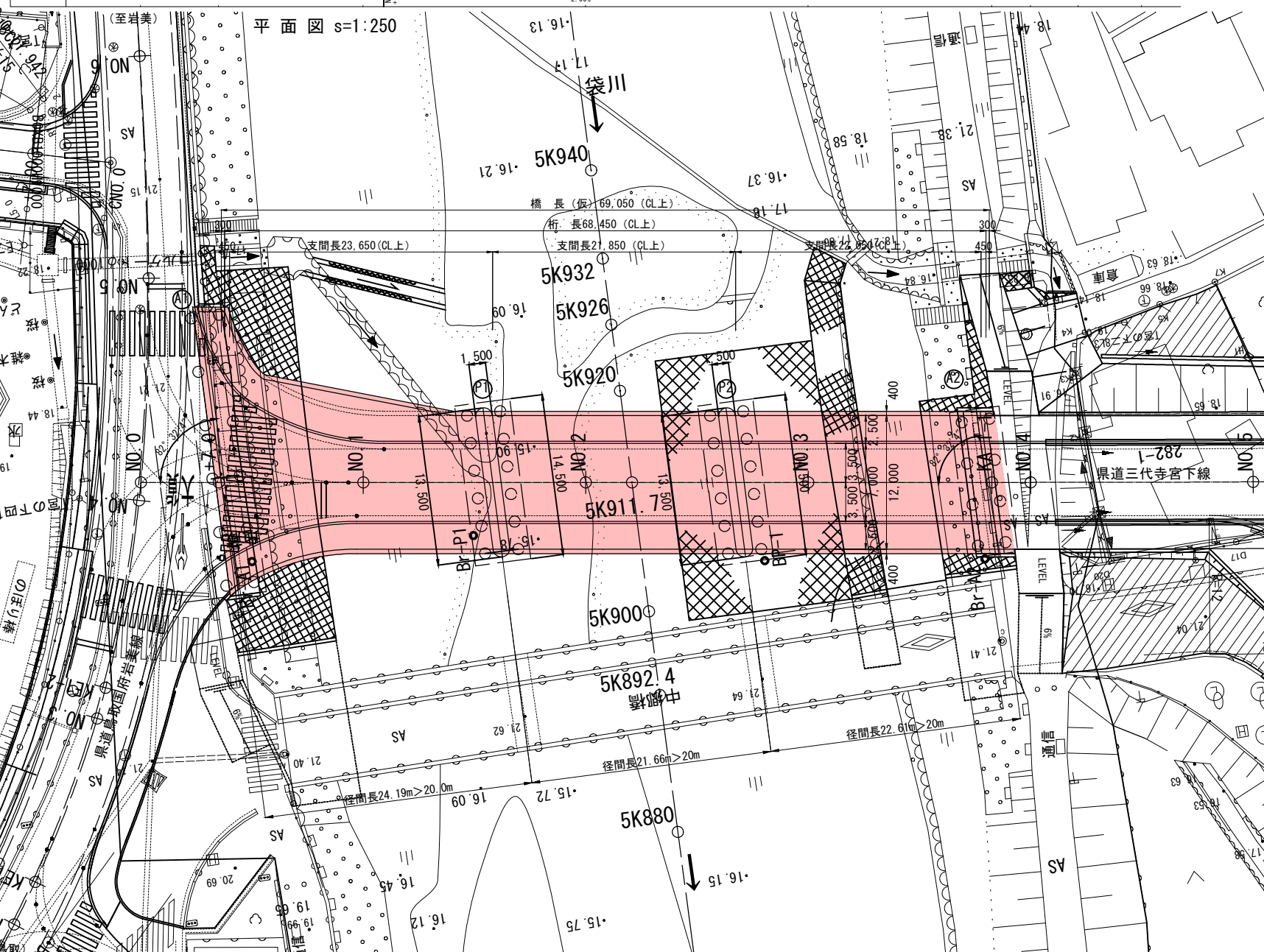
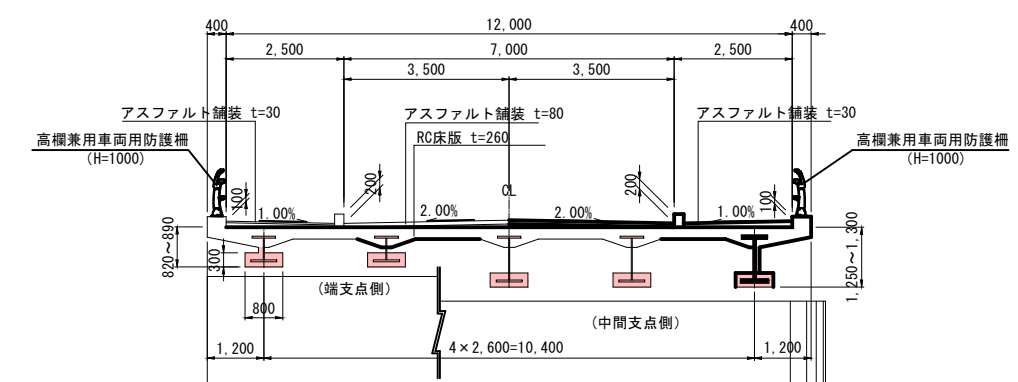
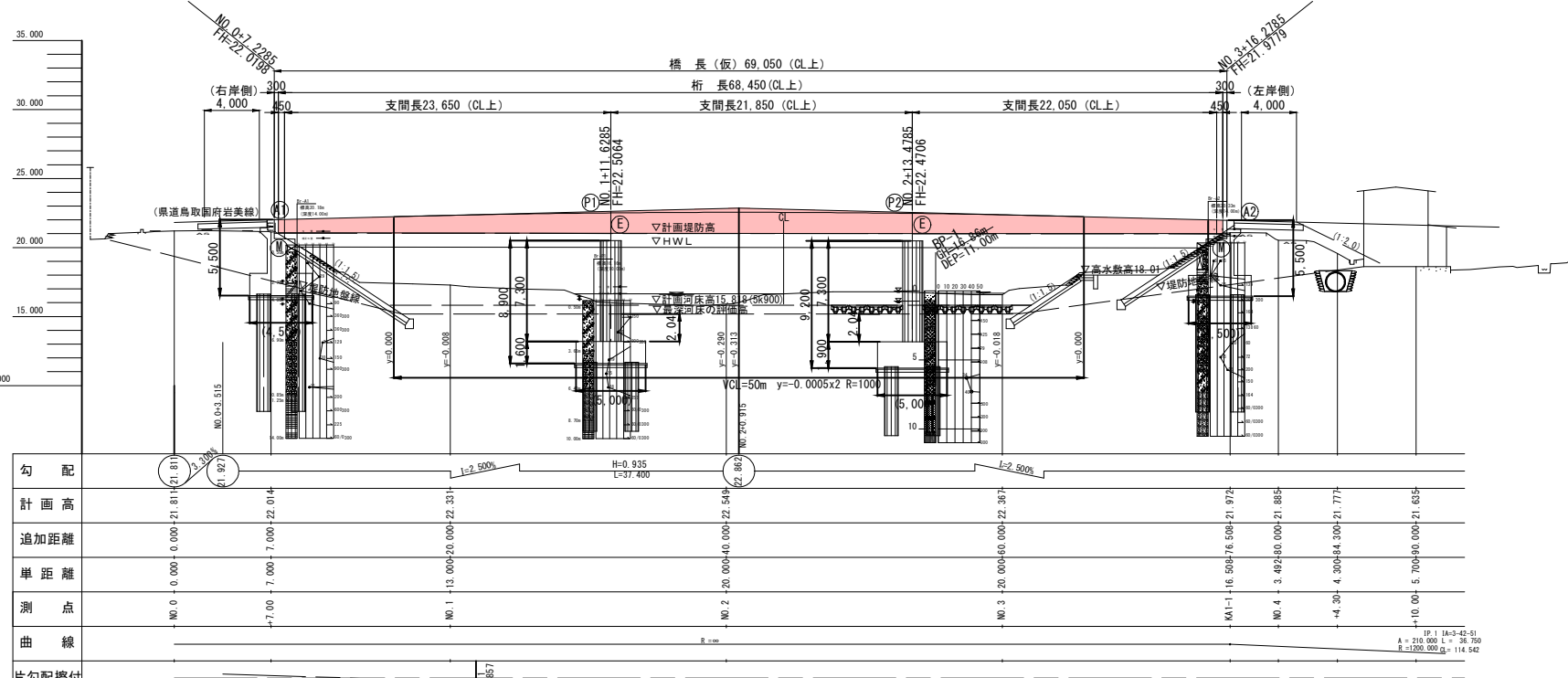


側面図 s=1:250

中郷橋橋梁一般図

断面図 s=1:80

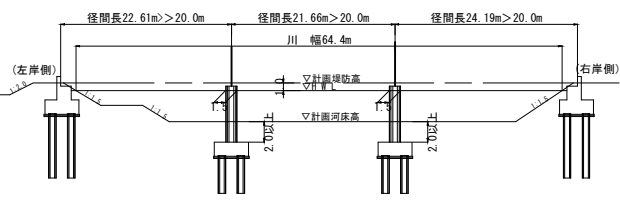


設計条件

橋名	(仮)中郷橋		
路線名	一般県道三代寺宮下線		
河川名	一級河川千代川水系袋川		
道路規格	第3種3級		
設計速度	V=40km/h		
橋の重要度	B種の橋		
橋長	(仮)69.050m (CL上)		
桁長	68.450m (CL上)		
支間長	A1~P1:23.65m、P1~P2:21.850m、P2~A2:22.050m		
有効幅員	12.00m (車道:3.50m×2、歩道:2.50m×2)		
斜角	82°32'04"		
舗装	アスファルト舗装:車道t=80mm 歩道t=30mm		
縦断勾配	2.50%拌み勾配		
横断勾配	標準部:車道:2.0%拌み勾配、歩道1.0%片勾配		
支承形式	ゴム支承		
設計荷重	活荷重	B活荷重	
	雷荷重	ws=1KN/m ²	
	添架物	下流側:NTT(φ100-5架)、鳥取市(φ150-1架) 下流側:国土交通省(1架)、公安委員会(信号機) 上流側:公安委員会(信号機)、日本海カブ(1架)(案)	
上部構造	上部工形式	3径間連続プレベーム合桁橋	
	使用材料	コンクリート	下フランジ:σ _{ck} =50N/mm ² 床版・横桁・ウェブ:σ _{ck} =30N/mm ² 地覆:σ _{ck} =24N/mm ²
		鋼材	SM400・SM490Y SD345
架設方法	ベント+トラッククレーン架設		
橋台	橋台形式	A1橋台:逆T式橋台 A2橋台:逆T式橋台	
	使用材料	コンクリート:σ _{ck} =24N/mm ² 、鉄筋:SD345	
	裏込土定数	γ=19KN/m ³ 、φ=30°、C=0KN/m ²	
	基礎形式	場所打ち杭(全回転式工法)	
橋脚	使用材料	コンクリート:σ _{ck} =30(24)N/mm ² 、鉄筋:SD345	
	橋脚形式	P1橋脚:壁式橋脚 P2橋脚:壁式橋脚	
	使用材料	コンクリート:σ _{ck} =24N/mm ² 、鉄筋:SD345	
	基礎形式	場所打ち杭(全回転式工法)	
適用示方書	道路橋示方書・同解説I~V(平成24年3月)		

- 河川条件
- 河川名:一級河川千代川水系袋川
 - 計画洪水流量:Q=550m³/s
 - 径間長:20m(緩和規定)
(河川管理施設構造令 第63条2項 P.303)
 - 河積阻害率:(1.5m×2)/64.4m=4.7%<5%...0.K
(河川管理施設構造令 第62条 P.295)

河川断面図(5k911.7)

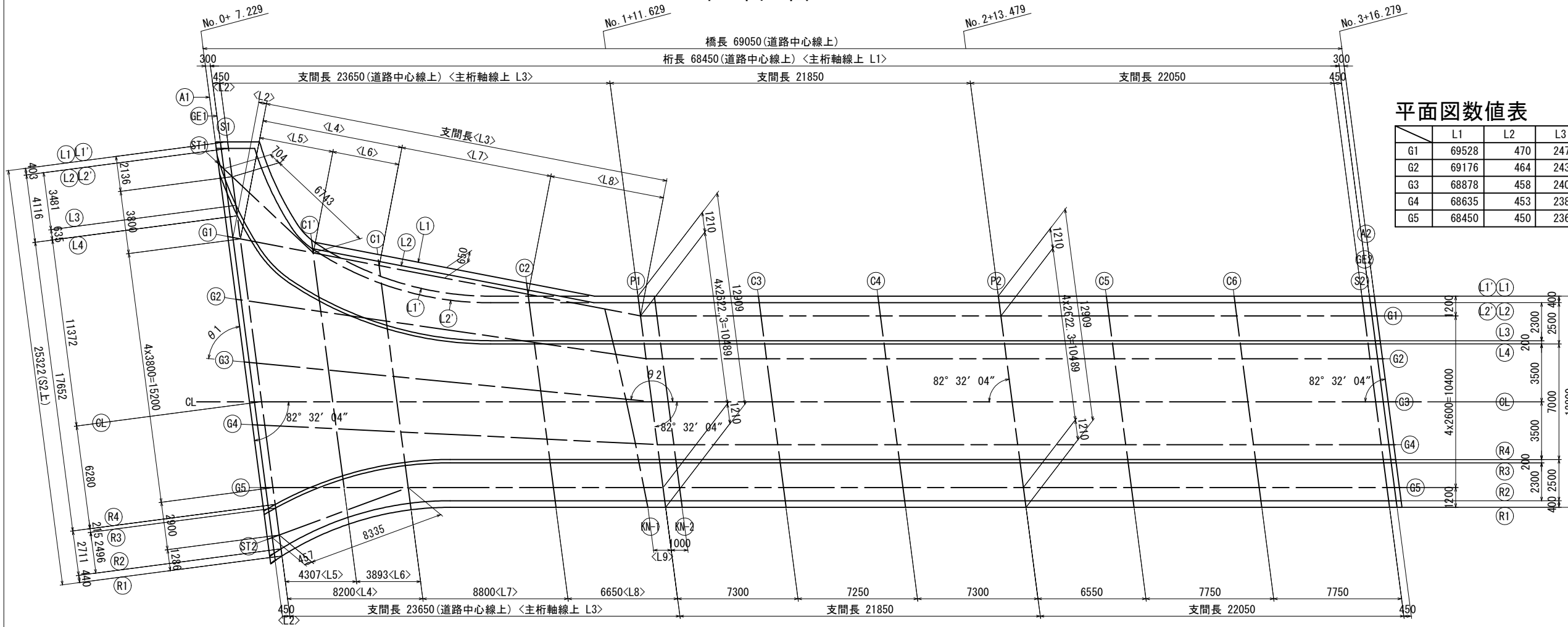


R6~R8債務 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線
県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)	
図名	中郷橋橋梁一般図
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全47葉中の内1
令和6~8年度施工	鳥取県
鳥取県土整備事務所	
※A3:縮小50%	

線形図 (その1)

平面図 S=1:150

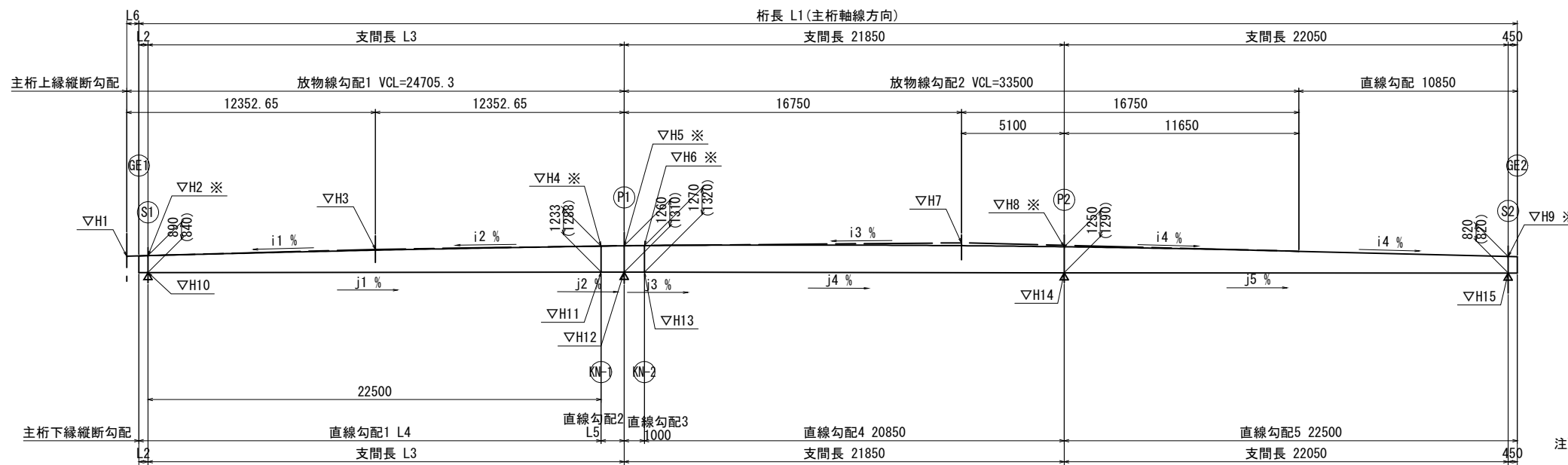


平面図数値表

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9
G1	69528	470	24708	8567	4500	4067	9194	6947	2208
G2	69176	464	24362	8447	4437	4010	9065	6850	1862
G3	68878	458	24070	8346	4384	3962	8956	6768	1570
G4	68635	453	23832	8263	4340	3923	8868	6701	1332
G5	68450	450	23650	8200	4307	3893	8800	6650	1150

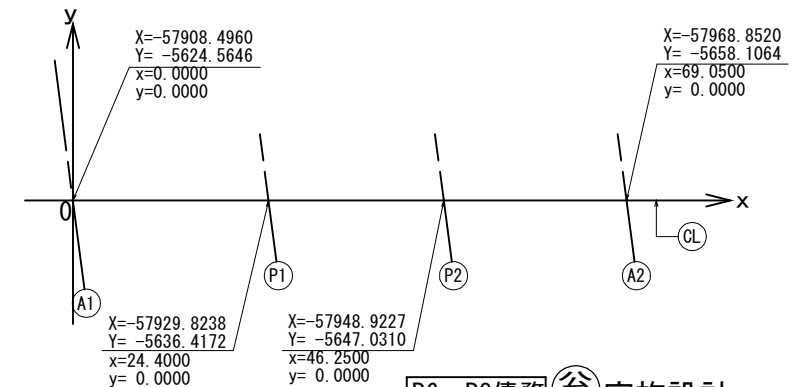
	θ1	θ2
G1	71° 38' 12"	169° 06' 08"
G2	74° 15' 59"	171° 43' 55"
G3	76° 57' 58"	174° 25' 54"
G4	79° 43' 33"	177° 11' 29"
G5	82° 32' 04"	180° 00' 00"

主桁側面形状図 S=1:150



小座標の設定

道路中心線CLとA1の交点を原点(0,0)とし、CLの直線部をx軸とする。原点を通りx軸に直交する直線をy軸とする。



主桁形状図数値表

	桁長・支間長等					主桁上縁側標高									主桁上縁側勾配				主桁下縁側標高					主桁下縁側勾配						
	L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	i1	i2	i3	i4	H10	H11	H12	H13	H14	H15	j1	j2	j3	j4	j5	
G1	69528	470	24708	22970	2208	-472.7	22.0358	22.0358	22.2250	22.3171	22.3379	22.3470	22.4994	22.3098	21.8516	1.532	0.914	0.964	2.386	21.1458	21.0842	21.0779	21.0770	21.0598	21.0316	0.274	0.285	0.090	0.082	0.128
G2	69176	464	24362	22964	1862	-120.7	21.9860	21.9920	22.2017	22.3197	22.3412	22.3501	22.4982	22.3073	21.8431	1.746	1.129	0.937	2.413	21.1020	21.0869	21.0812	21.0801	21.0573	21.0231	0.067	0.306	0.110	0.109	0.155
G3	68878	458	24070	22958	1570	177.3	21.9357	21.9500	22.2163	22.3275	22.3444	22.3530	22.4970	22.3047	21.8347	2.272	1.037	0.911	2.439	21.1101	21.0396	21.0344	21.0335	21.0147	21.0147	0.313	0.331	0.090	0.090	0.000
G4	68635	453	23832	22953	1332	420.3	21.8844	21.9060	22.1922	22.3303	22.3475	22.3558	22.4956	22.3020	21.8262	2.492	1.257	0.884	2.466	21.0660	21.0424	21.0375	21.0363	21.0120	21.0062	0.105	0.368	0.120	0.117	0.026
G5	68450	450	23650	22950	1150	605.3	21.8316	21.8600	22.1673	22.3330	22.3504	22.3585	22.4942	22.2992	21.8177	2.718	1.482	0.859	2.492	21.0200	21.0451	21.0404	21.0390	21.0092	20.9977	-0.112	0.409	0.140	0.143	0.052

注) 1. ()内の桁高はG3~G5桁を示す。
 2. ※印の標高値は、主桁上縁上の標高値を示す。

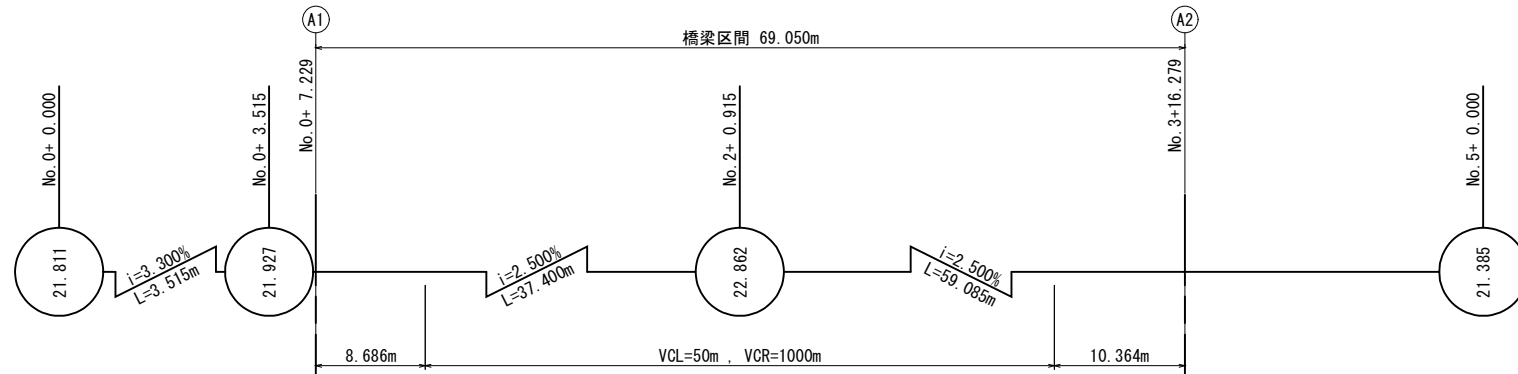
R6~R8債務 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
位置	県道三代寺宮下線 (中郷橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	線形図(その1)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 2		
令和6~8年度施行 鳥取県			
鳥取県土整備事務所			

※A3の場合: 縮尺50%

線形図 (その2)

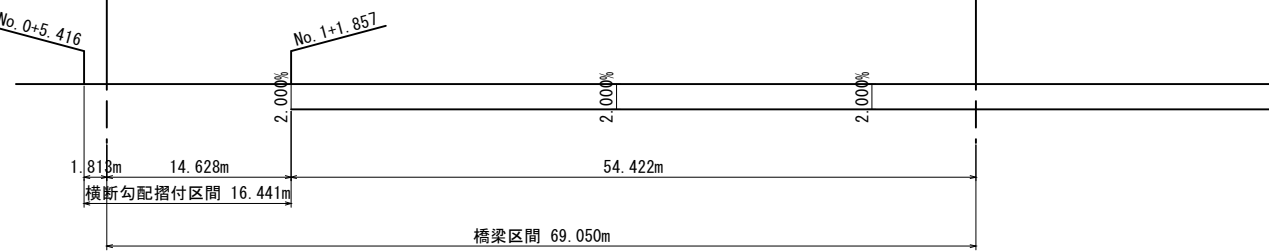
縦断線形要素



平面線形要素

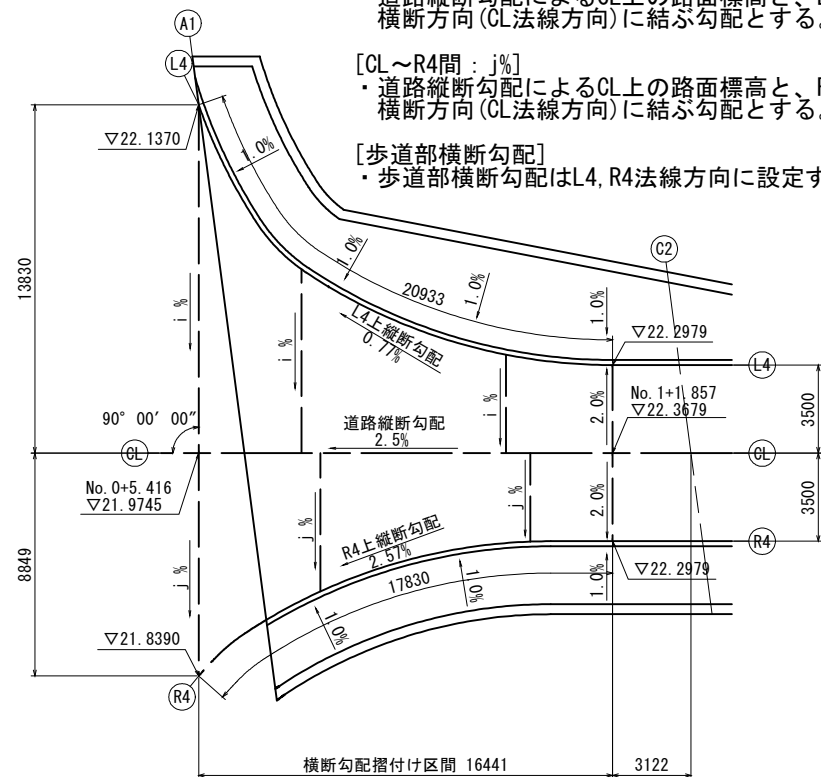


横断線形要素

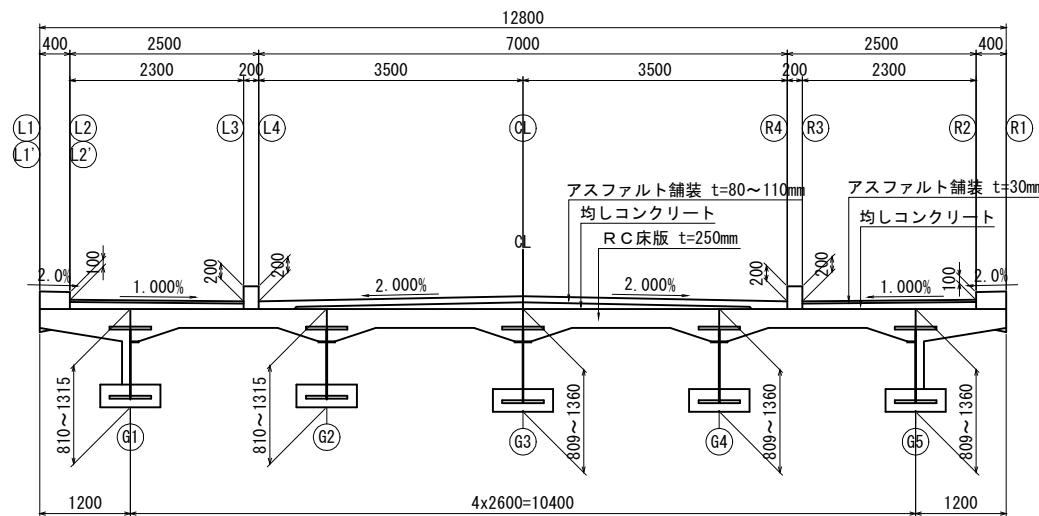


横断勾配摺付け区間の車道横断勾配

- [L4~CL間: i%]
道路縦断勾配によるCL上の路面標高と、L4上縦断勾配によるL4上の路面標高を横断方向 (CL法線方向) に結ぶ勾配とする。勾配値は橋軸方向に変化する。
- [CL~R4間: j%]
道路縦断勾配によるCL上の路面標高と、R4上縦断勾配によるR4上の路面標高を横断方向 (CL法線方向) に結ぶ勾配とする。勾配値は橋軸方向に変化する。
- [歩道部横断勾配]
歩道部横断勾配はL4, R4法線方向に設定する。



断面図 S=1:50



構造高表

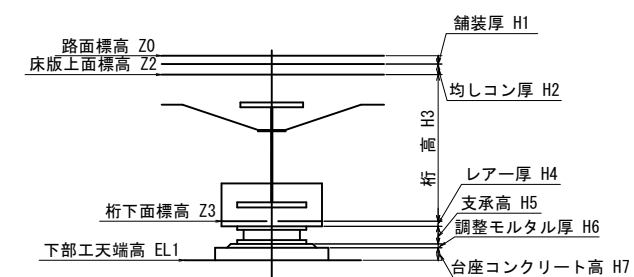
		S1支点						
		ST1	G1	G2	G3	G4	G5	ST2
路面標高	Z0	22.145	22.147	22.110	22.068	22.019	21.965	21.946
舗装厚	H1	0.030	0.080	0.080	0.080	0.080	0.080	0.030
均しコン厚	H2	0.034	0.031	0.038	0.038	0.033	0.025	0.090
床版上面標高	Z2	22.081	22.036	21.992	21.950	21.906	21.860	21.826
桁高	H3	0.890	0.890	0.890	0.840	0.840	0.840	0.800
桁下面標高	Z3	21.191	21.146	21.102	21.110	21.066	21.020	21.026
レアー厚	H4	0.024	0.021	0.020	0.022	0.021	0.020	0.000
支承高	H5	0.146	0.235	0.235	0.235	0.235	0.235	0.146
調整モルタル厚	H6	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030
台座コンクリート高	H7	0.247	0.141	0.123	0.154	0.136	0.116	0.250
下部工天端高	EL1	20.744	20.719	20.694	20.669	20.644	20.619	20.600

		P1支点				
		G1	G2	G3	G4	G5
路面標高	Z0	22.445	22.451	22.506	22.458	22.458
舗装厚	H1	0.030	0.080	0.080	0.080	0.030
均しコン厚	H2	0.077	0.030	0.082	0.030	0.077
床版上面標高	Z2	22.338	22.341	22.344	22.348	22.351
桁高	H3	1.260	1.260	1.310	1.310	1.310
桁下面標高	Z3	21.078	21.081	21.034	21.038	21.041
レアー厚	H4	0.020	0.021	0.021	0.021	0.021
支承高	H5	0.389	0.389	0.389	0.389	0.389
調整モルタル厚	H6	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030
台座コンクリート高	H7	0.145	0.147	0.100	0.104	0.107
下部工天端高	EL1	20.494	20.494	20.494	20.494	20.494

		P2支点				
		G1	G2	G3	G4	G5
路面標高	Z0	22.424	22.423	22.471	22.414	22.407
舗装厚	H1	0.030	0.080	0.080	0.080	0.030
均しコン厚	H2	0.084	0.036	0.086	0.032	0.078
床版上面標高	Z2	22.310	22.307	22.305	22.302	22.299
桁高	H3	1.250	1.250	1.290	1.290	1.290
桁下面標高	Z3	21.060	21.057	21.015	21.012	21.009
レアー厚	H4	0.021	0.021	0.020	0.020	0.020
支承高	H5	0.389	0.389	0.389	0.389	0.389
調整モルタル厚	H6	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030
台座コンクリート高	H7	0.150	0.147	0.106	0.103	0.100
下部工天端高	EL1	20.470	20.470	20.470	20.470	20.470

		S2支点				
		G1	G2	G3	G4	G5
路面標高	Z0	21.959	21.953	21.997	21.936	21.925
舗装厚	H1	0.030	0.080	0.080	0.080	0.030
均しコン厚	H2	0.077	0.030	0.082	0.030	0.077
床版上面標高	Z2	21.852	21.843	21.835	21.826	21.818
桁高	H3	0.820	0.820	0.820	0.820	0.820
桁下面標高	Z3	21.032	21.023	21.015	21.006	20.998
レアー厚	H4	0.021	0.021	0.020	0.020	0.020
支承高	H5	0.204	0.204	0.204	0.204	0.204
調整モルタル厚	H6	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030
台座コンクリート高	H7	0.148	0.139	0.132	0.123	0.115
下部工天端高	EL1	20.629	20.629	20.629	20.629	20.629

記号説明



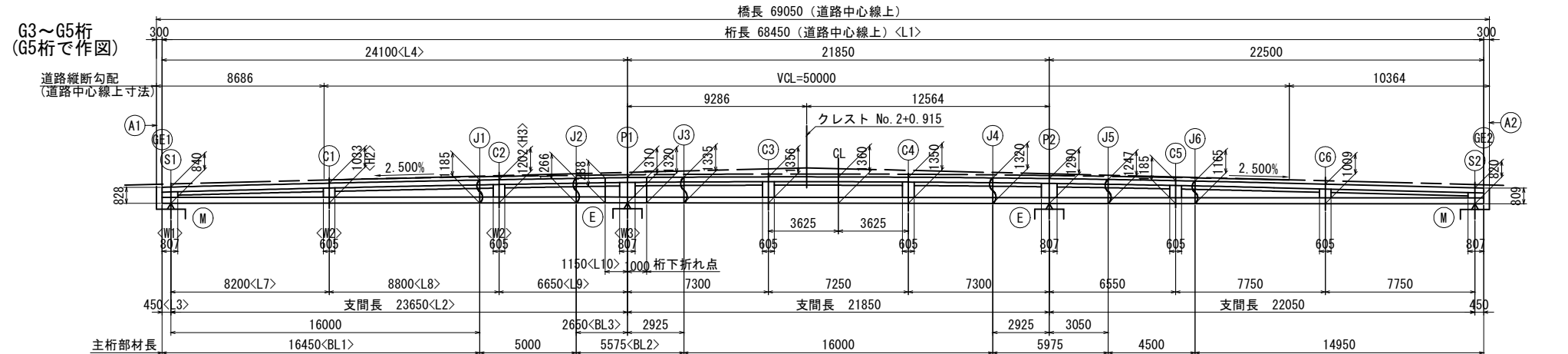
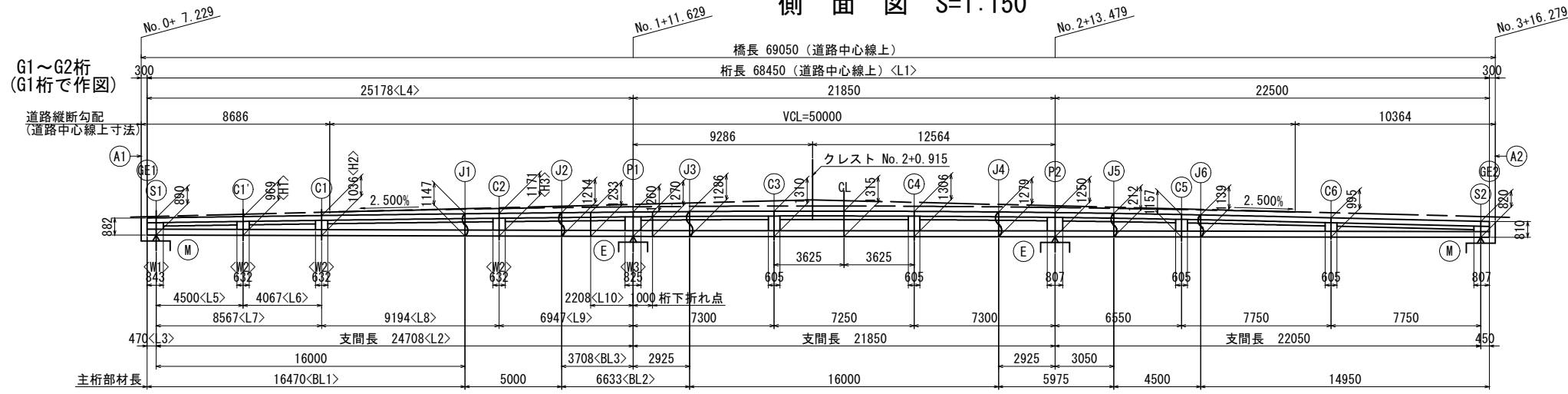
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
位置	県道三代寺宮下線 (中郷橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	線形図 (その2)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 3		
令和 6~8 年度施行	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

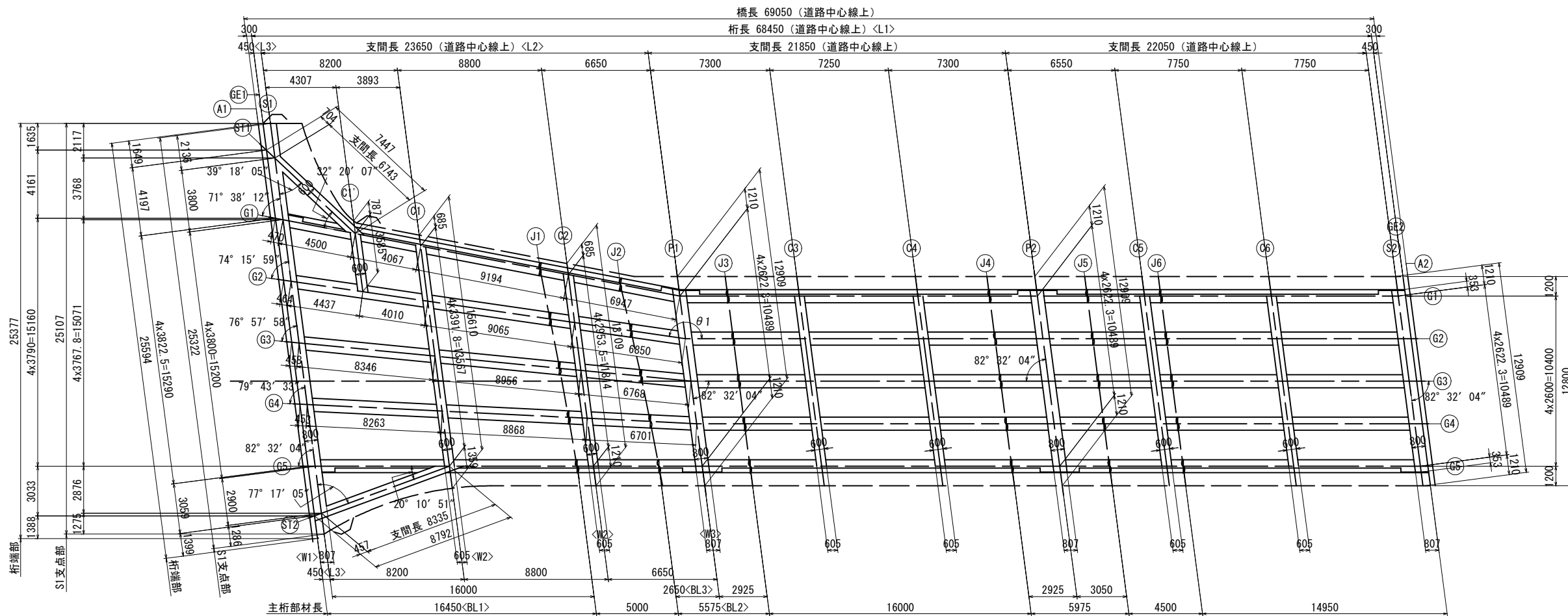
※A3の場合: 縮尺50%

上部工構造一般図 (その1)

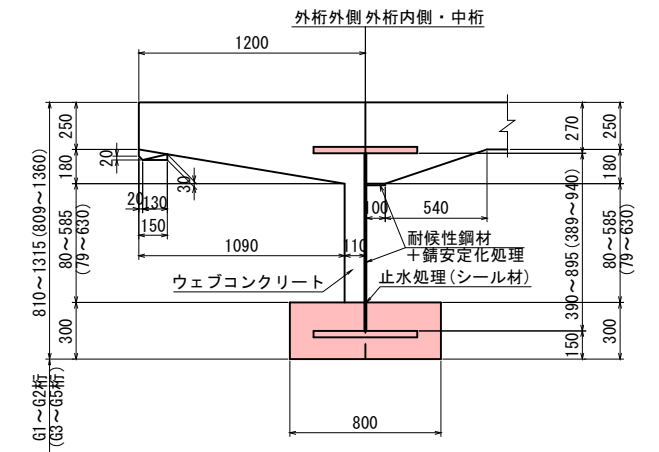
側面図 S=1:150



平面図 S=1:150



プレビーム断面図 S=1:20



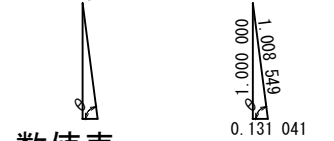
数値表

	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
G1	69528	24708	470	25178	4500	4067	8567	9194	6947	2208
G2	69176	24362	464	24826	4437	4010	8447	9065	6850	1862
G3	68878	24070	458	24528	—	—	8346	8956	6768	1570
G4	68635	23832	453	24285	—	—	8263	8868	6701	1332
G5	68450	23650	450	24100	—	—	8200	8800	6650	1150

	BL1	BL2	BL3	W1	W2	W3	H1	H2	H3	θ 1
G1	16470	6633	3708	843	632	825	969	1036	1171	169° 06' 08"
G2	16464	6287	3362	831	623	819	968	1034	1168	171° 43' 55"
G3	16458	5995	3070	821	616	814	—	1036	1207	174° 25' 54"
G4	16453	5757	2832	813	610	810	—	1034	1204	177° 11' 29"
G5	16450	5575	2650	807	605	807	—	1033	1202	180° 00' 00"

斜比

GE1~P1 θ=変化 P1~GE2 θ=82° 32' 04"



数値表

	θ
G1	71° 38' 12"
G2	74° 15' 59"
G3	76° 57' 58"
G4	79° 43' 33"
G5	82° 32' 04"

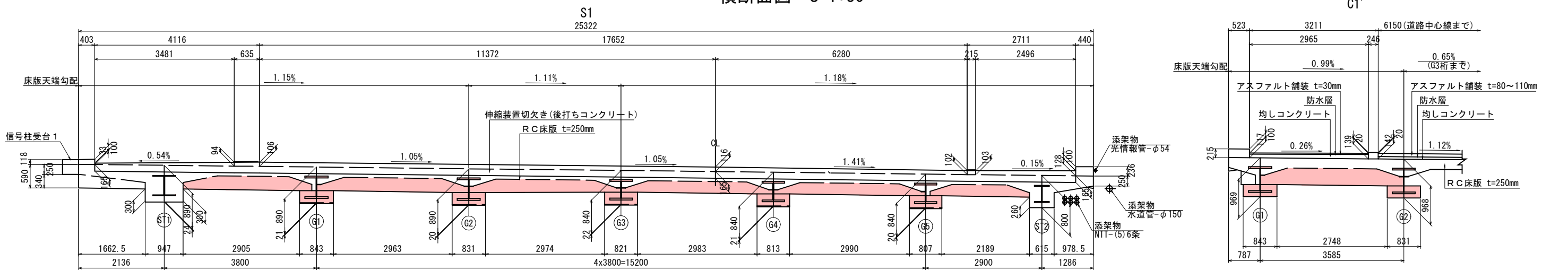
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	上部工構造一般図(その1)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 5		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

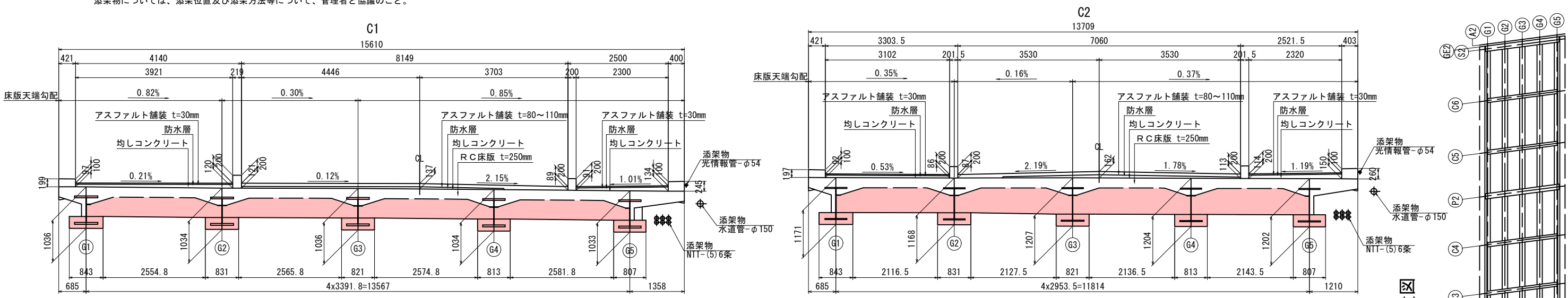
※A3の場合: 縮尺50%

上部工構造一般図（その2）

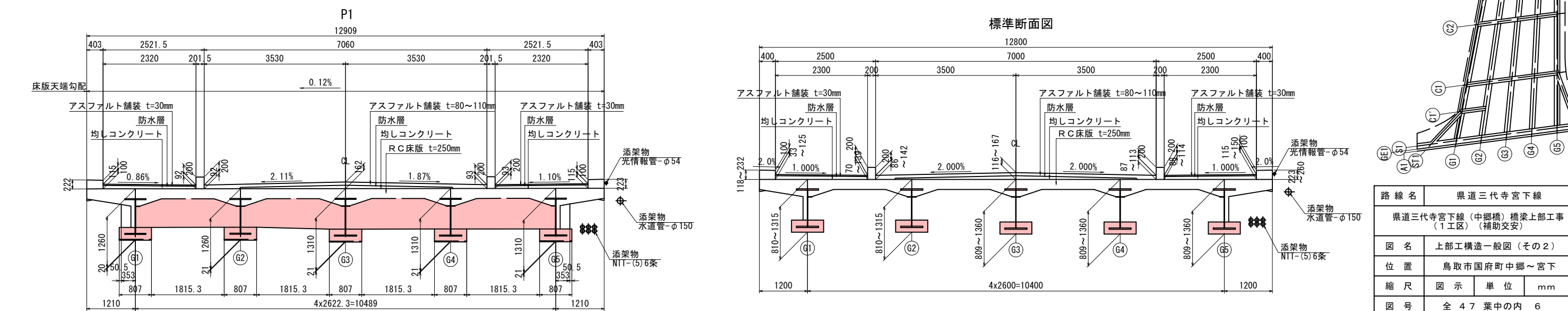
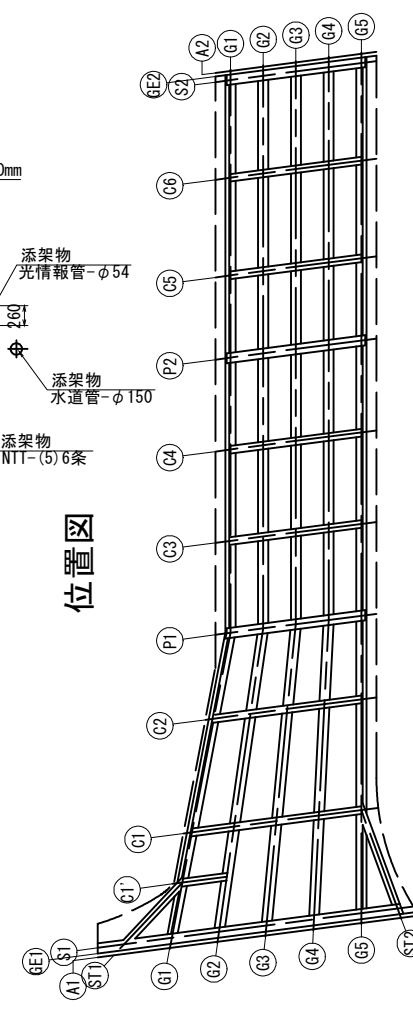
横断面図 S=1:50



注) 伸縮装置埋込み鉄筋については、伸縮装置図を参照のこと。
添架物については、添架位置及び添架方法等について、管理者と協議のこと。



位置図



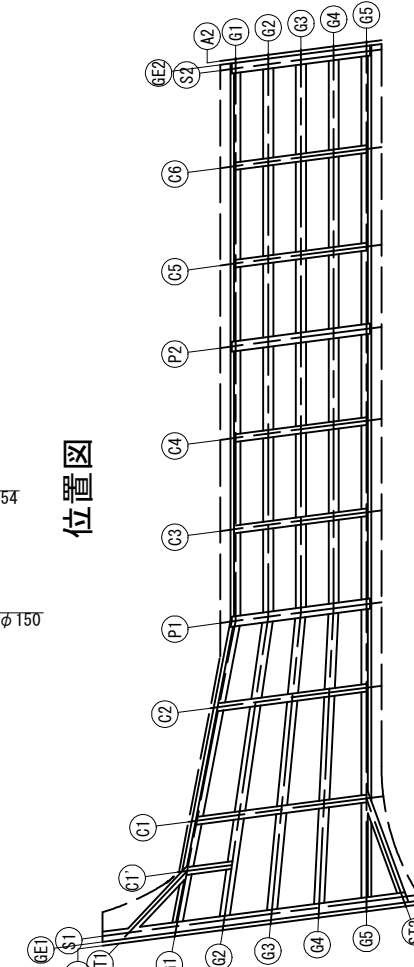
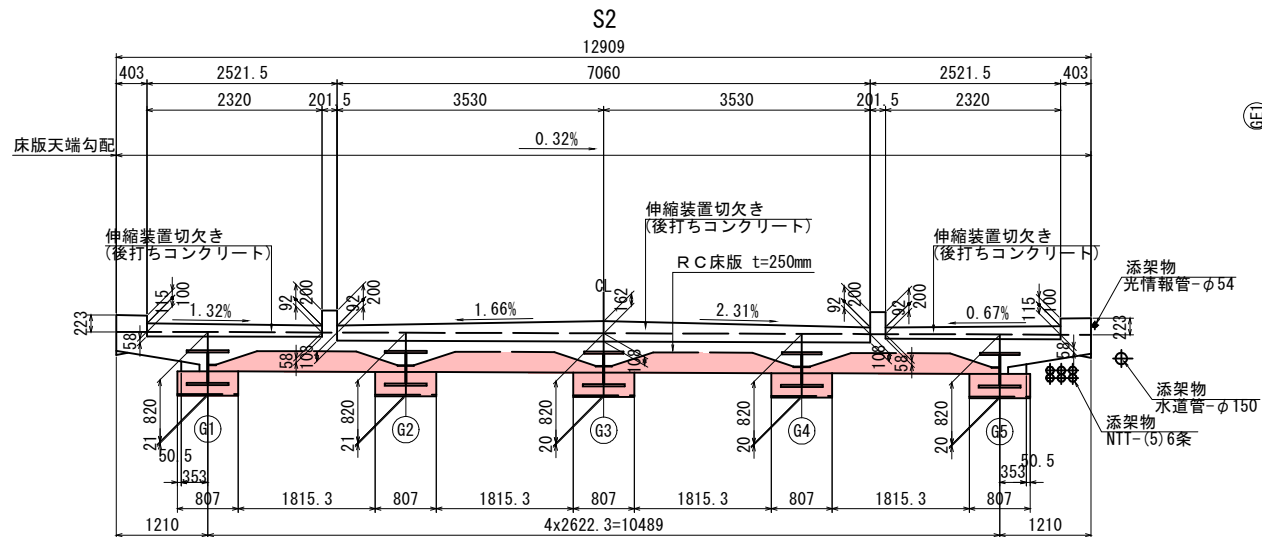
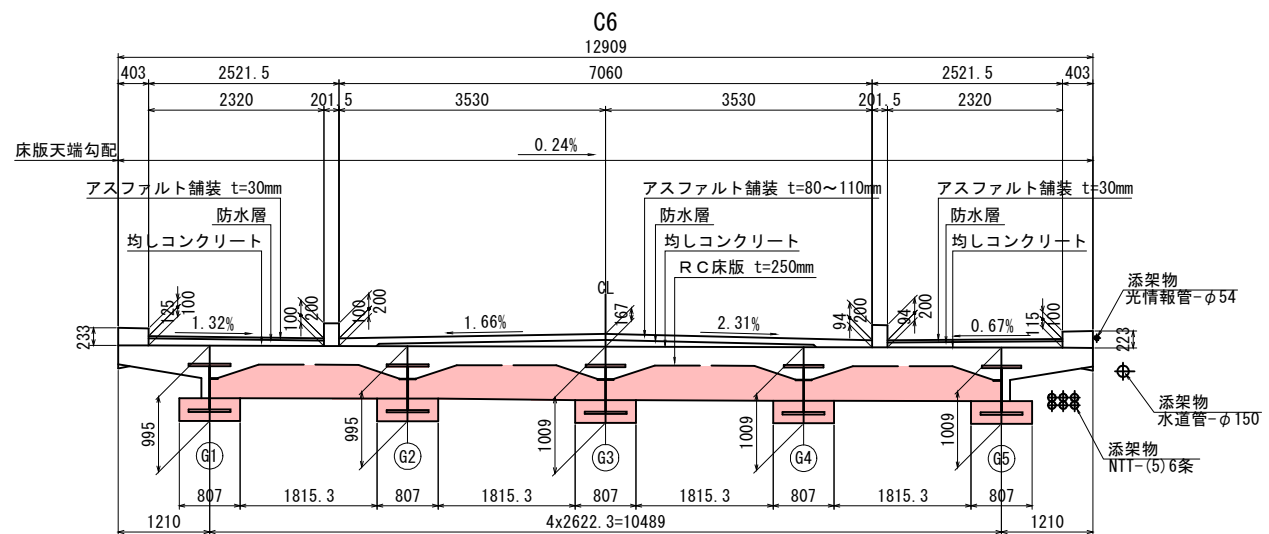
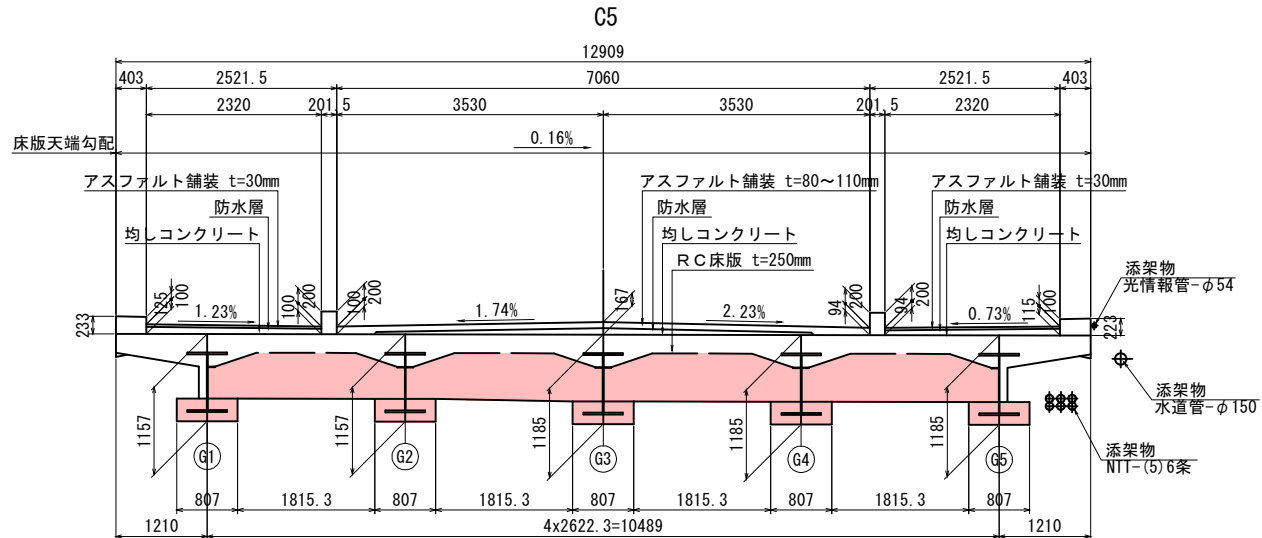
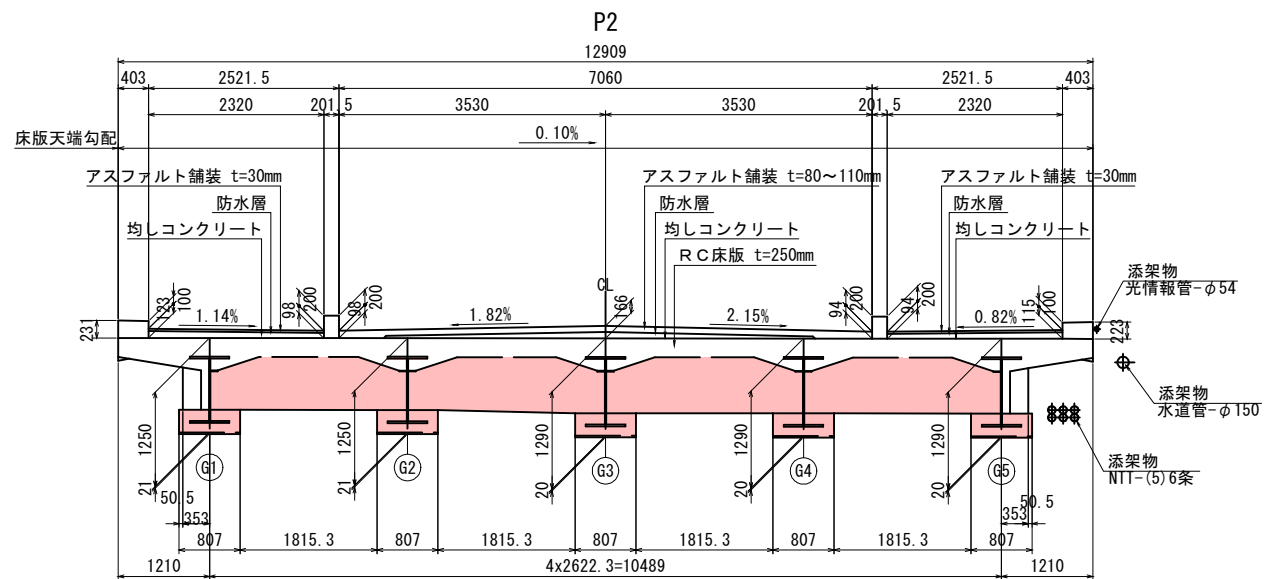
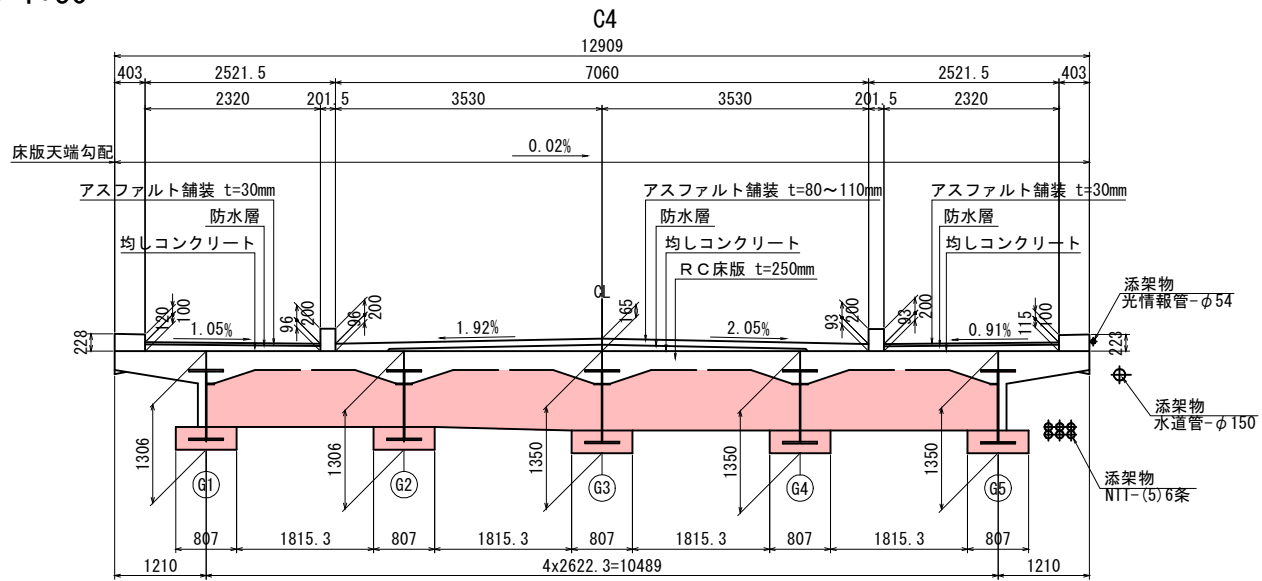
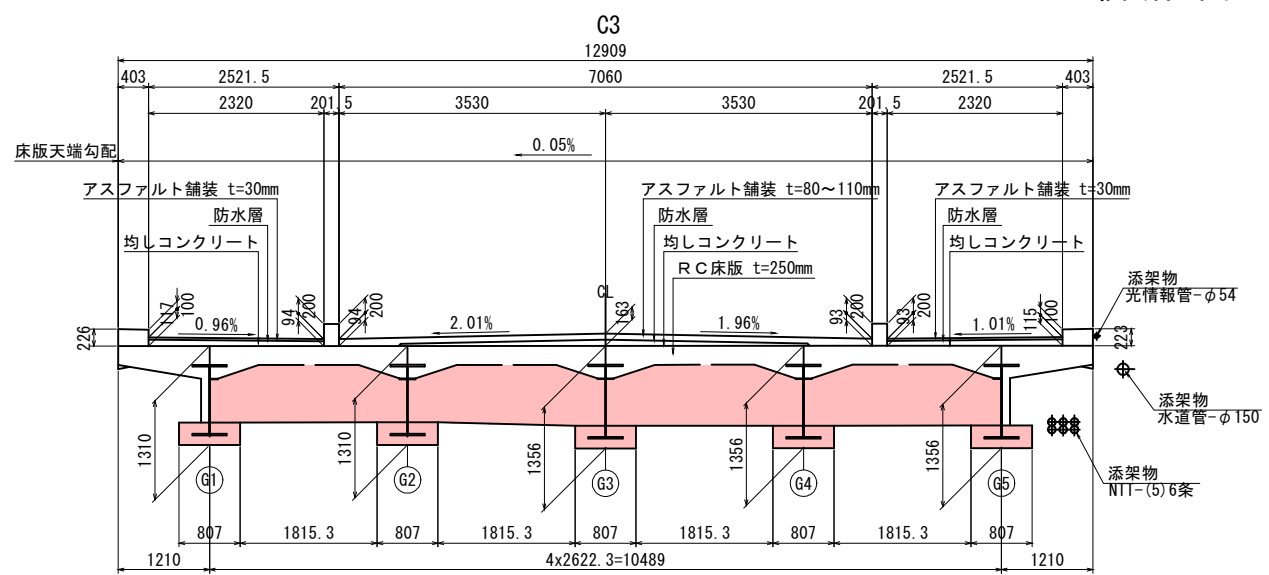
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線
橋名	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)
図名	上部工構造一般図 (その2)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 6
令和6~8年度施行	鳥取県
	鳥取県土整備事務所

※A3の場合: 縮尺50%

上部工構造一般図 (その3)

横断面図 S=1:50



注) 伸縮装置埋込み鉄筋については、伸縮装置図を参照のこと。
添架物については、添架位置及び添架方法等について、管理者と協議のこと。

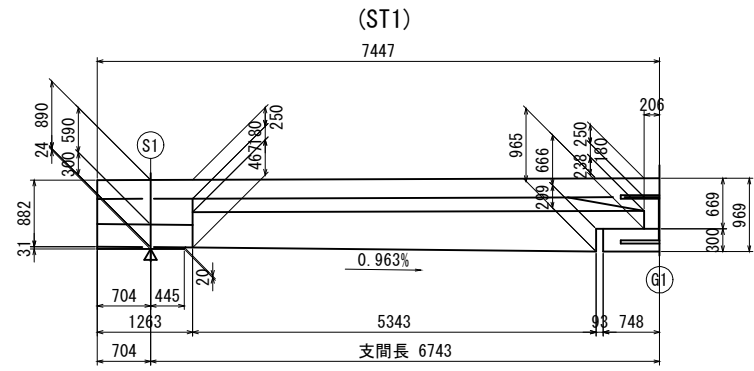
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	上部工構造一般図 (その3)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 7		
令和 6~8 年度施行	鳥取県		
鳥取県土整備事務所			

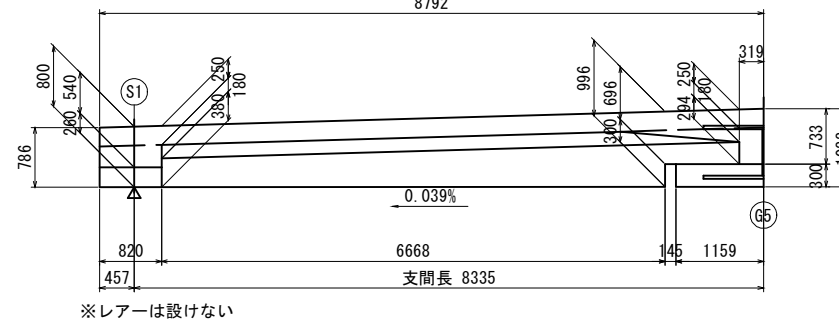
※A3の場合: 縮尺50%

上部工構造一般図 (その4)

枝桁側面図 S=1:50

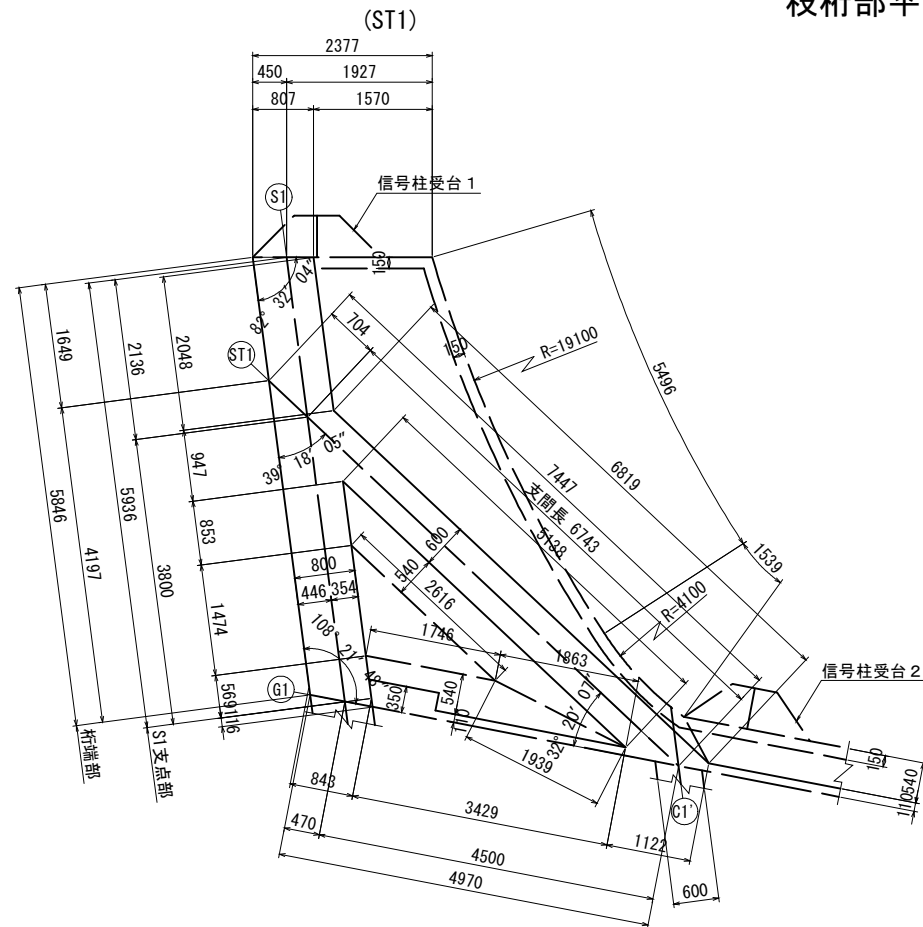


(ST2)



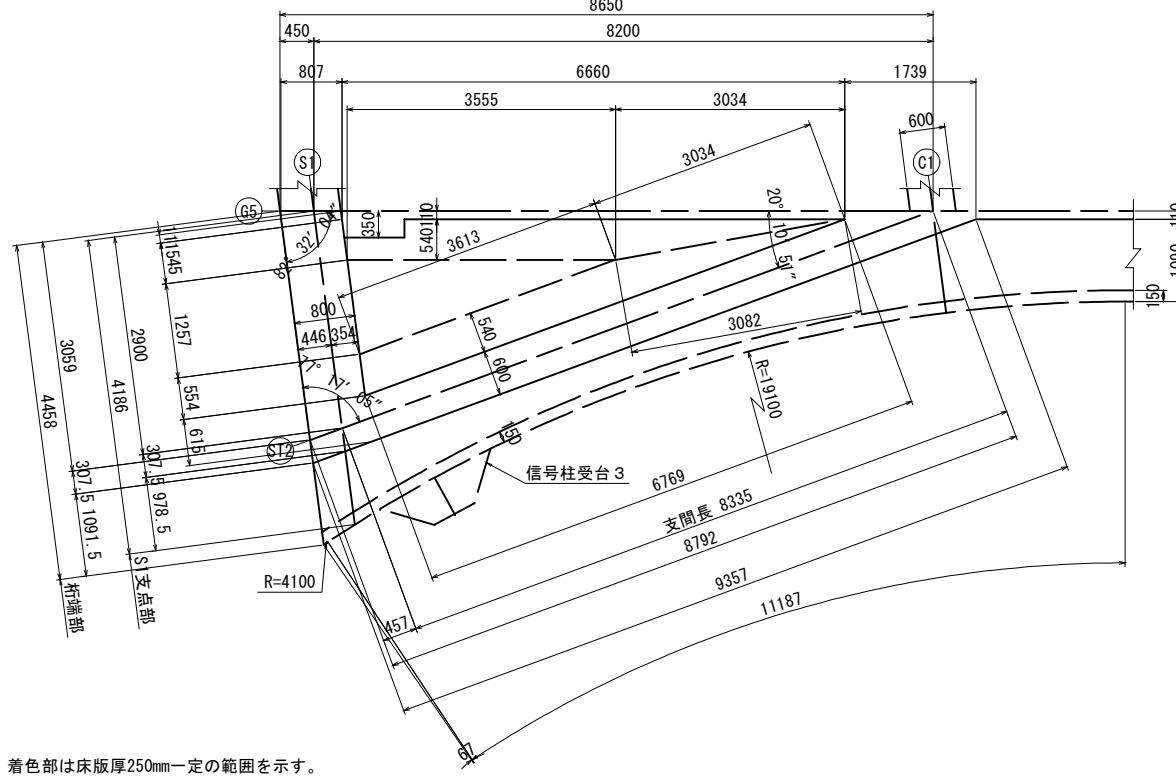
※レアーは設けない

枝桁部平面図 S=1:50



注) 着色部は床版厚250mm一定の範囲を示す。

(ST2)



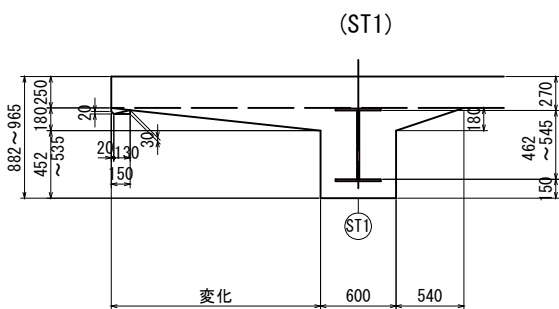
設計条件

形式	3径間連続プレビュー合桁橋
設計荷重	日活荷重
橋長	69.050m (道路中心線上)
桁長	68.450m (道路中心線上)
支間長	23.650+21.850+22.050m (道路中心線上)
有効幅員	車道=7.000m, 歩道=2.500m×2
全幅員	12.800m (道路中心線法線方向)、バチ幅あり
縦断勾配	2.500% 2.500% VCL=50m
横断勾配	車道 2.00% 2.00% 歩道 1.00% 1.00%
主桁本数	5本
桁高	G1~G2: 0.810~1.315m G3~G5: 0.809~1.360m
床版	RC床版 t=250mm
斜角	右 82° 32' 04" (道路中心線)
舗装	車道=アスファルト舗装 t=80~110mm 歩道=アスファルト舗装 t=30mm
適用図書	道路橋示方書・同解説 1~V ((社)日本道路協会(平成24年3月)) 土木工事設計マニュアル (平成29年4月 国土交通省中国地方整備局) プレビュー合桁橋設計施工指針 ((財)国土開発技術センター(平成9年7月))

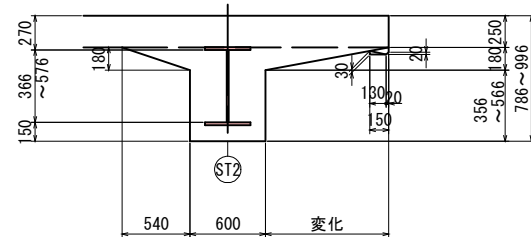
許容応力度

コンクリート	設計基準強度 σ_{ck}	50 N/mm ²
リリース時	設計基準強度 σ_{rl}	50 N/mm ²
リリース時	許容圧縮応力度 σ_{ca}	29.4 N/mm ²
持続荷重時	許容応力度	0 N/mm ²
粗骨材	最大寸法	25 mm
設計基準強度 σ_{ck}	30 N/mm ²	
粗骨材	最大寸法	25 mm
設計基準強度 σ_{ck}	30 N/mm ²	
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8.6 N/mm ²	
許容引張応力度 σ_{ta}	2.0 N/mm ²	
粗骨材	最大寸法	25 mm
設計基準強度 σ_{ck}	24 N/mm ²	
降伏点	応力度	355 N/mm ²
許容圧縮応力度 (設計荷重時)	210 N/mm ²	
許容引張応力度 (設計荷重時)	210 N/mm ²	
許容応力度 (プレフレクション時)	284 N/mm ²	
降伏点	応力度	235 N/mm ²
許容圧縮応力度 (設計荷重時)	140 N/mm ²	
許容引張応力度 (設計荷重時)	140 N/mm ²	
許容応力度 (プレフレクション時)	189 N/mm ²	

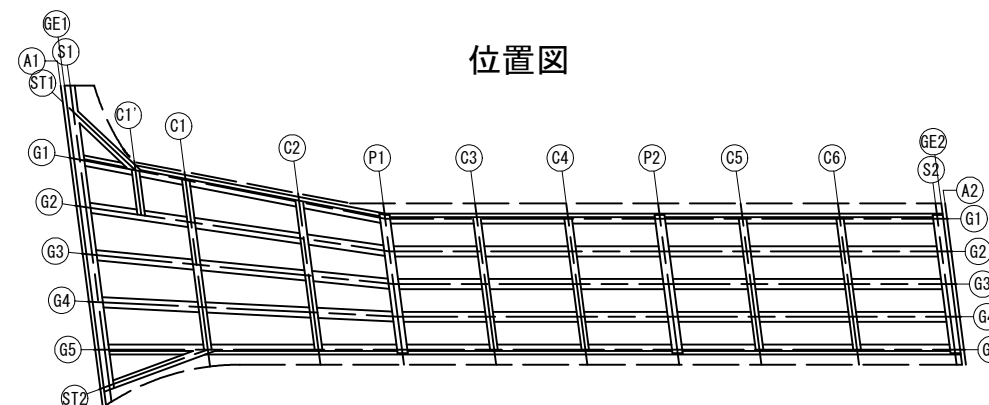
枝桁断面図 S=1:30



(ST2)



位置図



R6~R8債務 (公共) 実施設計

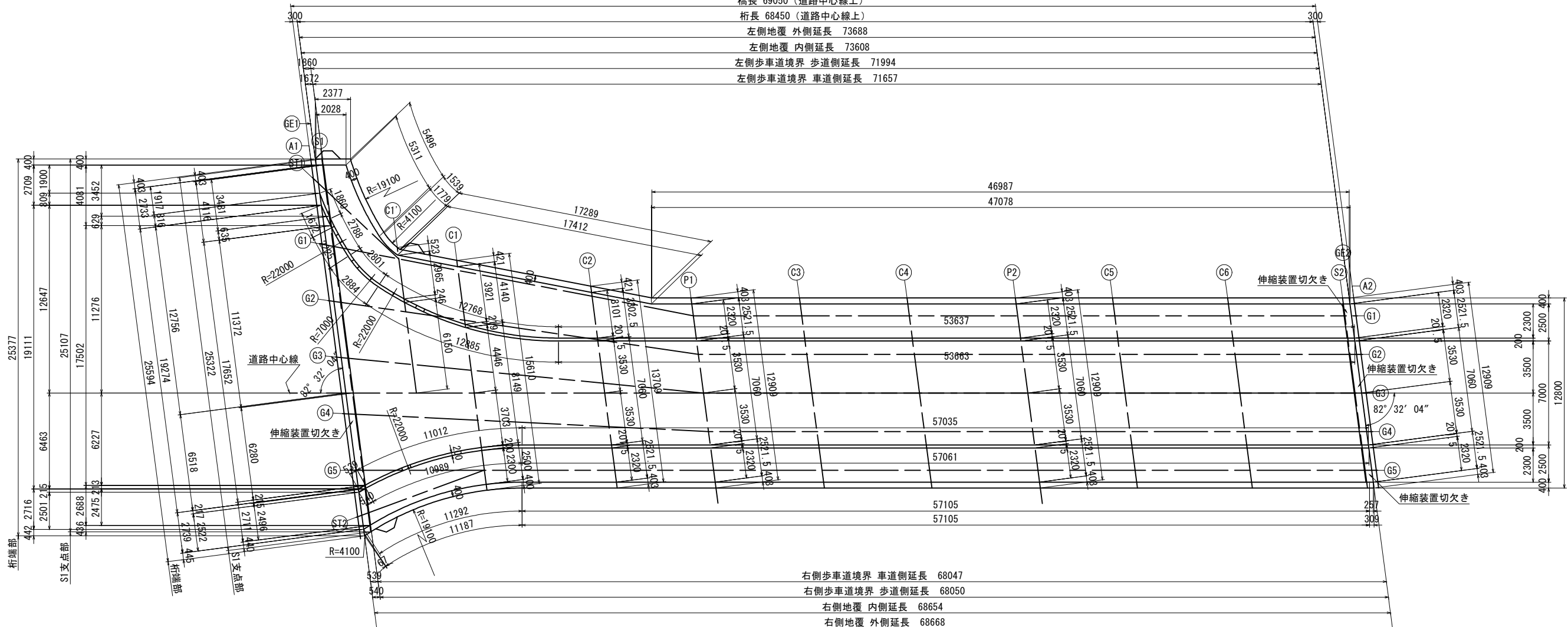
路線名	県道三代寺宮下線
県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	上部工構造一般図 (その4)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 8
令和6~8年度施行	鳥取県
鳥取県土整備事務所	

※A3の場合: 縮尺50%

上部工構造一般図 (その5)

橋面寸法平面図 S=1:150

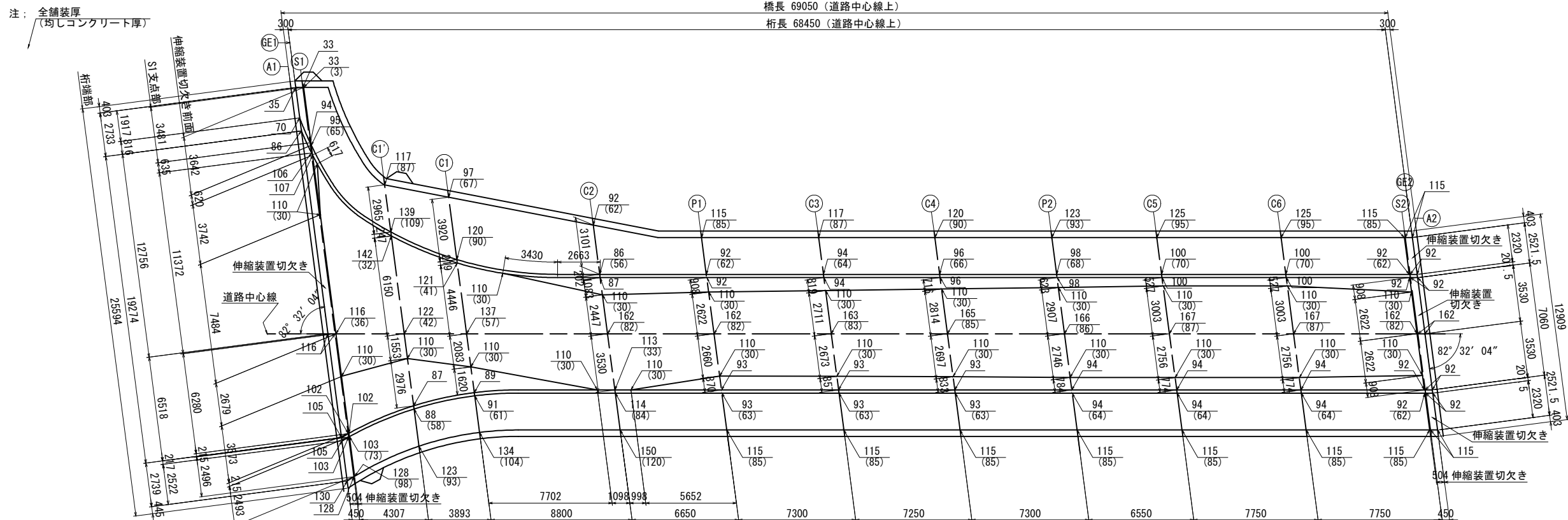
橋長 69050 (道路中心線上)
 桁長 68450 (道路中心線上)
 左側地覆 外側延長 73688
 左側地覆 内側延長 73608
 左側歩車道境界 歩道側延長 71994
 左側歩車道境界 車道側延長 71657



右側歩車道境界 車道側延長 68047
 右側歩車道境界 歩道側延長 68050
 右側地覆 内側延長 68654
 右側地覆 外側延長 68668

舗装厚平面図 (参考図) S=1:150

橋長 69050 (道路中心線上)
 桁長 68450 (道路中心線上)



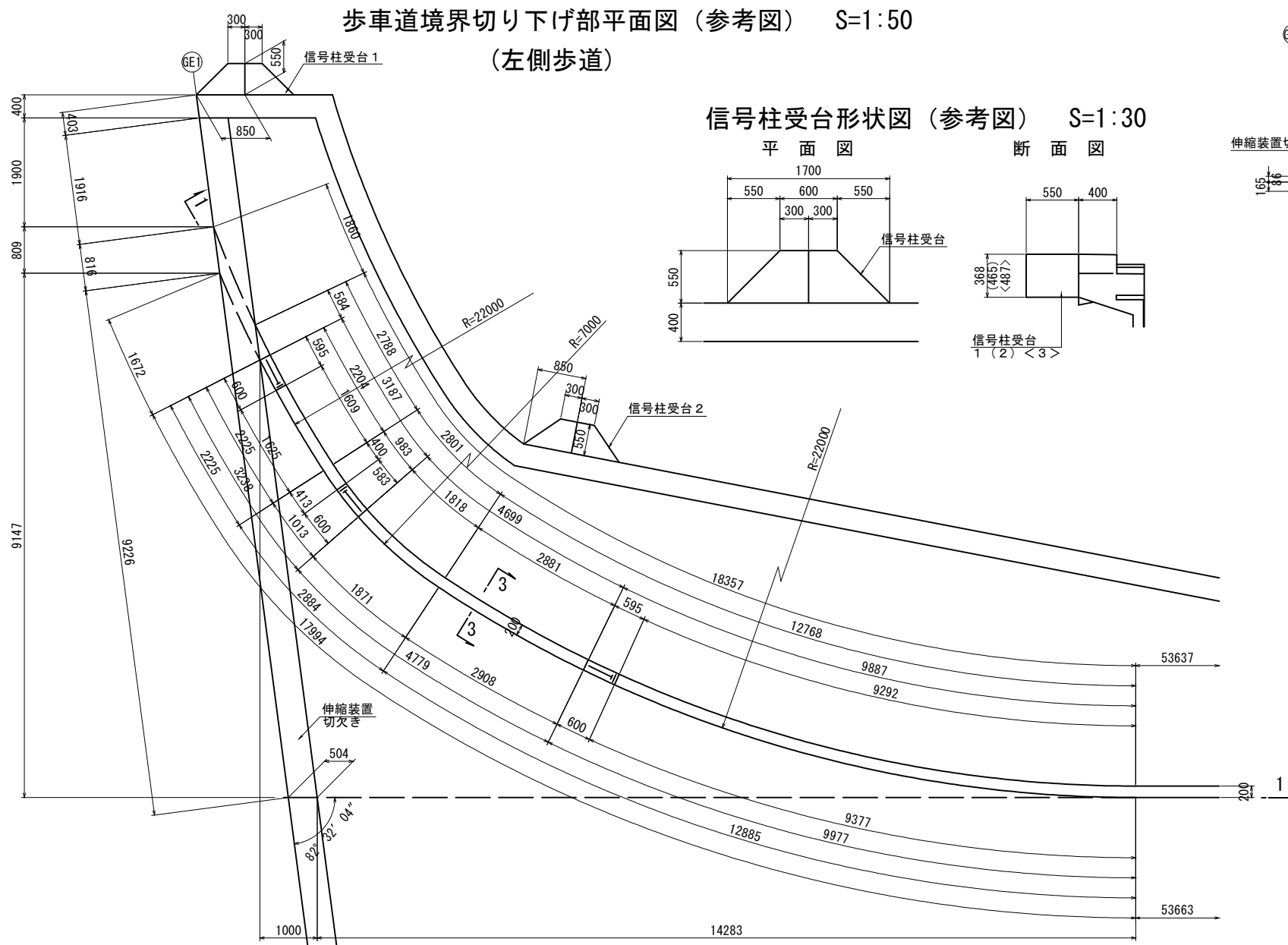
注: 全舗装厚
 (均しコンクリート厚)

R6~R8債務 公 実施設計	
路線名	県道三代寺宮下線
県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事 (1工区)(補助交安)	
図名	上部工構造一般図(その5)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 9
令和6~8年度施行 鳥取県	
鳥取県土整備事務所	

※A3の場合: 縮尺50%

上部工構造一般図 (その6)

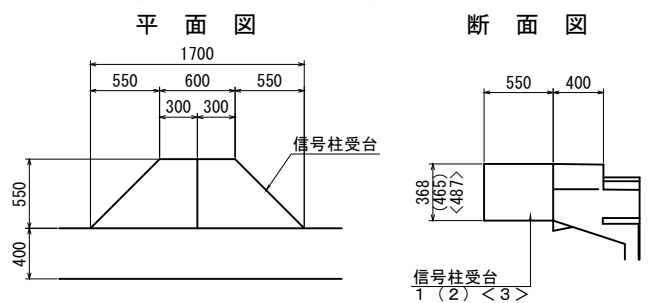
歩車道境界切り下げ部平面図 (参考図) S=1:50



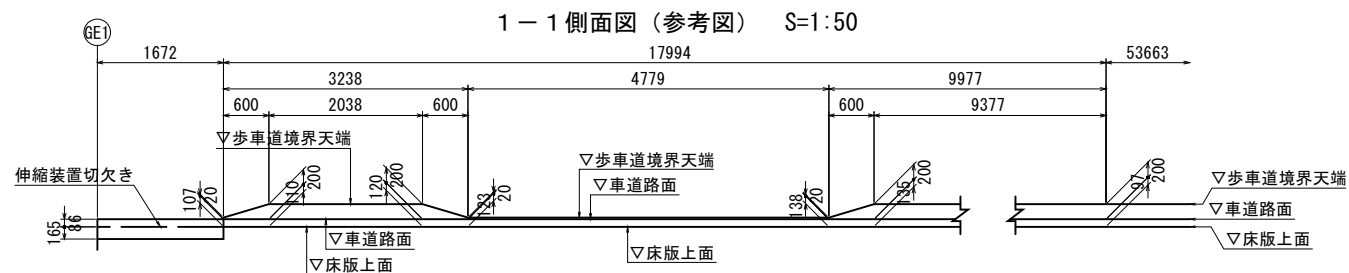
(左側歩道)

(右側歩道)

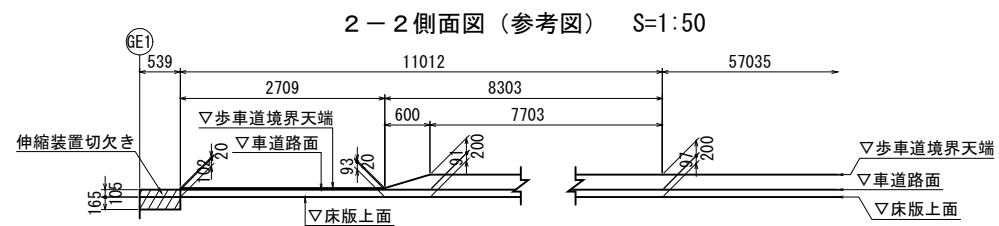
信号柱受台形状図 (参考図) S=1:30



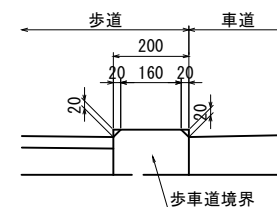
1-1側面図 (参考図) S=1:50



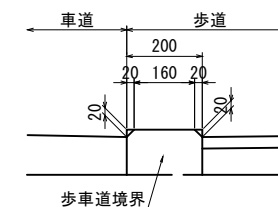
2-2側面図 (参考図) S=1:50



3-3断面図 (参考図) S=1:10

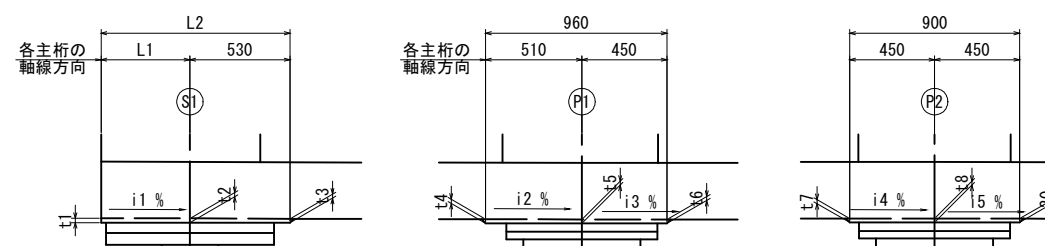


4-4断面図 (参考図) S=1:10



主桁レアー詳細図 S=1:20

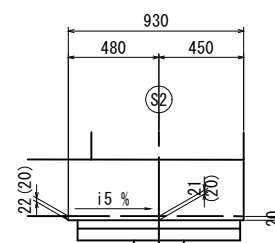
側面図



数値表

	L1		S1 支点					P1 支点					P2 支点		
	L1	L2	t1	t2	t3	i1	t4	t5	t6	i2	i3	t7	t8	i4	i5
G1	470	1000	22	21	20	0.274	21	20	20	0.285	0.090	21	21	0.082	0.128
G2	464	994	20	20	20	0.067	23	21	21	0.306	0.110	21	21	0.109	0.155
G3	458	988	23	22	20	0.313	23	21	21	0.331	0.090	20	20	0.090	0.000
G4	453	983	21	21	20	0.105	23	21	20	0.368	0.120	21	20	0.117	0.026
G5	450	980	19	20	21	-0.112	23	21	20	0.409	0.140	21	20	0.143	0.052

側面図



※()内はG3~G5桁を示す。

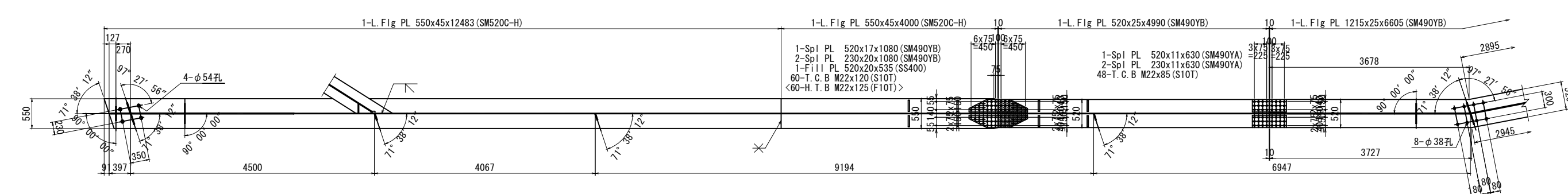
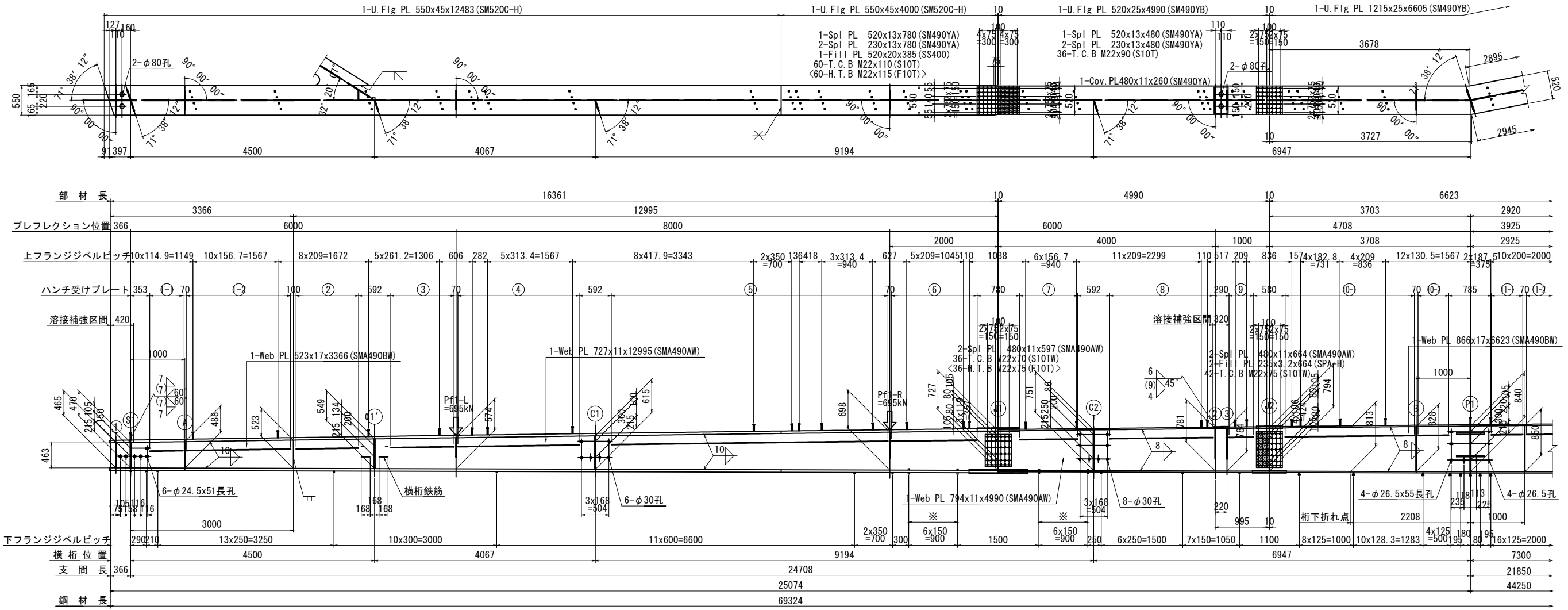
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中郷橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	上部工構造一般図 (その6)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 10		
令和 6~8 年度施行	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

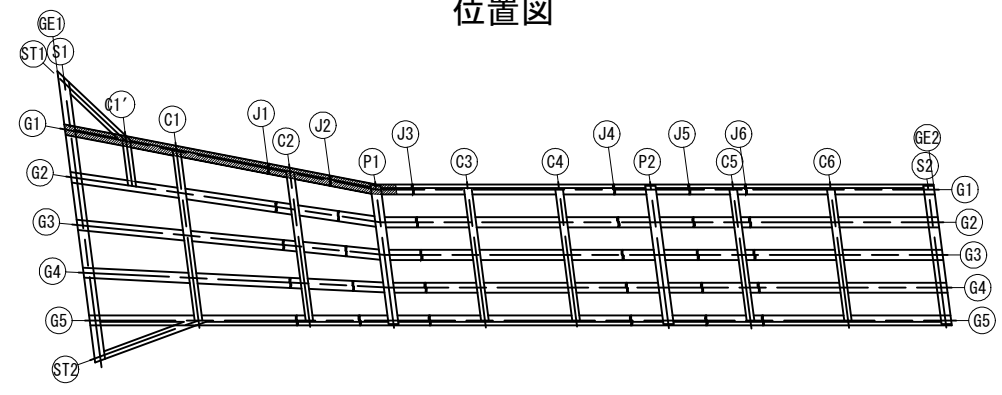
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その1)

鋼桁図 (G1桁) S=1:40



位置図



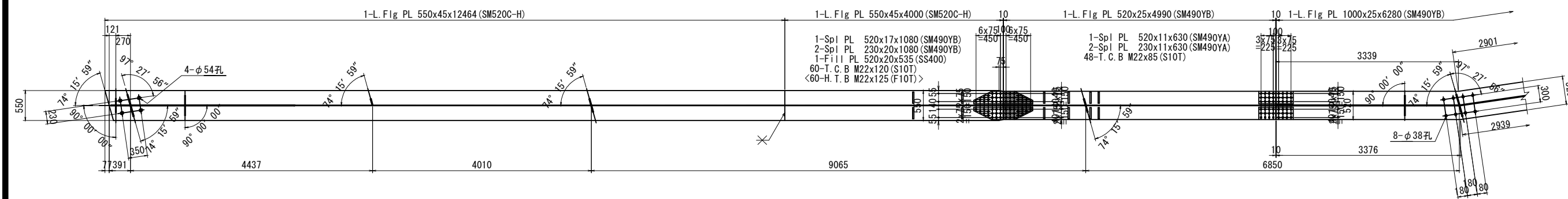
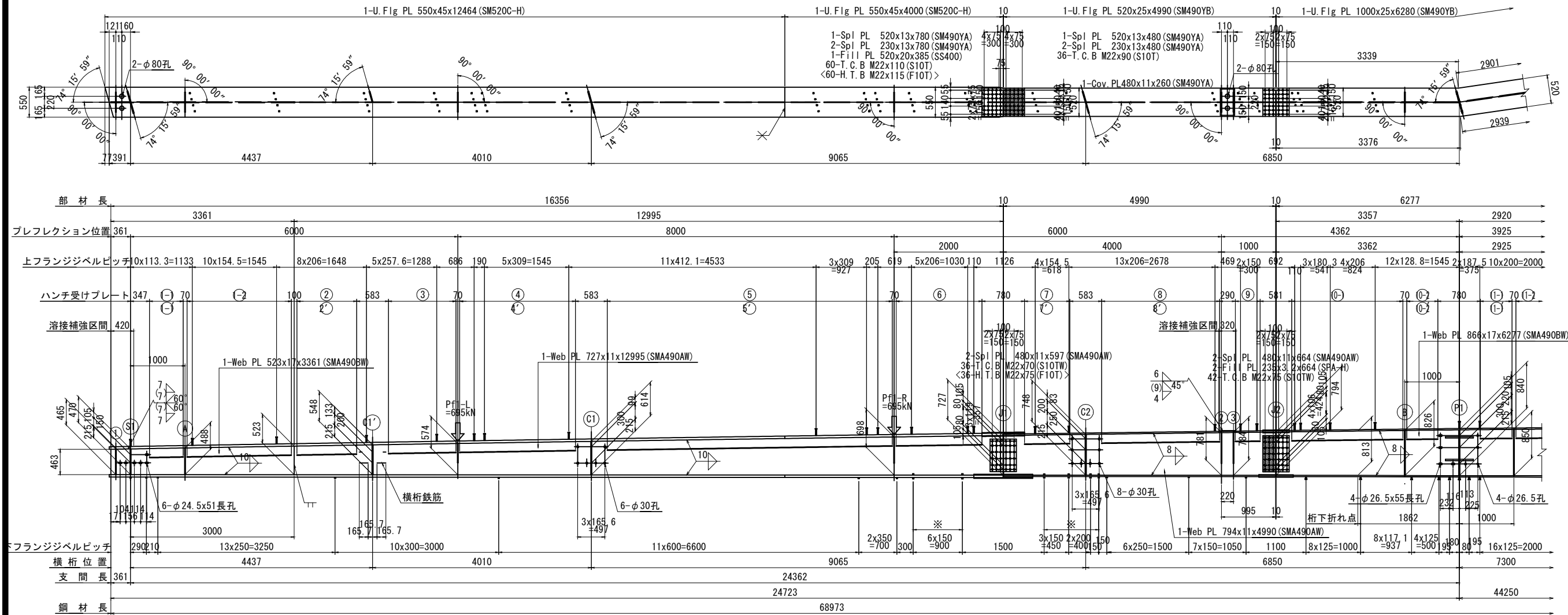
- 注 1. 特記無き鋼材の材質は全てSM400Aとする。
2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
5. 上フランジベルビッチが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ベルビッチ位置を調整して対応すること。
6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
8. < >内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
12. ※区間は、主桁図 (その1) 参照の事。

R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	国道三代寺宮下線		
位置	国道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その1)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全47葉中の内 11		
令和6~8年度施工	鳥取県		
鳥取県土整備事務所			
※A3の場合: 縮尺50%			

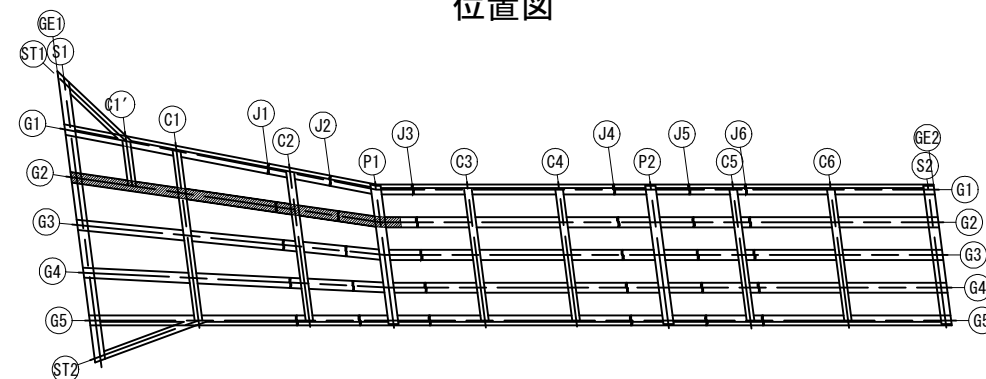
主桁図 (その2)

鋼桁図 (G2桁) S=1:40



位置図

- 注)
1. 特記なき鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジベルが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。



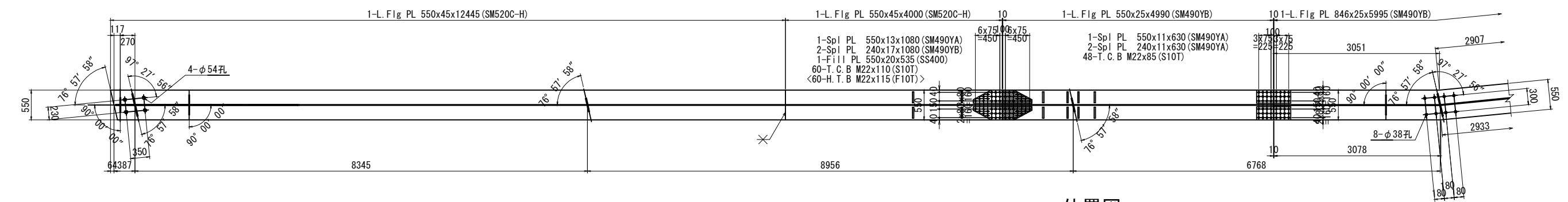
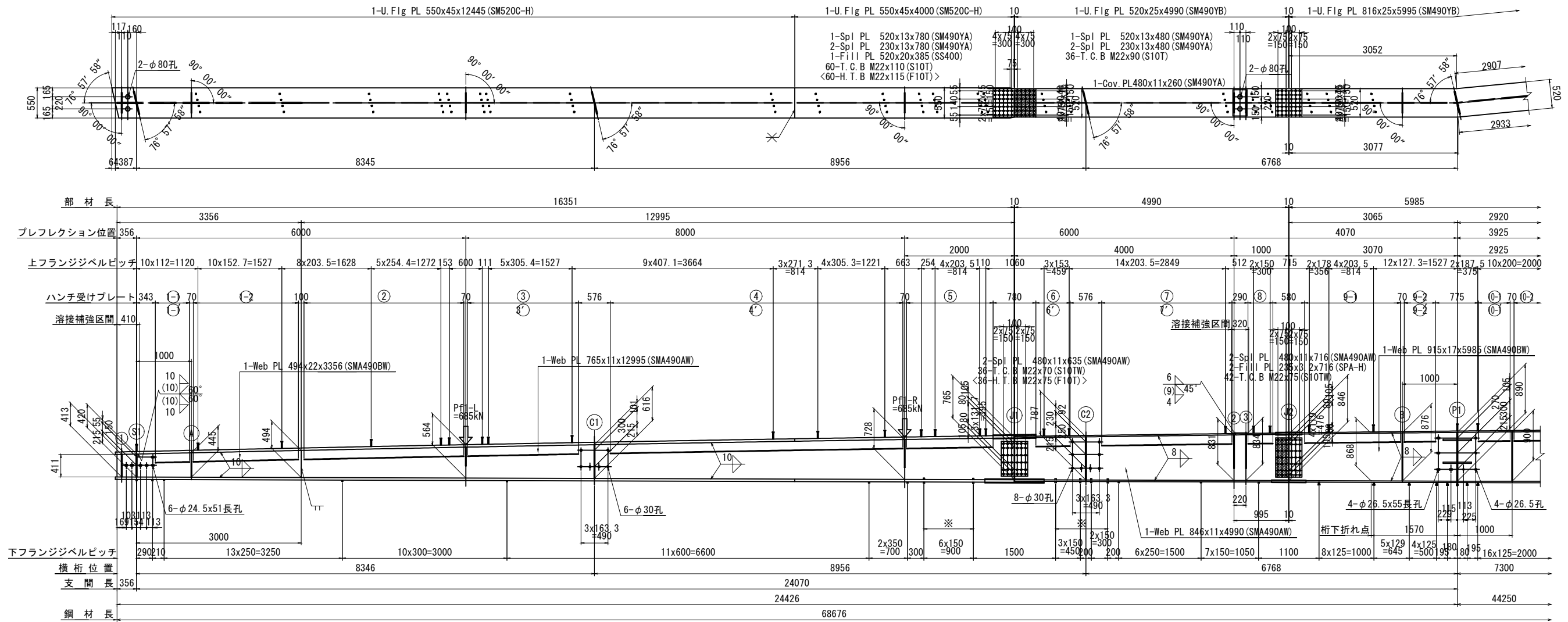
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その3)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 12		
令和 6~8 年度施工	鳥取県		
鳥取県土整備事務所			

※A3の場合: 縮尺50%

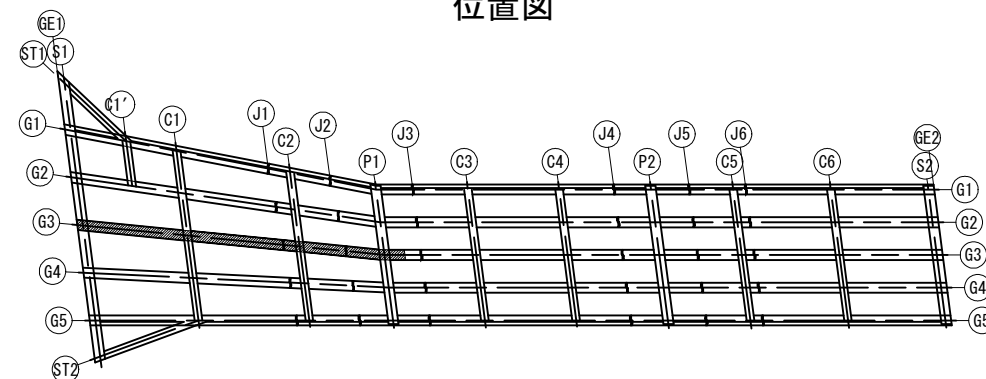
主桁図 (その3)

鋼桁図 (G3桁) S=1:40



位置図

- 注) 1. 特記無き鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジベルが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. < >内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。



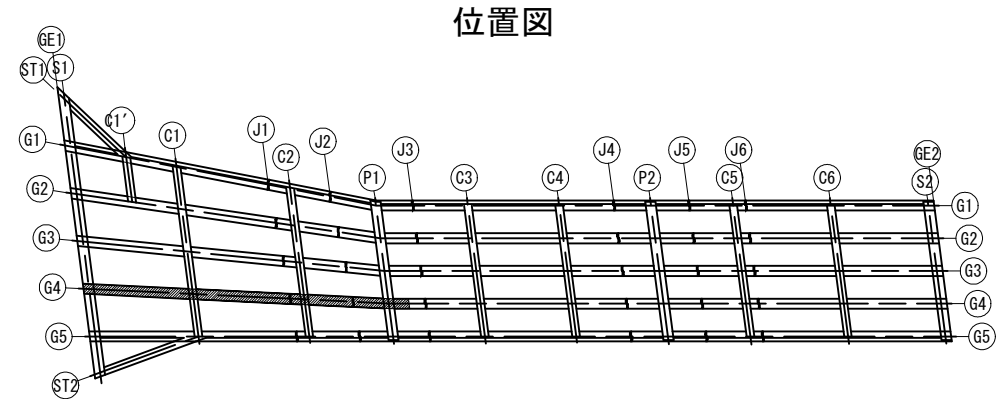
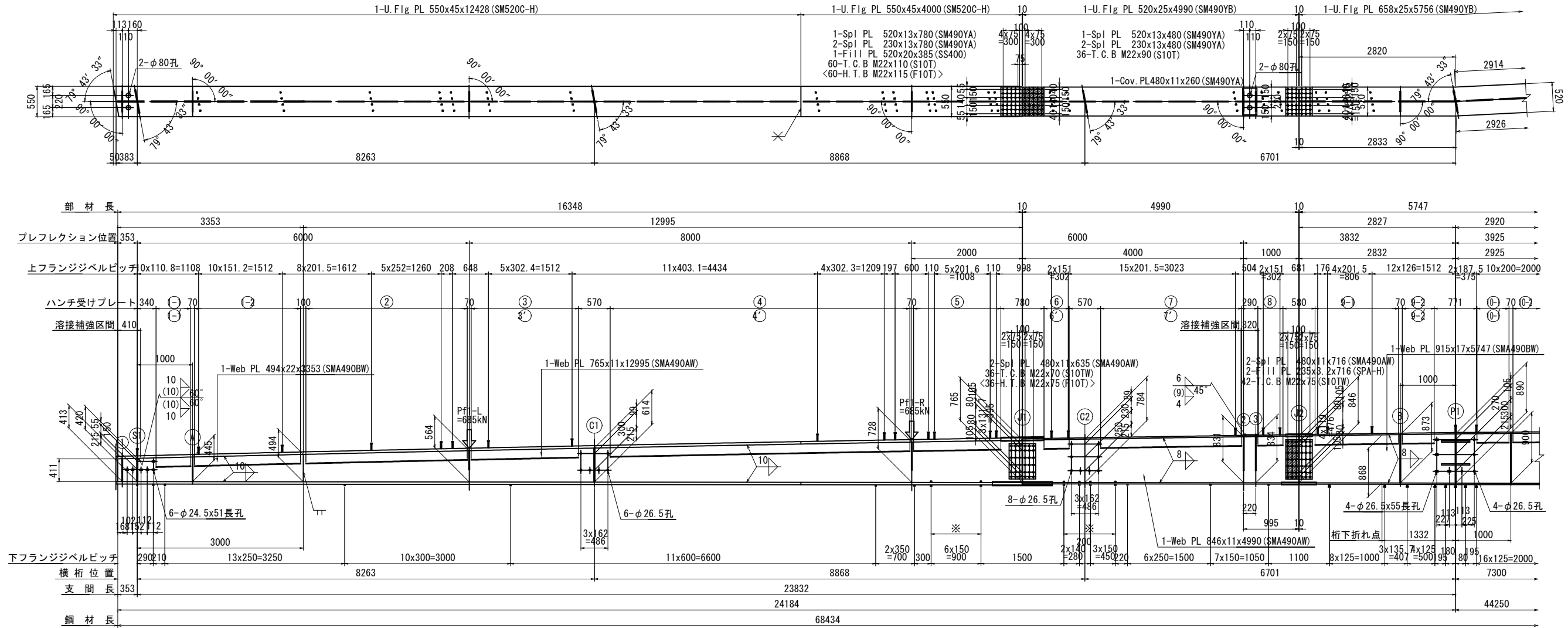
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その3)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 13		
令和 6 ~ 8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その4)

鋼桁図 (G4桁) S=1:40



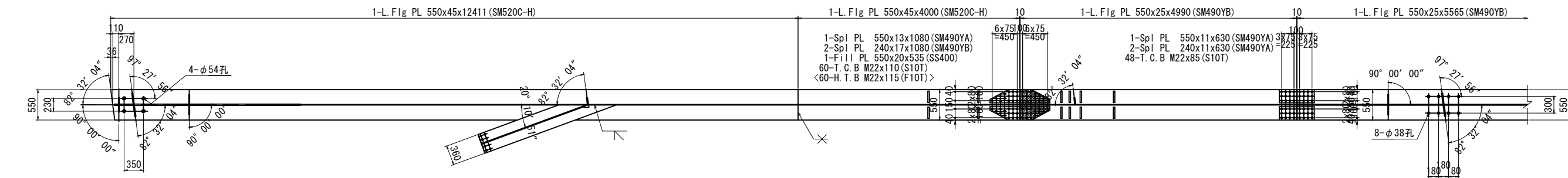
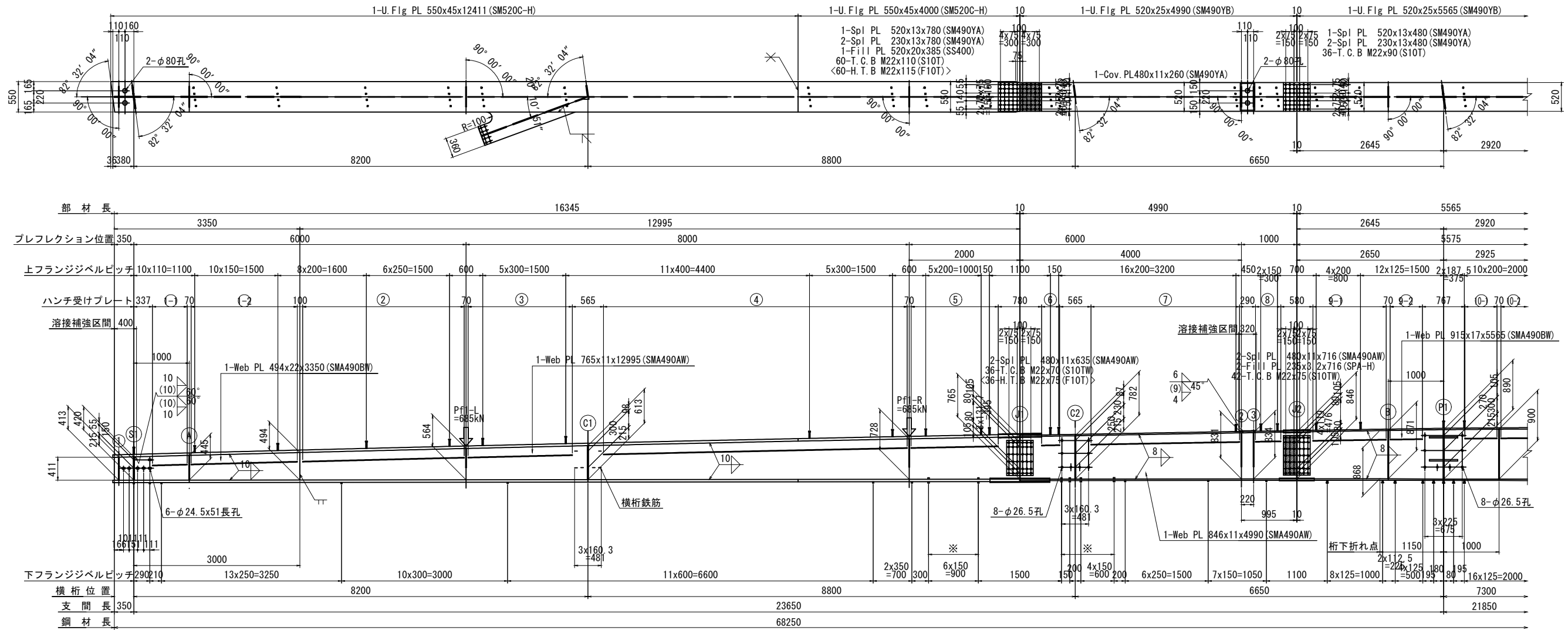
- 注) 1. 特記なき鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジベルが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. < >内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。

位置図

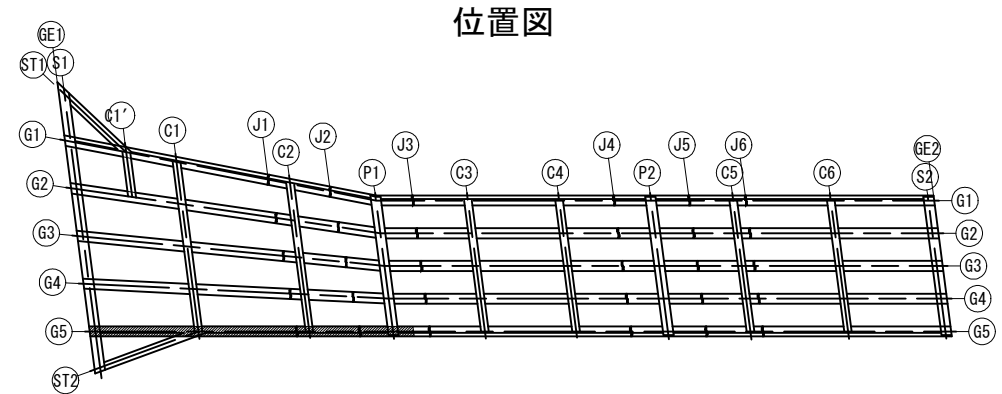
R6~R8債務 (公) 実施設計	
路線名	県道三代寺宮下線
県道三代寺宮下線 (中郷橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	主桁図 (その4)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 14
令和 6 ~ 8 年度施工	鳥取県
鳥取県土整備事務所	
※A3の場合: 縮尺50%	

主桁図 (その5)

鋼桁図 (G5桁) S=1:40



- 注) 1. 特記なき鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジジベルが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. < >内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。



位置図

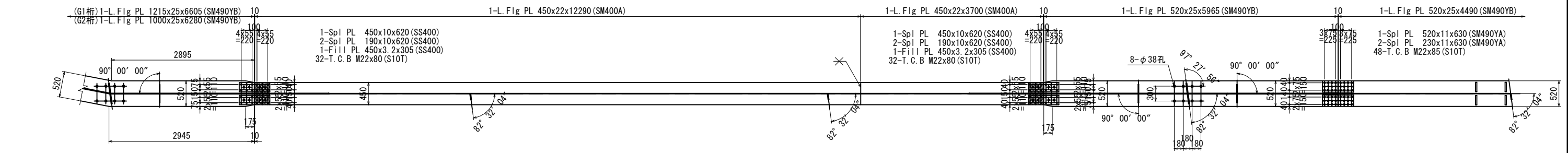
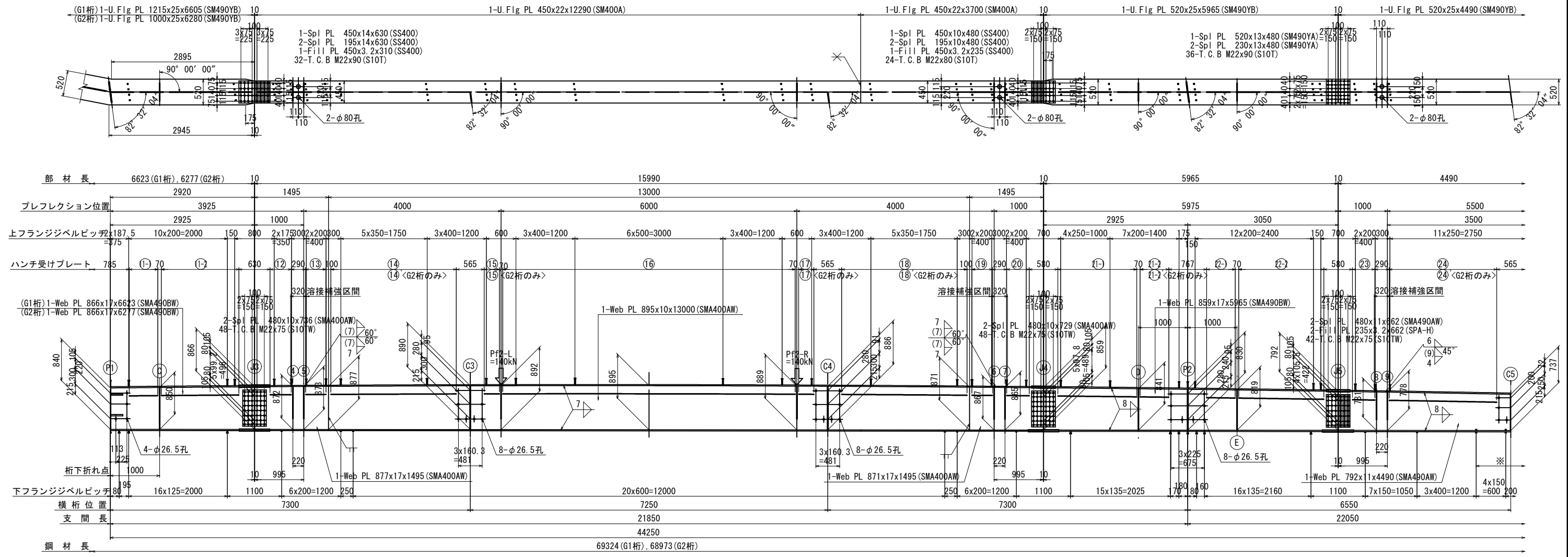
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線
県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	主桁図 (その5)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 15
令和 6 ~ 8 年度施工	鳥取県
鳥取県土整備事務所	

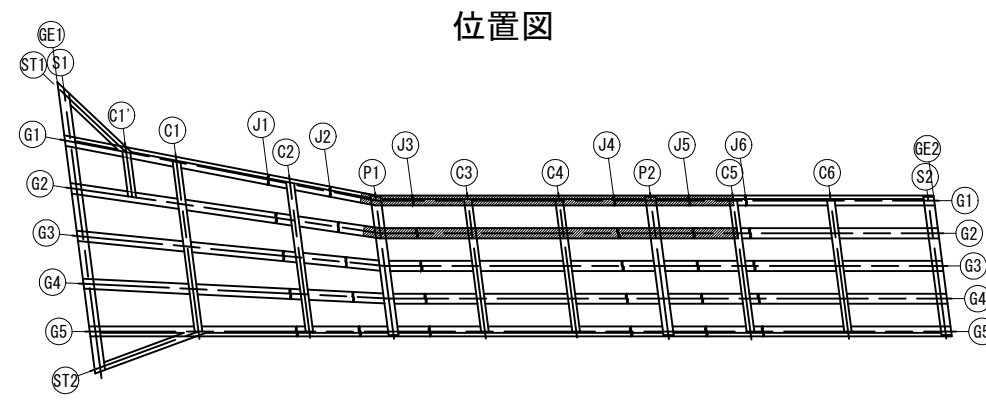
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その6)

鋼桁図 (G1, 2桁) S=1:40



- 注)
1. 特記無き鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジジベルが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。

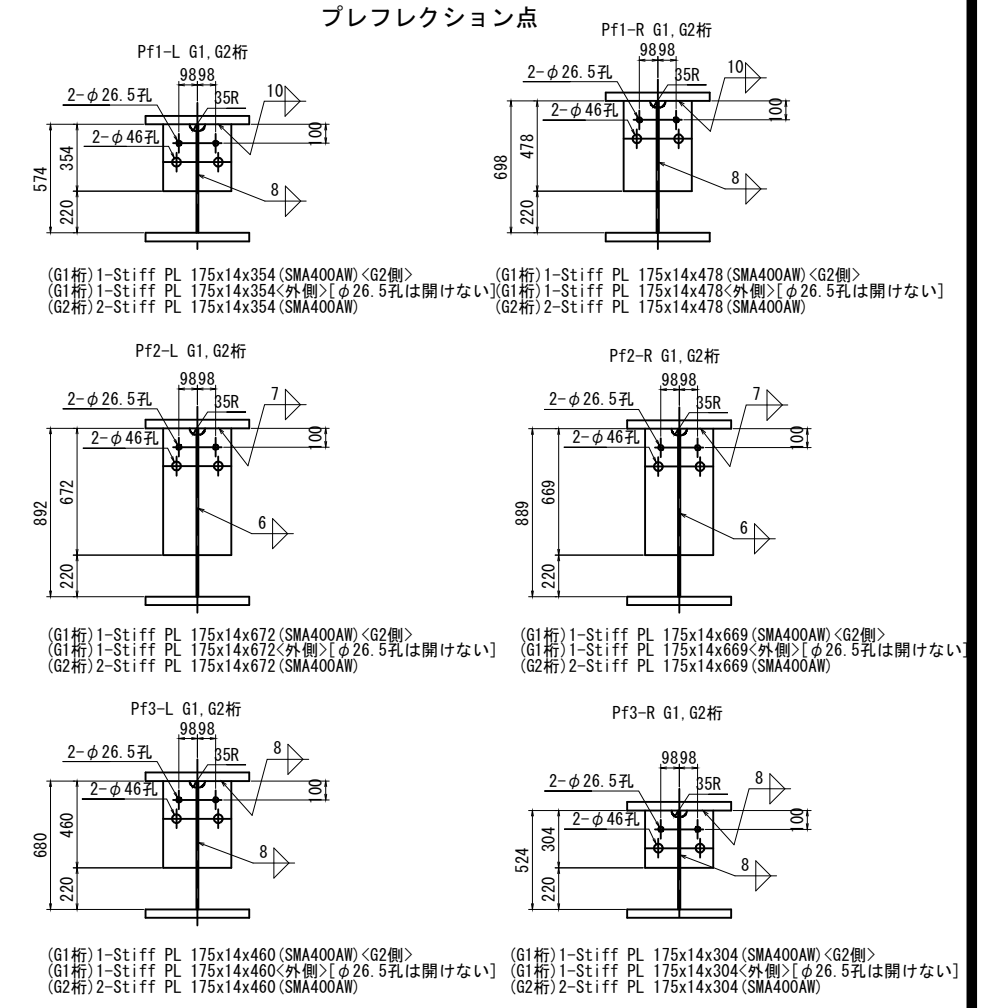
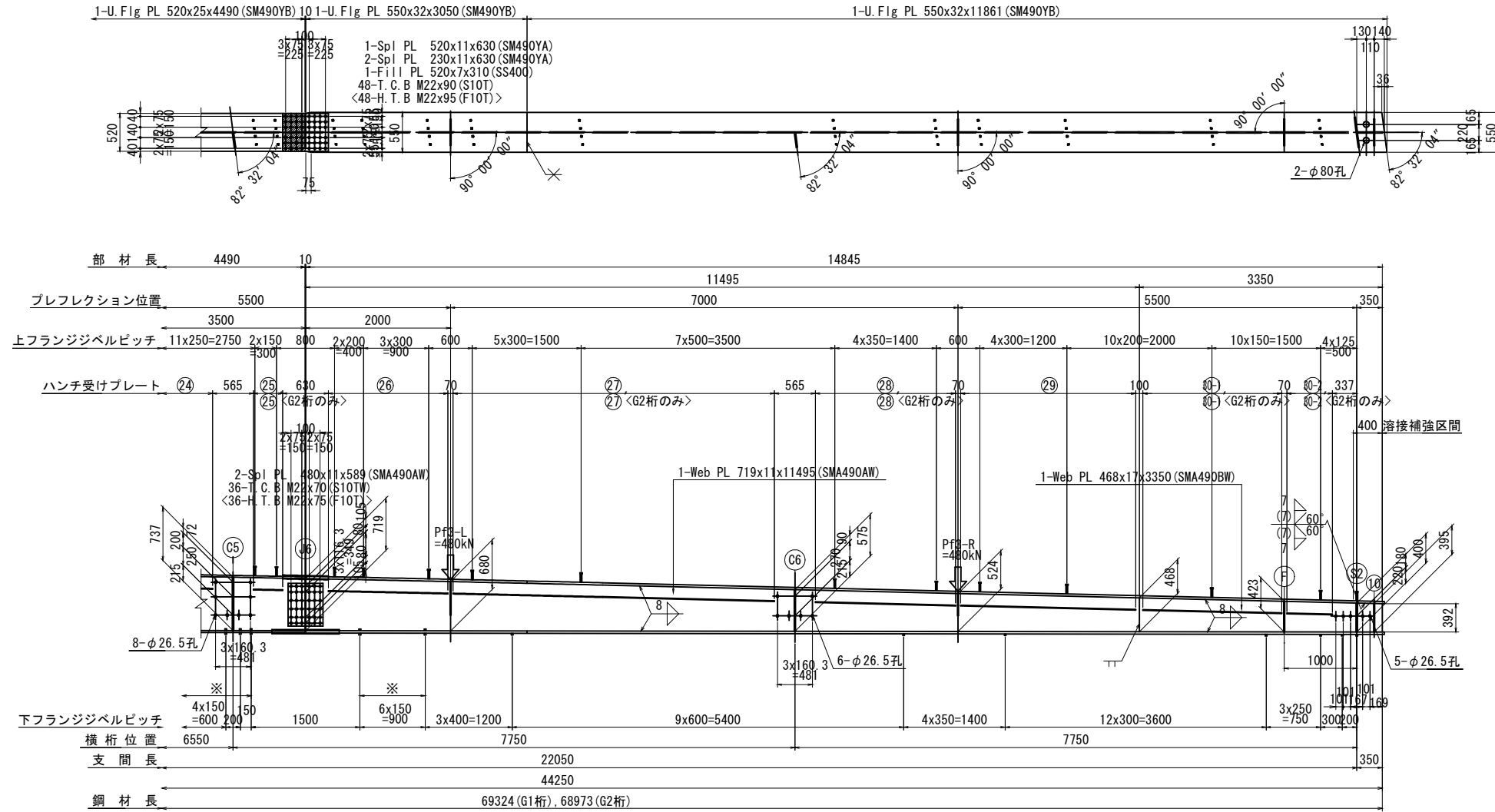


R6~R8債務 (公) 実施設計	
路線名	県道三代寺宮下線
県道三代寺宮下線 (中郷橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	主桁図 (その6)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 16
令和6~8年度施工	鳥取県
鳥取県土整備事務所	
※A3の場合: 縮尺50%	

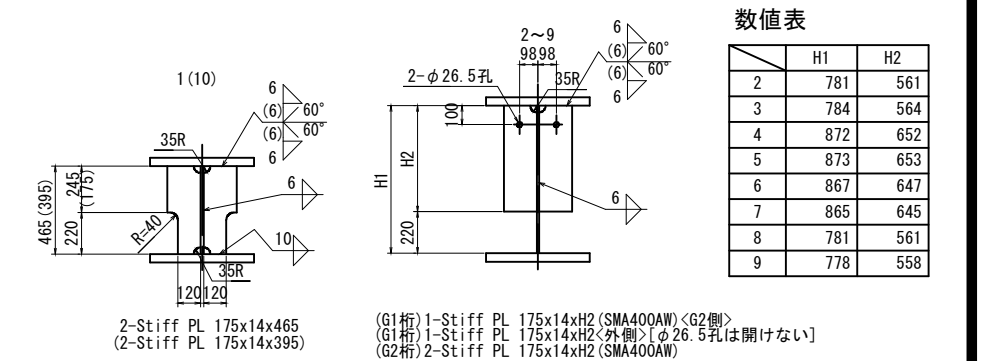
主桁図 (その7)

鋼桁図 (G1, 2桁) S=1:40

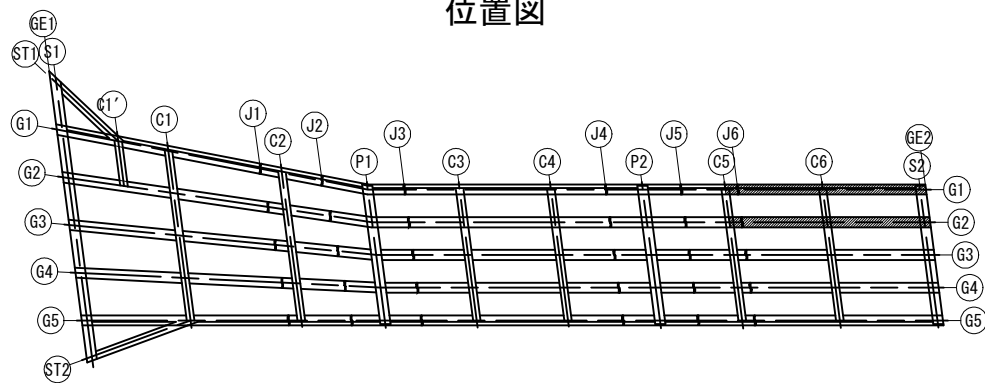
補剛材詳細図 S=1:20



仮支点 G1, G2桁

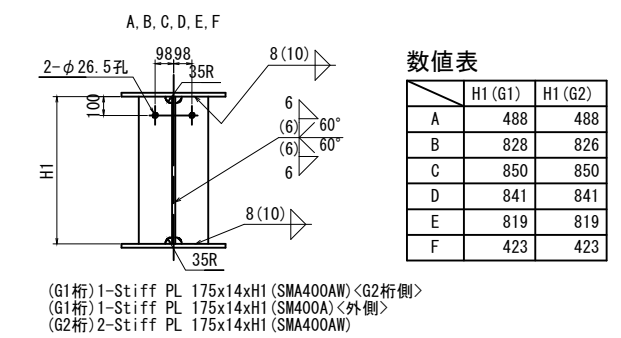


位置図



- 注) 1. 特記なき鋼材の材質は全てSM400Aとする。
2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
5. 上フランジベルビッチが排水桝、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ベルビッチ位置を調整して対応すること。
6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。

ジャッキアップ点 G1, G2桁



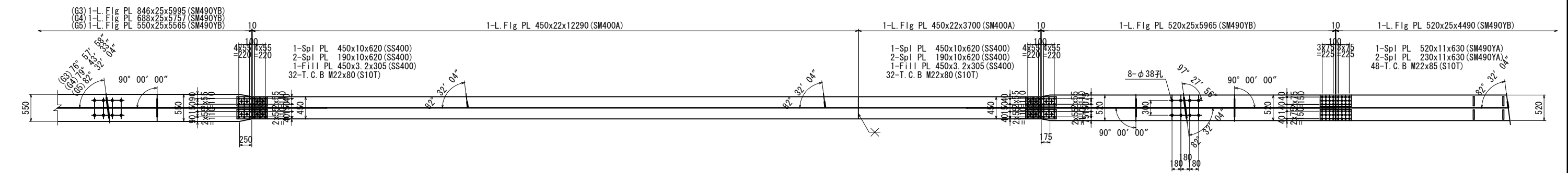
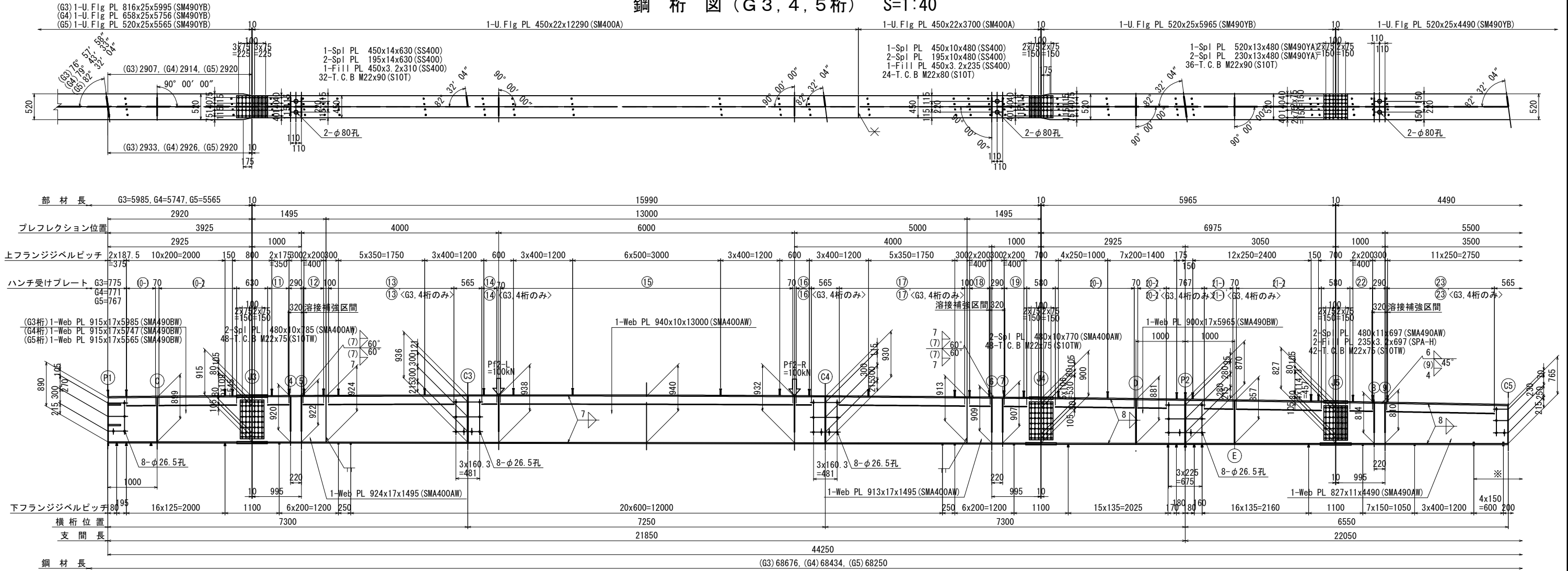
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線	
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	主桁図 (その7)	
位置	鳥取市国府町中郷~宮下	
縮尺	図示	単位 mm
図号	全 47 葉中の内 17	
令和6~8年度施工	鳥取県	
	鳥取県土整備事務所	

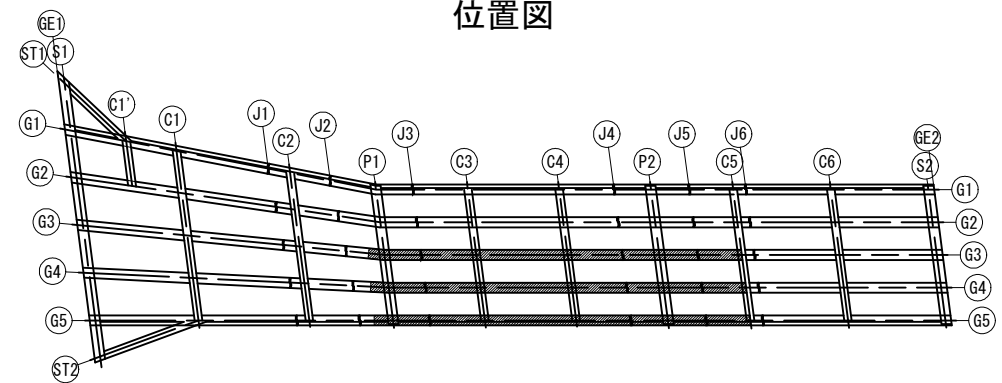
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その8)

鋼桁図 (G3, 4, 5桁) S=1:40



- 注)
1. 特記無き鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジジベルが排水溝、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。

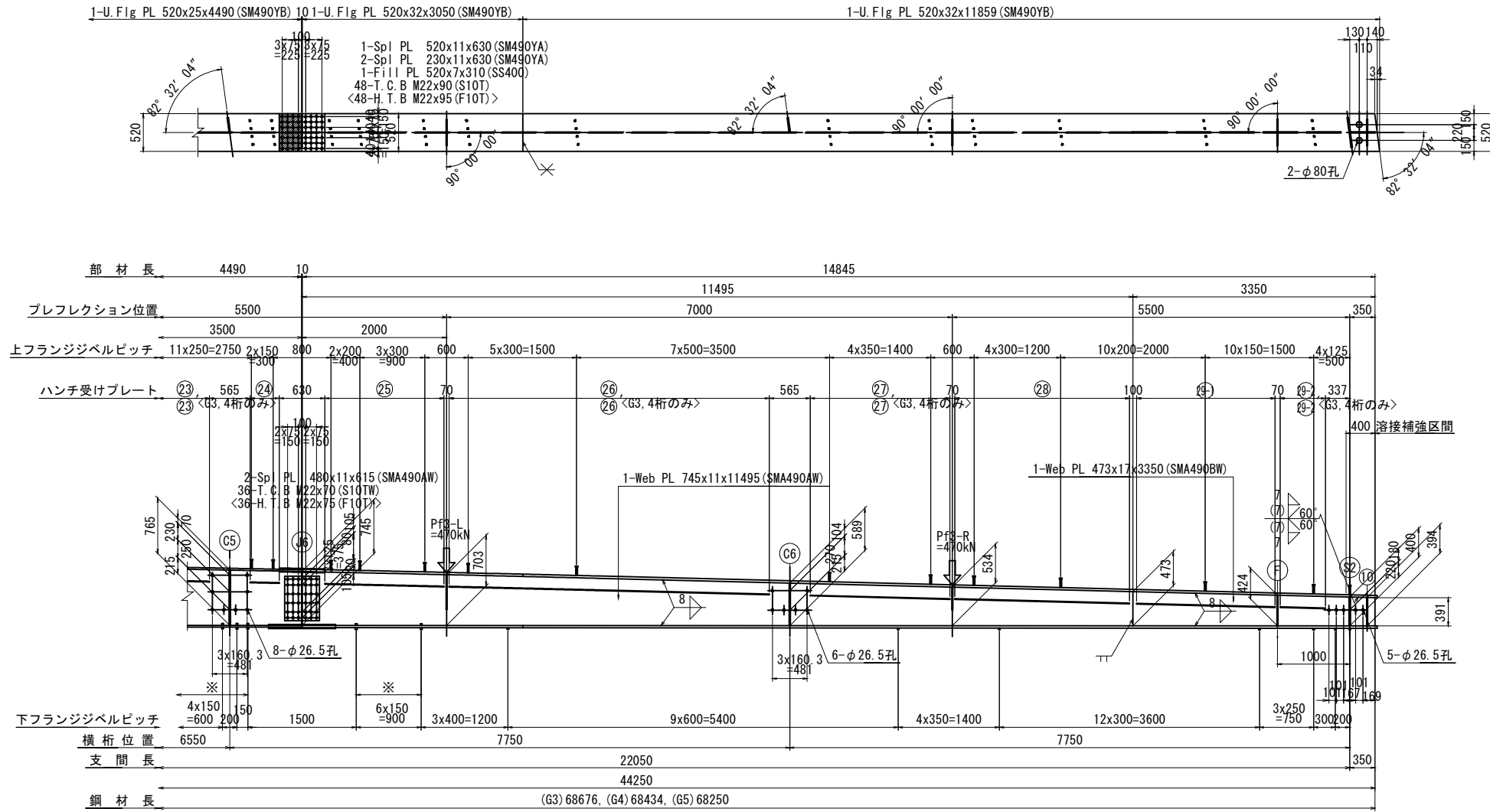


R6~R8債務 (公共) 実施設計

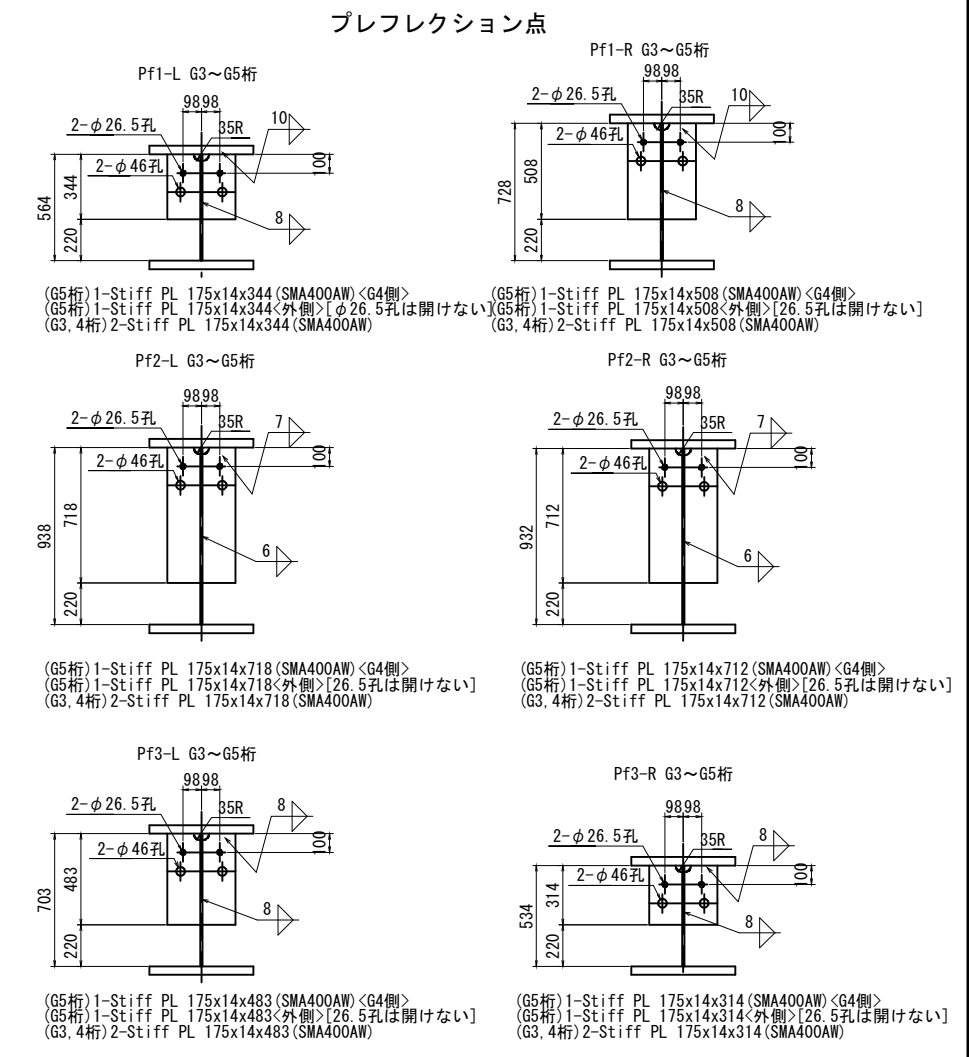
路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その8)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 4 7 葉中の内 1 8		
令和 6 ~ 8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		
	※A3の場合: 縮尺50%		

主桁図 (その9)

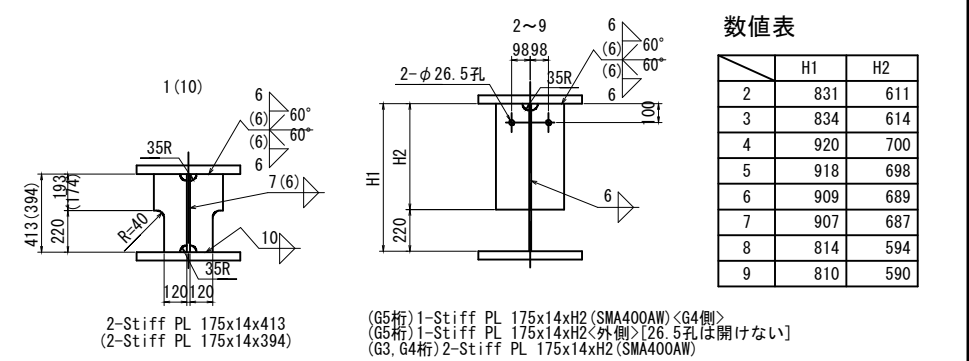
鋼桁図 (G3, 4, 5桁) S=1:40



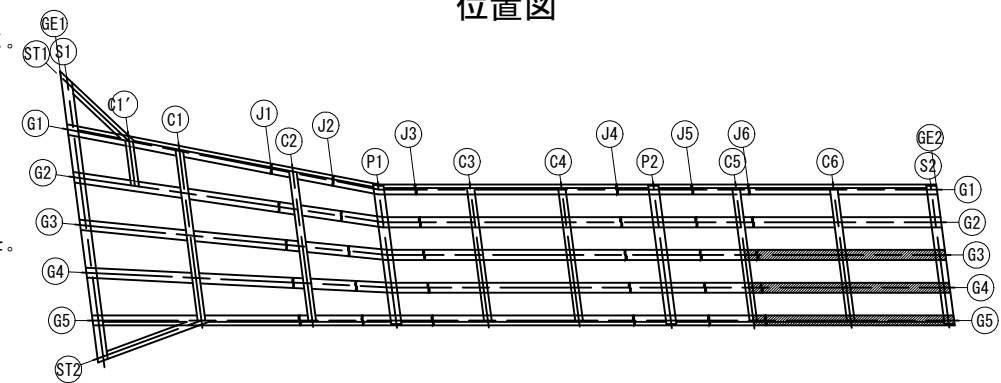
補剛材詳細図 S=1:20



仮支点 G3~G5桁

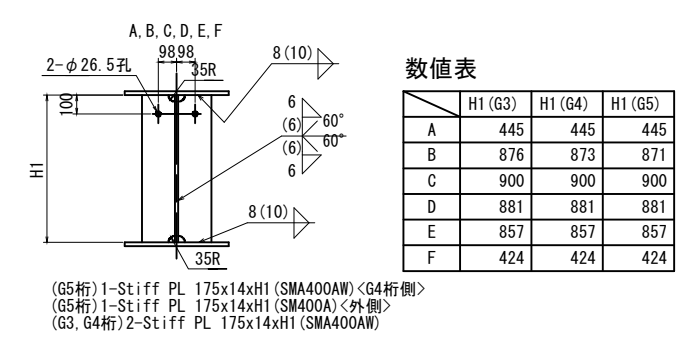


位置図



- 注)
1. 特記なき鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
 4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
 5. 上フランジベルが排水樹、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ベル位置を調整して対応すること。
 6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
 7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
 8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
 9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
 10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。
 11. 寸法のない開先溶接の表示のある箇所は、完全溶込み溶接 (FP) を用いること。部分溶込み溶接 (PP) のルート間隔は全て0mmとする。
 12. ※区間は、主桁図 (その11) 参照の事。

ジャッキアップ点 G3~G5桁



R6~R8債務 (公) 実施設計

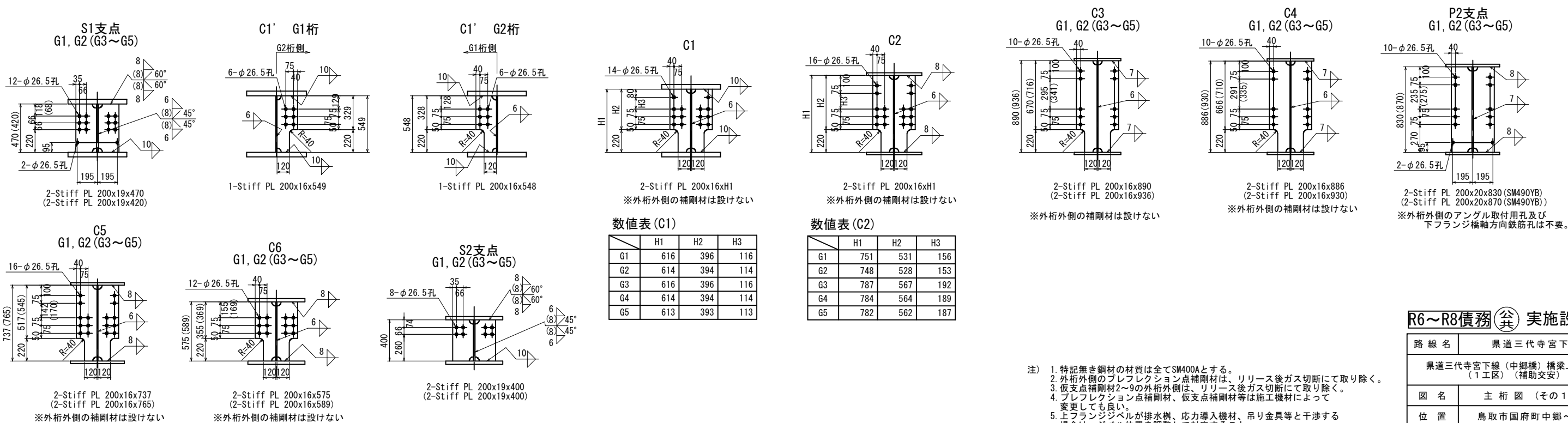
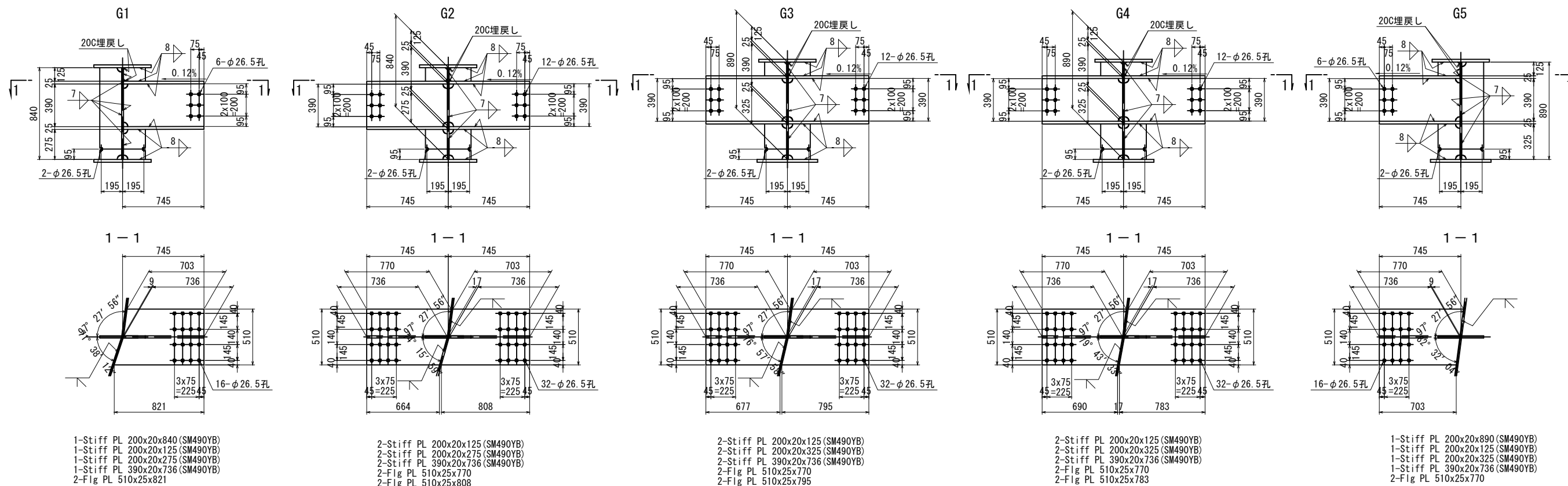
路線名	県道三代寺宮下線	
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	主桁図 (その9)	
位置	鳥取市国府町中郷~宮下	
縮尺	図示	単位 mm
図号	全 47 葉中の内 19	
令和 6~8 年度施工	鳥取県	
	鳥取県土整備事務所	

※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その10)

補剛材詳細図 S=1:20

P1支点



- 注) 1. 特記無き鋼材の材質は全てSM400Aとする。
2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
5. 上フランジジベルが排水機、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
9. 特記なきスカラーは全て40Rとする。
10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。

R6~R8債務 (公) 実施設計

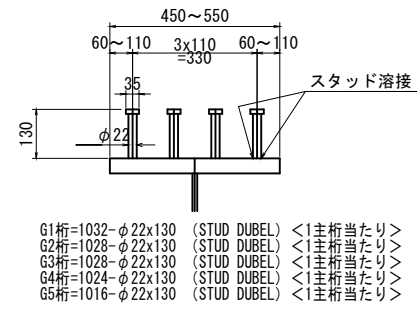
路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その10)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 20		
令和 6~8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 縮尺50%

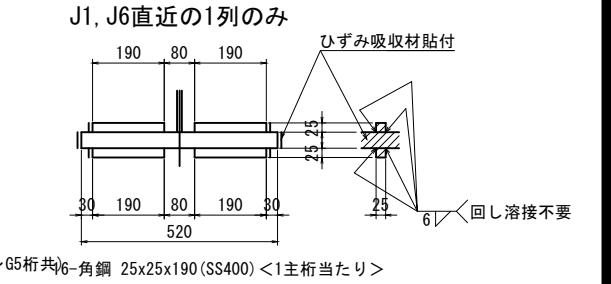
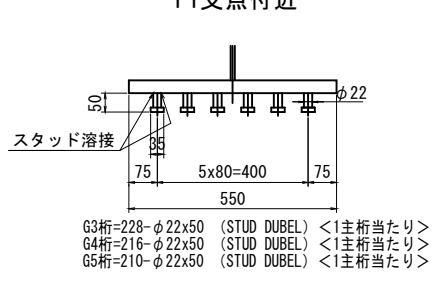
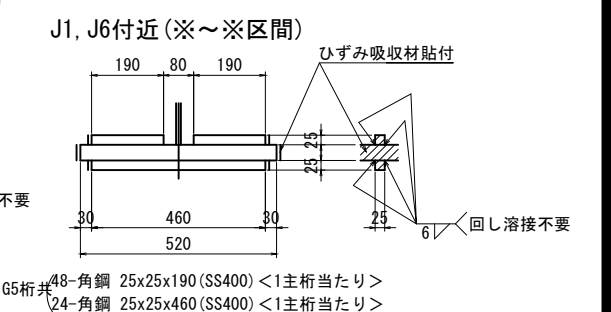
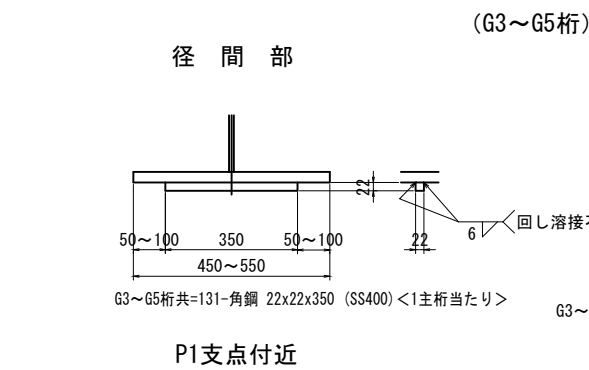
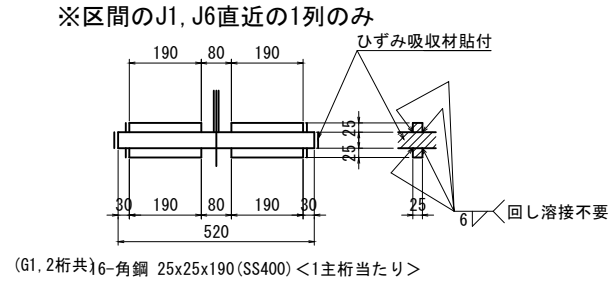
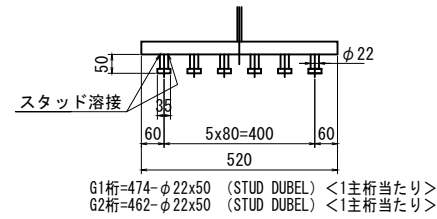
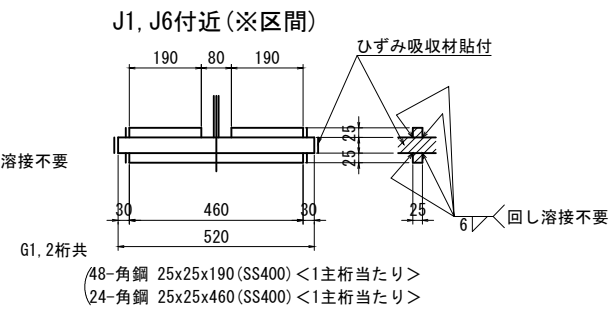
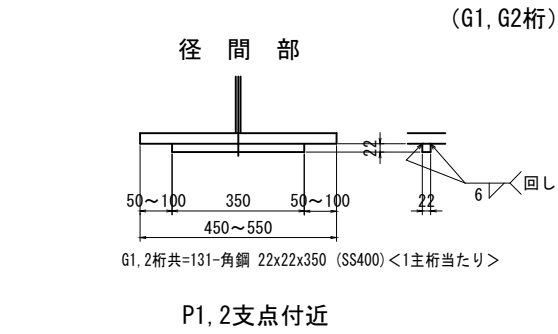
主桁図 (その11)

下フランジジベル S=1:10

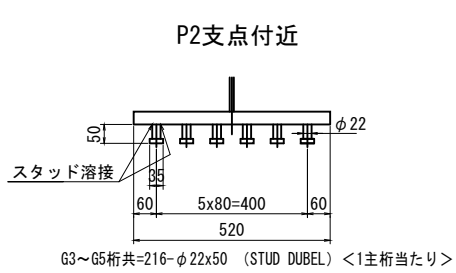
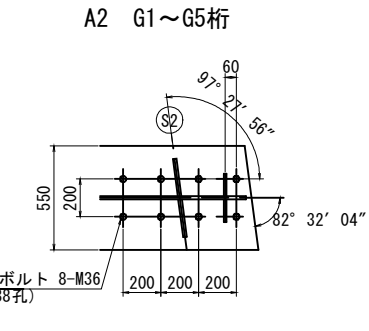
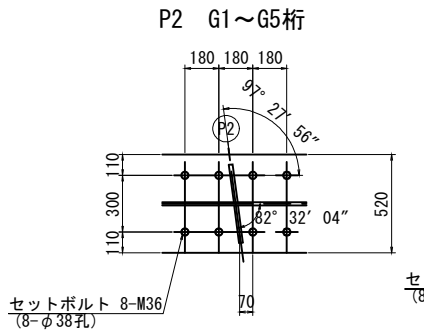
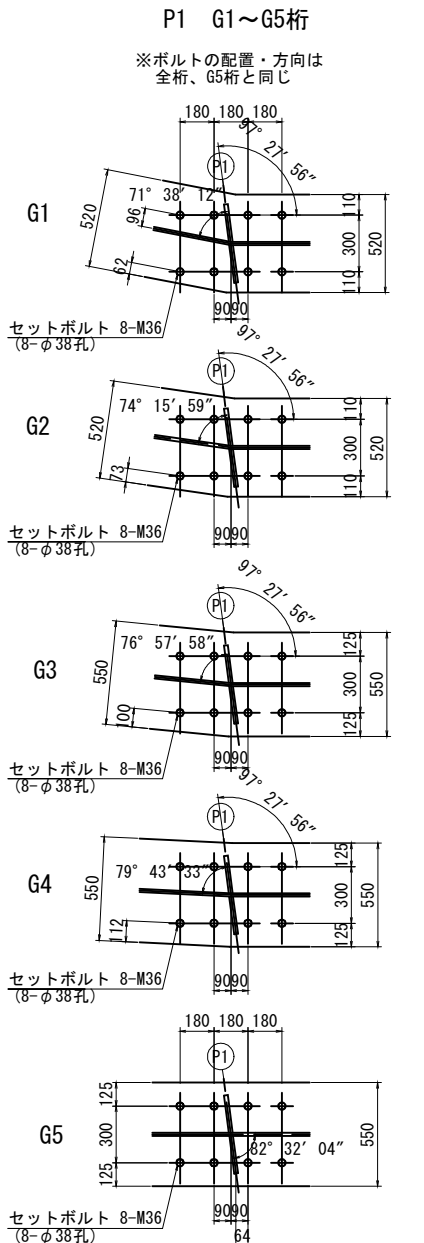
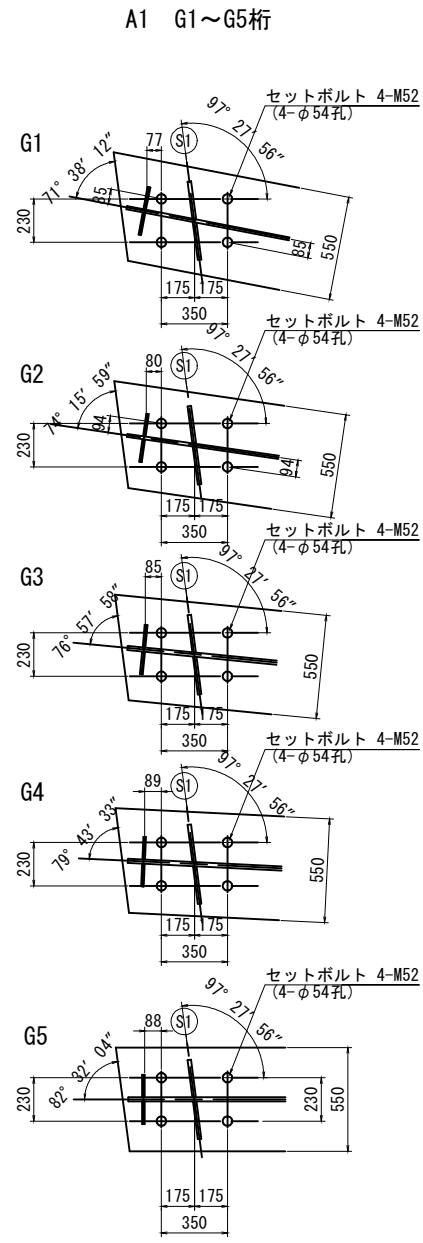
上フランジジベル S=1:10



- G1桁=1032-φ22x130 (STUD DUBEL) <1主桁当たり>
- G2桁=1028-φ22x130 (STUD DUBEL) <1主桁当たり>
- G3桁=1028-φ22x130 (STUD DUBEL) <1主桁当たり>
- G4桁=1024-φ22x130 (STUD DUBEL) <1主桁当たり>
- G5桁=1016-φ22x130 (STUD DUBEL) <1主桁当たり>

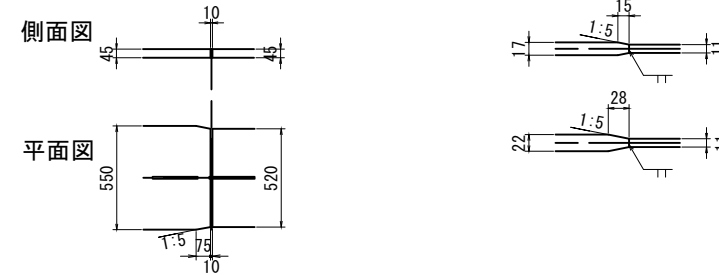


下フランジ支承ボルト孔詳細図S=1:20



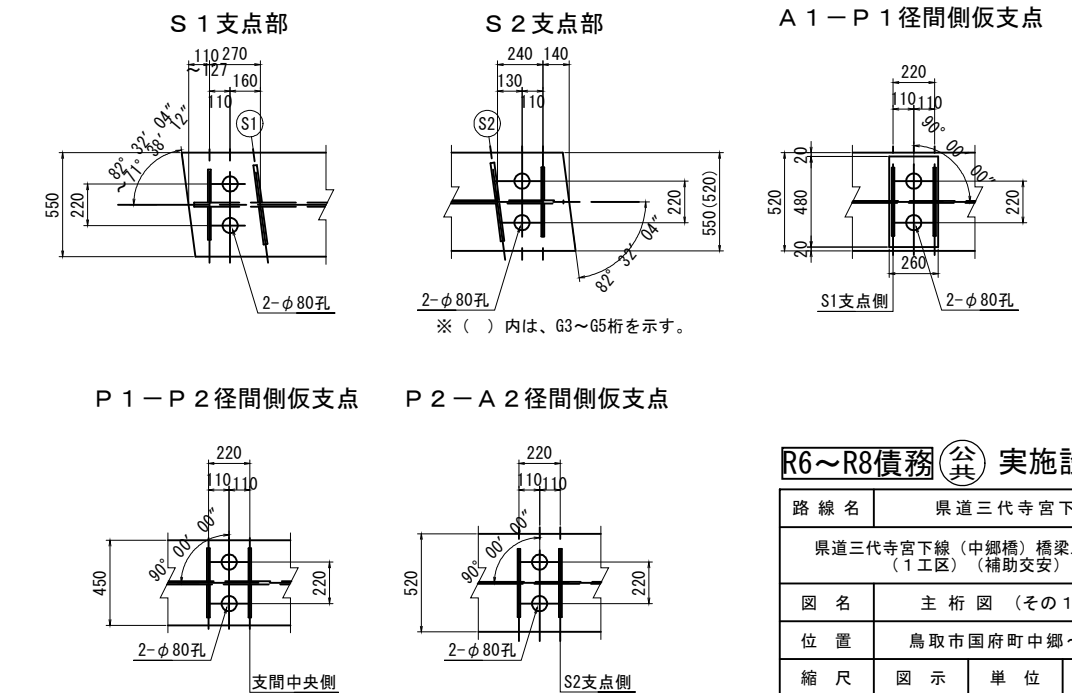
フランジ及びウェブ変化部詳細図

上下フランジ S=1:20 ウェブ平面図 S=1:5



1. 特記なき鋼材の材質は全てSM400Aとする。
2. 外桁外側のプレフレクション点補剛材は、リリース後ガス切断にて取り除く。
3. 仮支点補剛材2~9の外桁外側は、リリース後ガス切断にて取り除く。
4. プレフレクション点補剛材、仮支点補剛材等は施工機材によって変更しても良い。
5. 上フランジジベルが排水機、応力導入機材、吊り金具等と干渉する場合は、ジベル位置を調整して対応すること。
6. 外桁外側にはハンチ受けプレートは設けない。
7. ハンチ受けプレートの詳細は、ハンチ受けプレート詳細図を参照すること。
8. <>内のボルトはプレフレクション時のみ使用する。
9. 特記なきスカーラップは全て40Rとする。
10. 補剛材の個数は1ヶ所あたりの個数を示す。

ジャッキ孔平面図 S=1:10



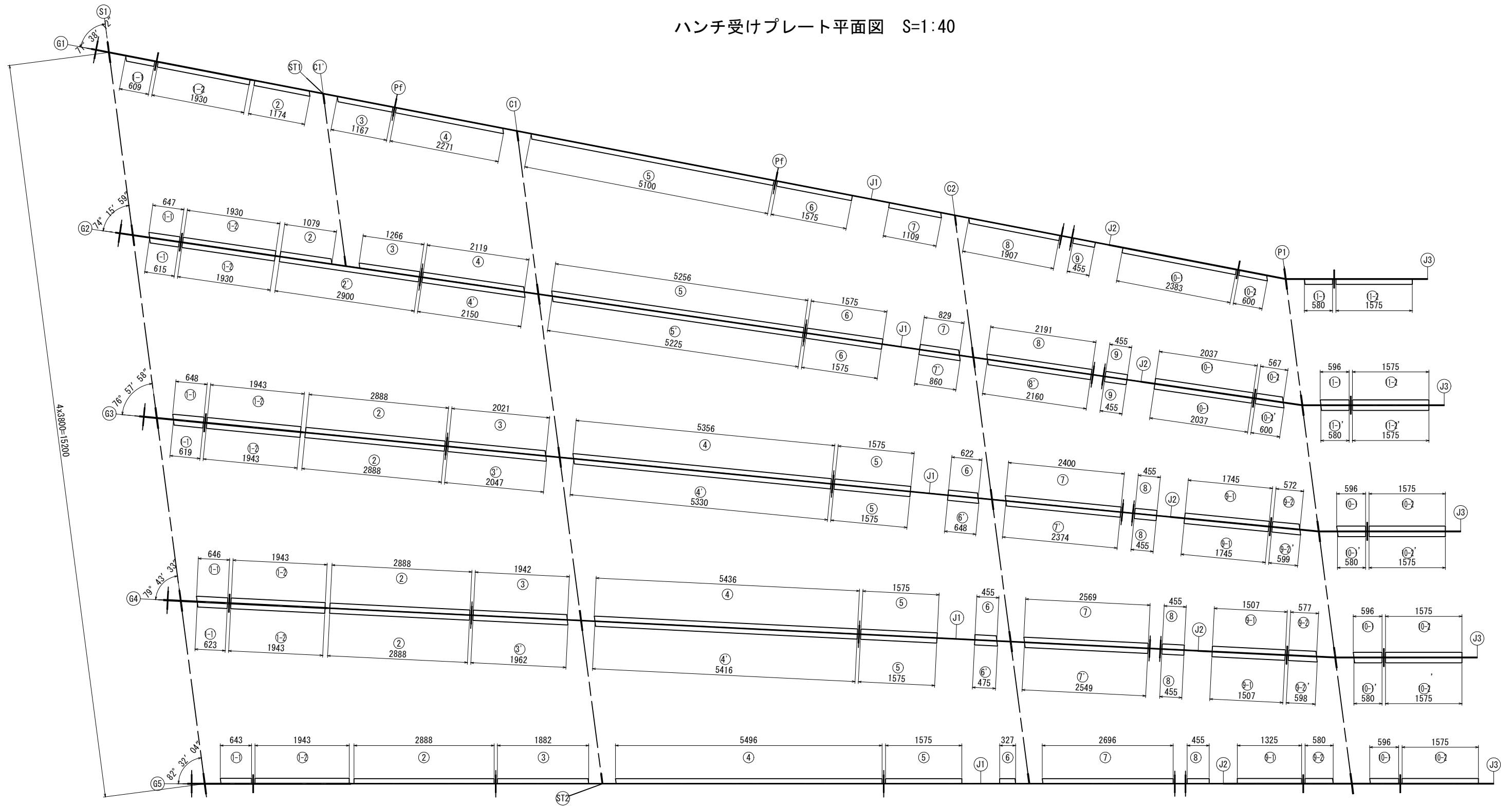
R6~R8債務(公)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中橋橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	主桁図(その11)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全47葉中の内21		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

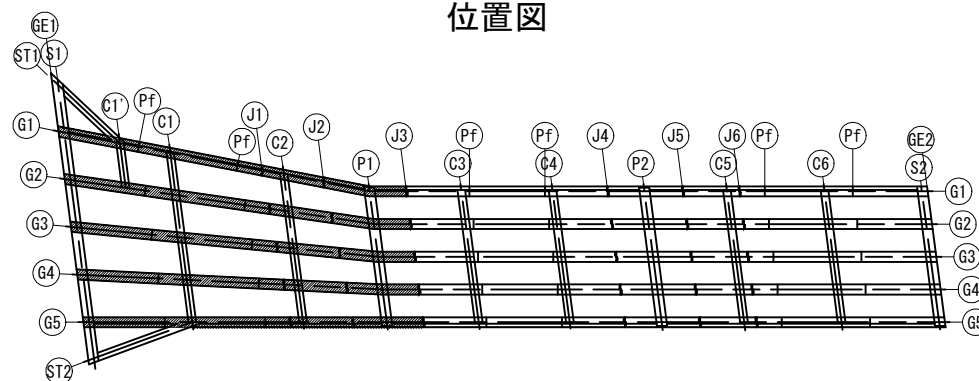
※A3の場合:縮尺50%

主桁図 (その12)

ハンチ受けプレート平面図 S=1:40



位置図



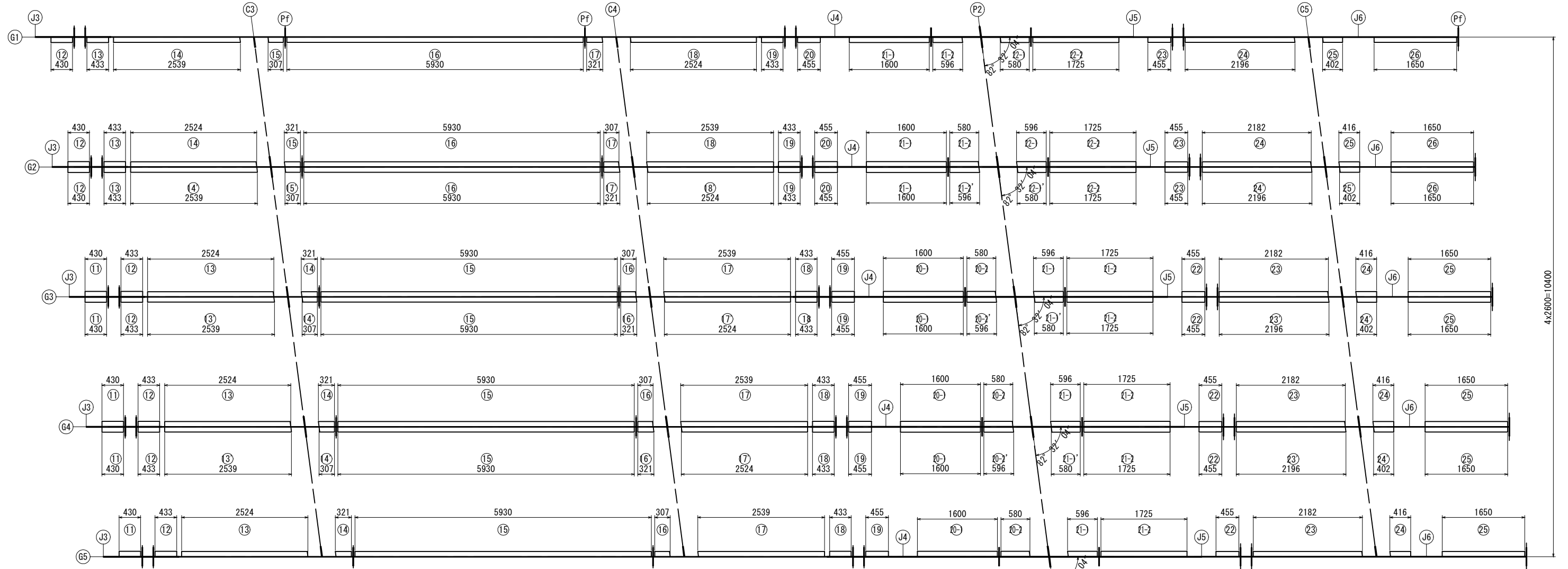
R6~R8債務(公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事 (1工区)(補助交安)		
図名	主桁図(その12)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全47葉中の内22		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 縮尺50%

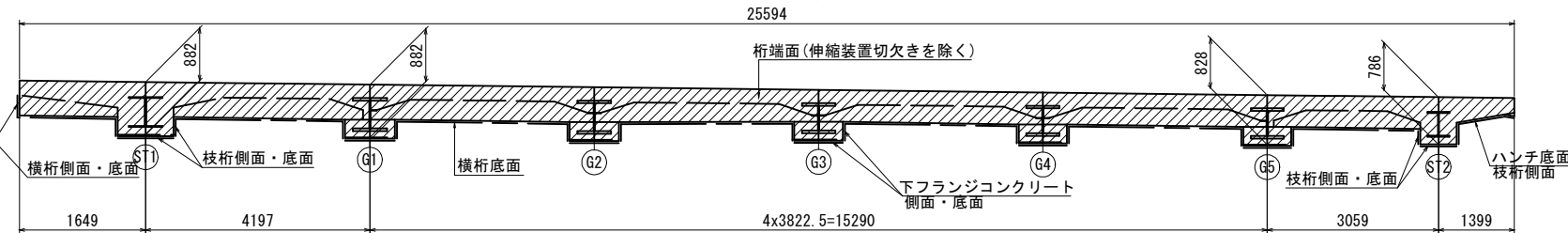
主桁図 (その13)

ハンチ受けプレート平面図 S=1:40

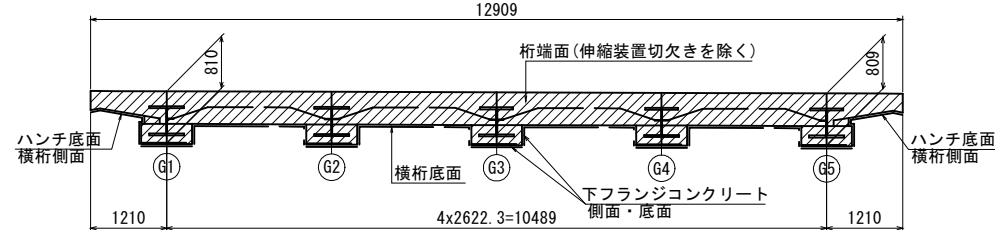


桁端部コンクリート塗装範囲 S=1:60

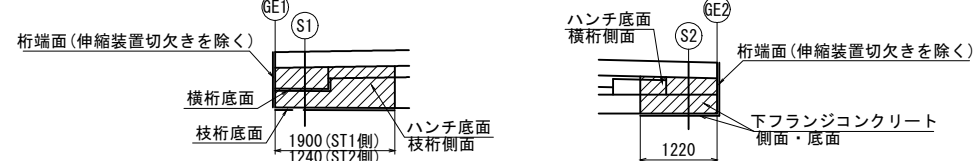
断面図 (GE1)



断面図 (GE2)



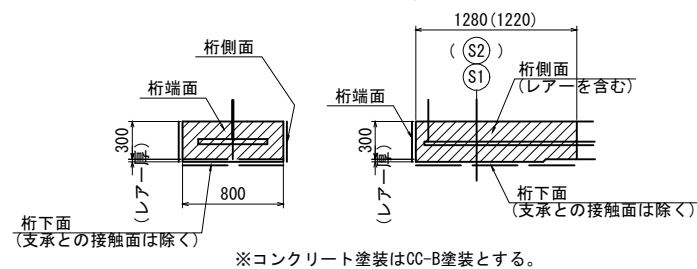
側面図



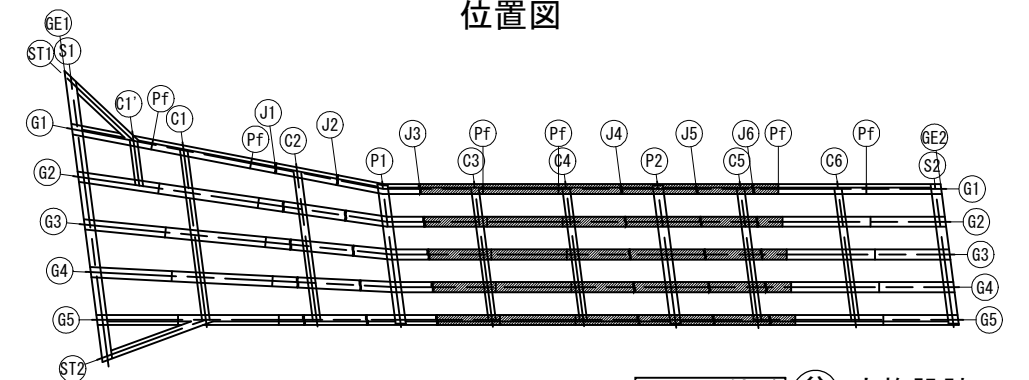
桁端部下フランジコンクリート塗装範囲 S=1:30

断面図

側面図



位置図



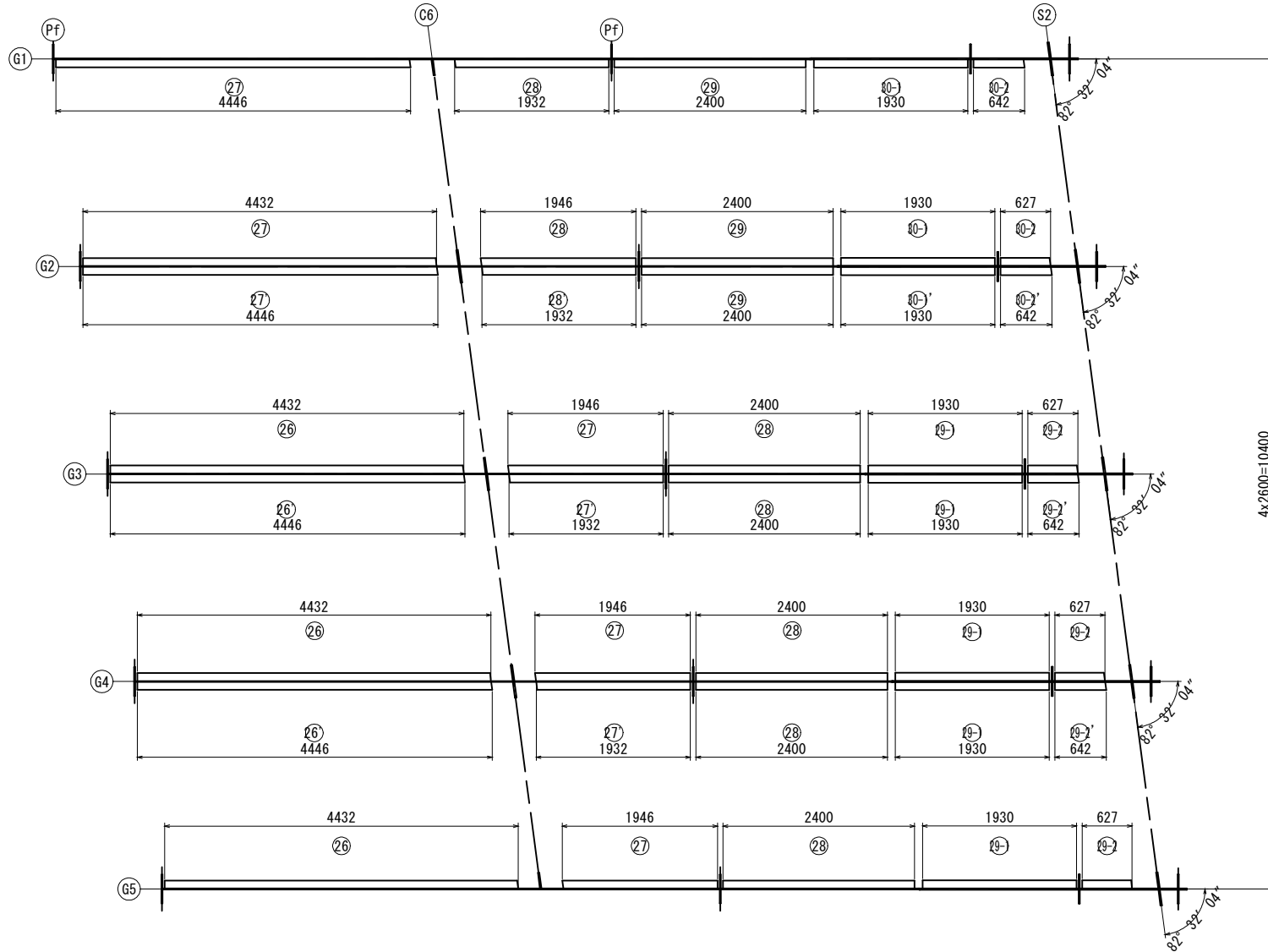
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その13)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 23		
令和 6~8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

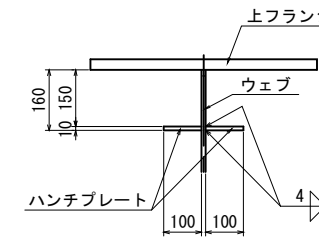
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その14)

ハンチ受けプレート平面図 S=1:40



ハンチ受けプレート断面図 S=1:10



1-PL100x10x L1 (SMA400AW)
 ※G2~G4桁の枝番号及び(′)番号以外は、1-PLを2-PLとする事。

数値表 (G2)

	L1 (G2)
1-1	647
1-1'	615
1-2	1930
2	1079
2'	2900
3	1266
4	2119
4'	2150
5	5256
5'	5225
6	1575
7	829
7'	860
8	2191
8'	2160
9	455
10-1	2037
10-2	567
10-2'	600
11-1	596
11-1'	580
11-2	1575
12	430
13	433
14	2524
14'	2539
15	321
15'	307
16	5930
17	307
17'	321
18	2539
18'	2524
19	433
20	430
21-1	1600
21-2	580
21-2'	596
22-1	596
22-1'	580
22-2	1725
23	455
24	2182
24'	2196
25	416
25'	402
26	1650
27	4432
27'	4446
28	1946
28'	1932
29	2400
30-1	1930
30-2	627
30-2'	642

数値表 (G3, G4)

	L1 (G3)	L1 (G4)
1-1	648	646
1-1'	619	623
1-2	1943	1943
2	2888	2888
3	2021	1942
3'	2047	1962
4	5356	5436
4'	5330	5416
5	1575	1575
6	622	455
6'	648	475
7	2400	2569
7'	2374	2549
8	455	455
9-1	1745	1507
9-2	572	572
9-2'	599	598
10-1	596	596
10-1'	580	580
10-2	1575	1575
11	430	430
12	433	433
13	2524	2524
14	321	321
14'	307	307
15	5930	5930
16	307	307
16'	321	321
17	2539	2539
17'	2524	2524
18	433	433
19	430	430
20-1	1600	1600
20-2	580	580
20-2'	596	596
21-1	596	596
21-1'	580	580
21-2	1725	1725
22	455	455
23	2182	2182
23'	2196	2196
24	416	416
24'	402	402
25	1650	1650
26	4432	4432
26'	4446	4446
27	1946	1946
27'	1932	1932
28	2400	2400
29-1	1930	1930
29-2	627	627
29-2'	642	642

数値表 (G5)

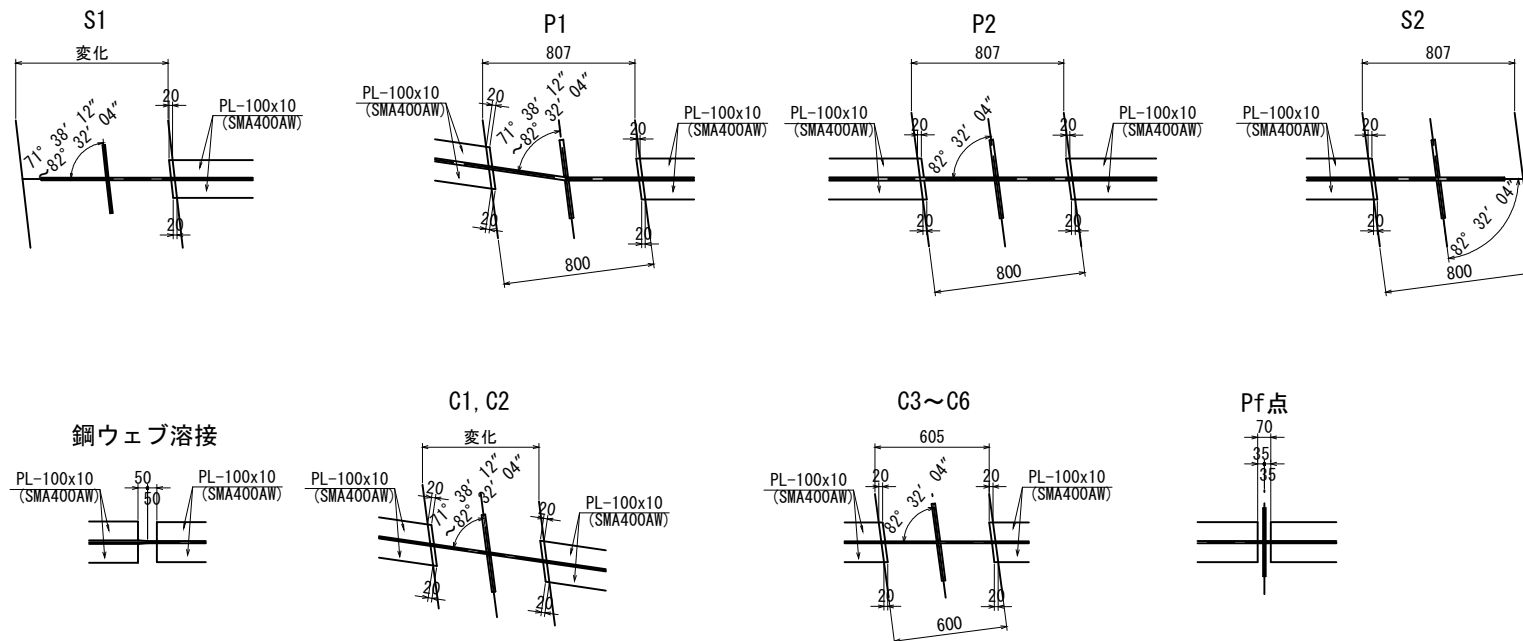
	L1 (G5)
1-1	643
1-2	1943
2	2888
3	1882
4	5496
5	1575
6	327
7	2696
8	455
9-1	1325
9-2	580
10-1	596
10-2	1575
11	430
12	433
13	2524
14	321
15	5930
16	307
17	2539
18	433
19	430
20-1	1600
20-2	580
21-1	596
21-2	1725
22	455
23	2182
24	416
25	1650
26	4432
27	1946
28	2400
29-1	1930
29-2	627

数値表 (G1)

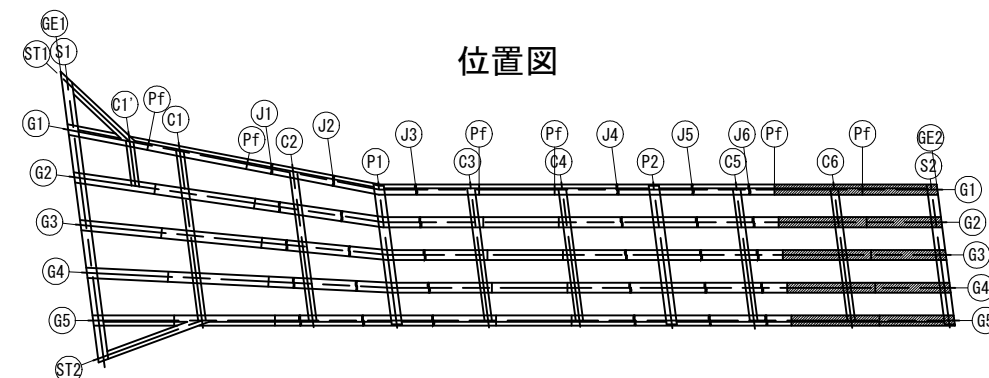
	L1 (G1)
1-1	609
1-2	1930
2	1174
3	1167
4	2271
5	5100
6	1575
7	1109
8	1907
9	455
10-1	2383
10-2	600
11-1	580
11-2	1575
12	430
13	433
14	2524
15	2539
16	307
17	321
18	2524
19	433
20	430
21-1	1600
21-2	580
21-2'	596
22-1	596
22-1'	580
22-2	1725
23	455
24	2182
24'	2196
25	416
25'	402
26	1650
27	4432
27'	4446
28	1946
28'	1932
29	2400
30-1	1930
30-2	627
30-2'	642

ハンチ受けプレート詳細図 S=1:20

平面図



位置図

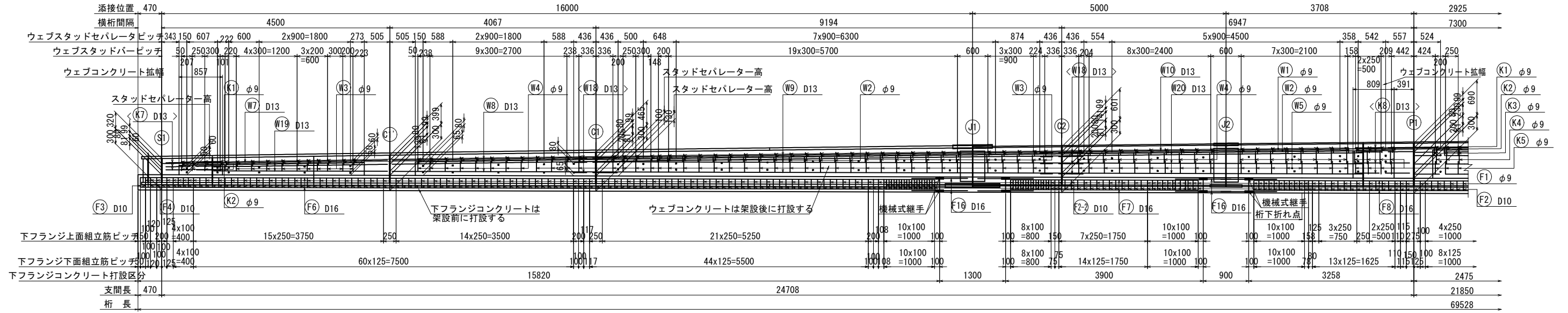


R6~R8債務(公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	主桁図(その14)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全47葉中の内24		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		
	※A3の場合:縮尺50%		

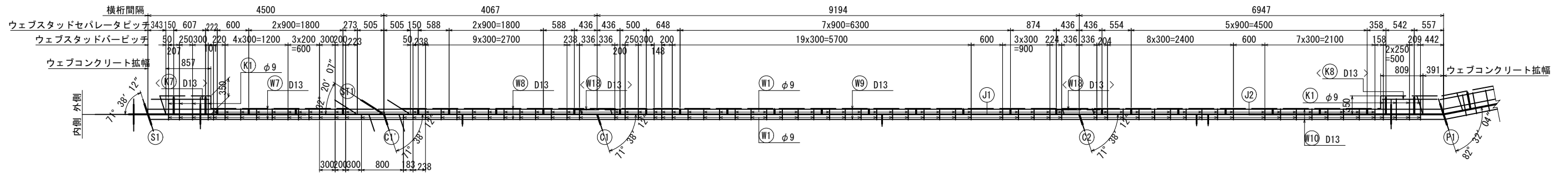
主桁図 (その15) ※下フランジ部配筋以外は参考

G1桁 側面図 S=1:40

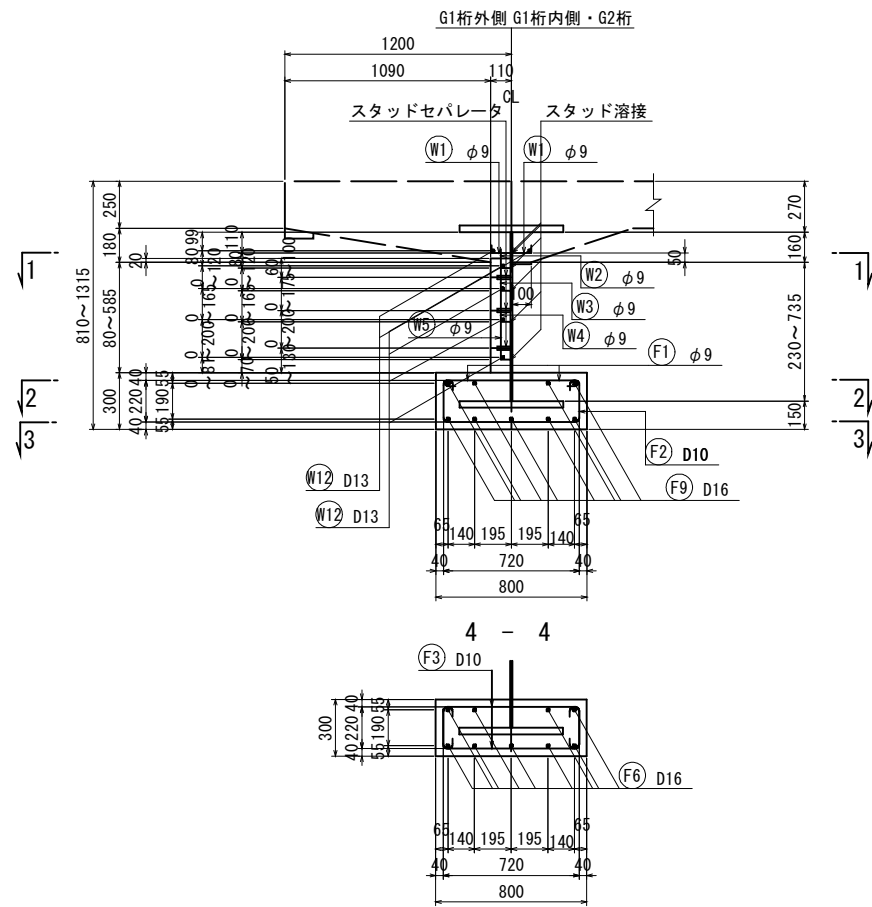


G1桁 平面図 S=1:40

1-1

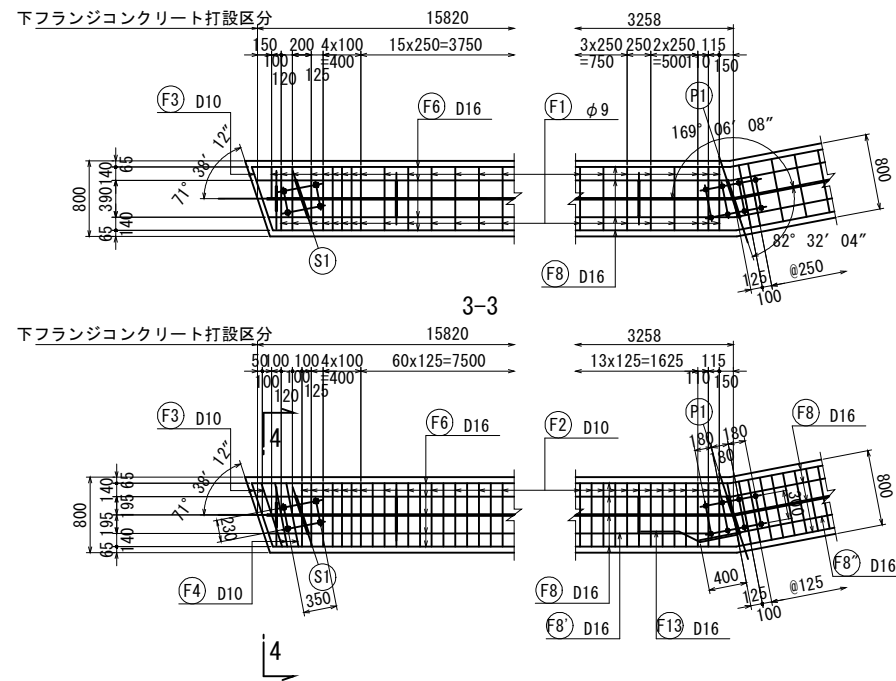


プレビュー断面図 S=1:20

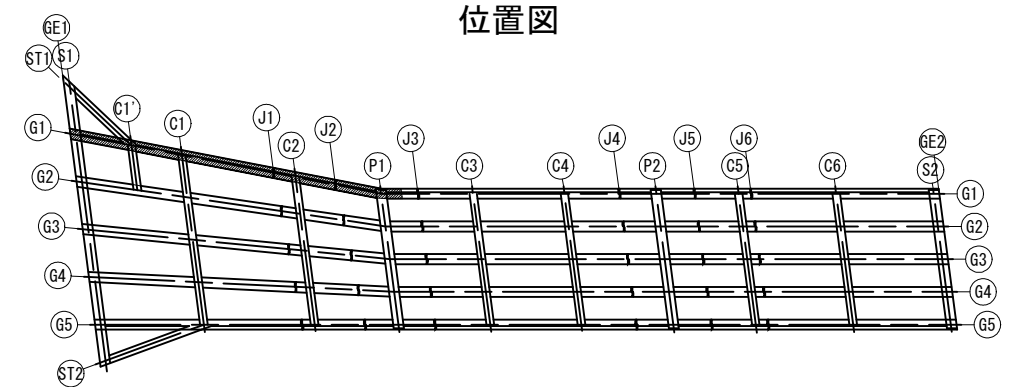


平面図 S=1:40

2-2



位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
 ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
 2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
 3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
 4. 鉄筋はSD345を使用する。
 5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
 6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
 7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
 8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
 9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ緩和対策を施すこと。
 10. <>内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
 11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

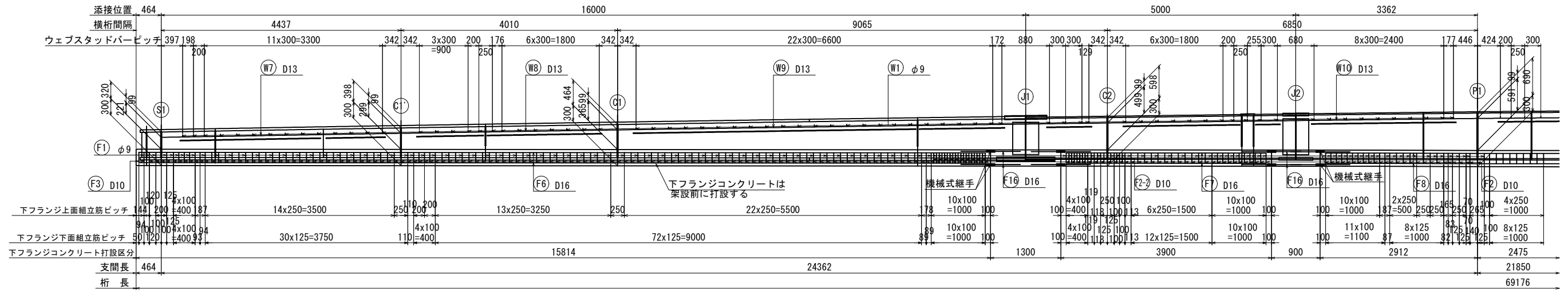
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線	
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)	
図名	主桁図 (その15)	
位置	鳥取市国府町中郷~宮下	
縮尺	図示	単位 mm
図号	全 47 葉中の内 25	
令和 6 ~ 8 年度施工	鳥取県	
	鳥取県土整備事務所	

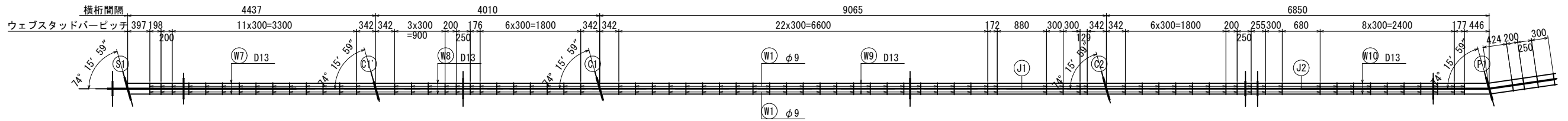
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その16) ※下フランジ部配筋以外は参考

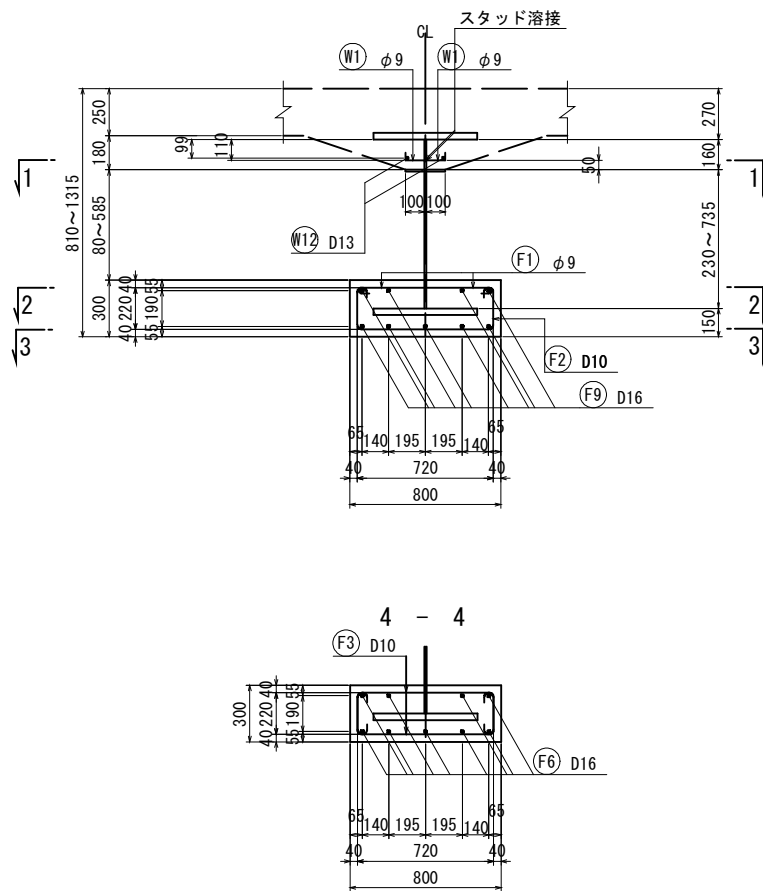
G2桁 側面図 S=1:40



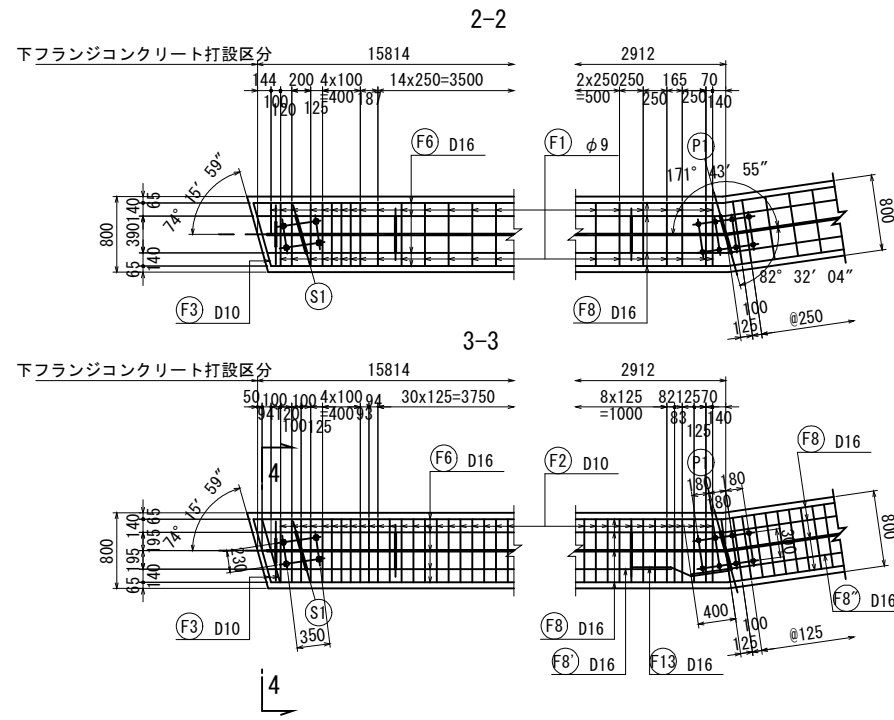
G2桁 平面図 S=1:40



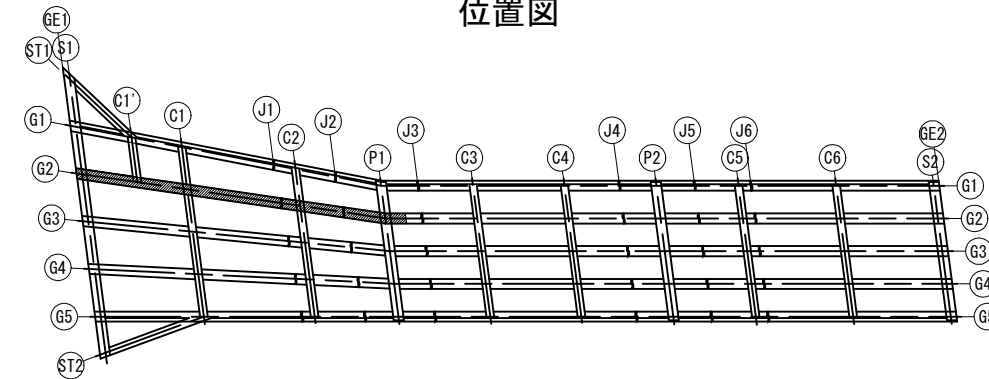
プレベーム断面図 S=1:20



平面図 S=1:40



位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
 ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
 2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
 3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
 4. 鉄筋はSD345を使用する。
 5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
 6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
 7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
 8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
 9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
 10. < >内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
 11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

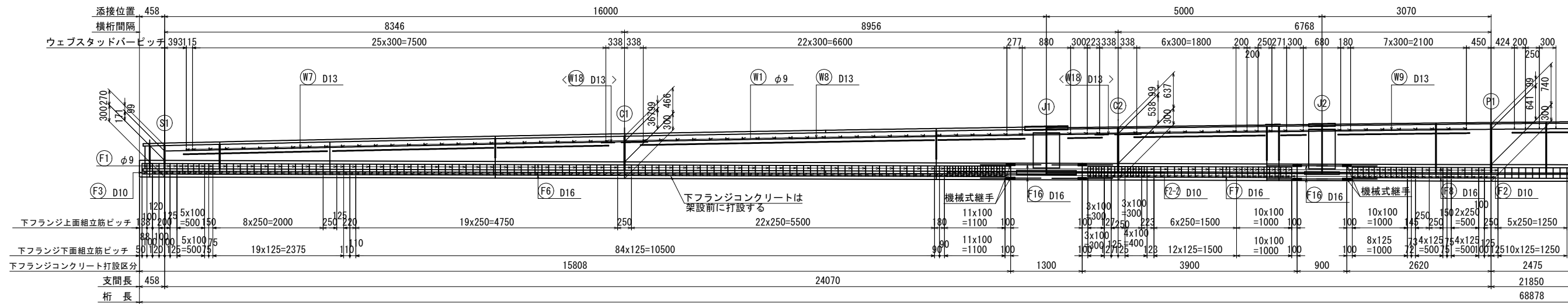
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その16)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 26		
令和 6~8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 縮尺50%

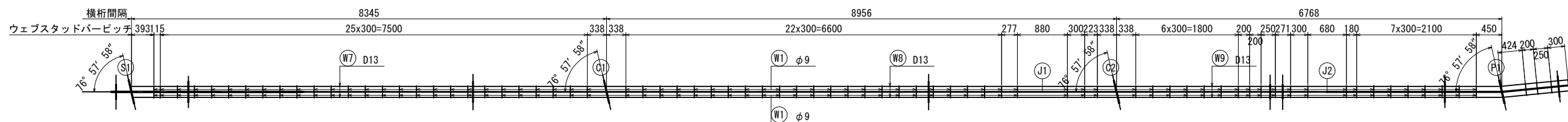
主桁図 (その17) ※下フランジ部配筋以外は参考

G3桁 側面図 S=1:40

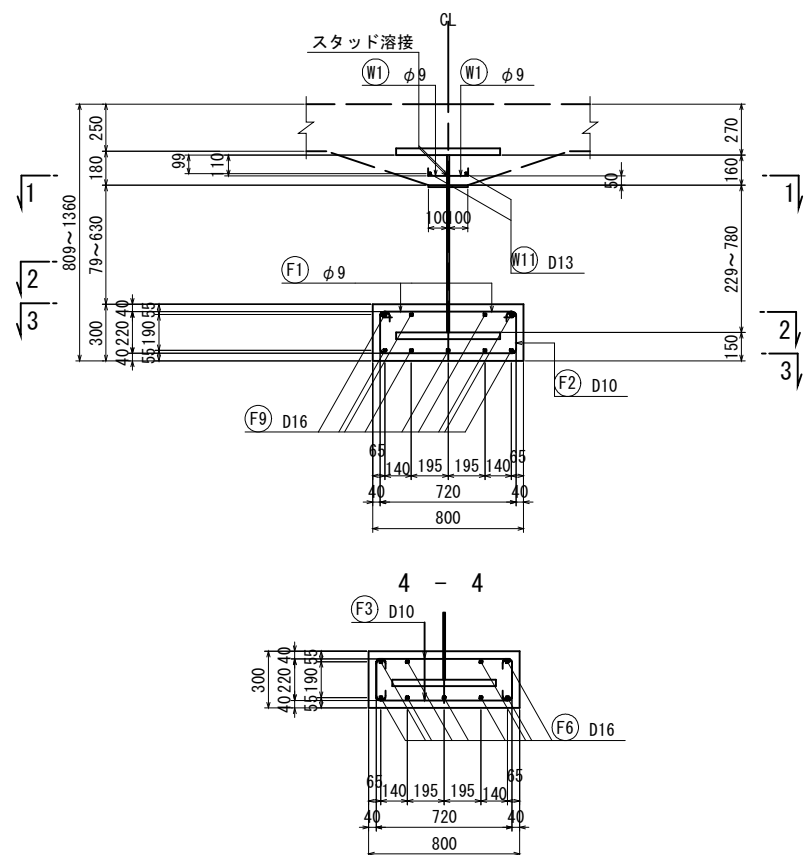


G3桁 平面図 S=1:40

1-1

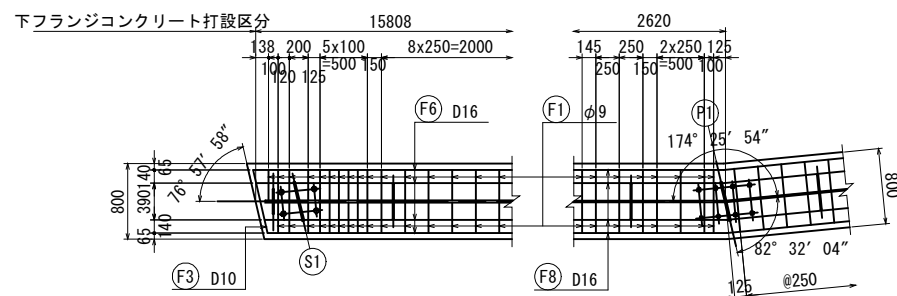


プレビーム断面図 S=1:20

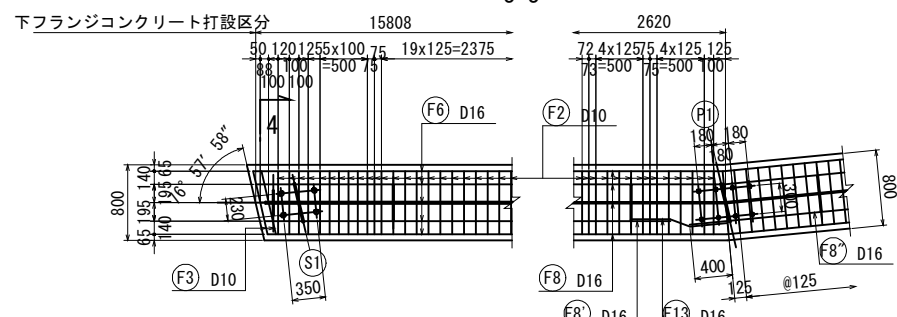


平面図 S=1:40

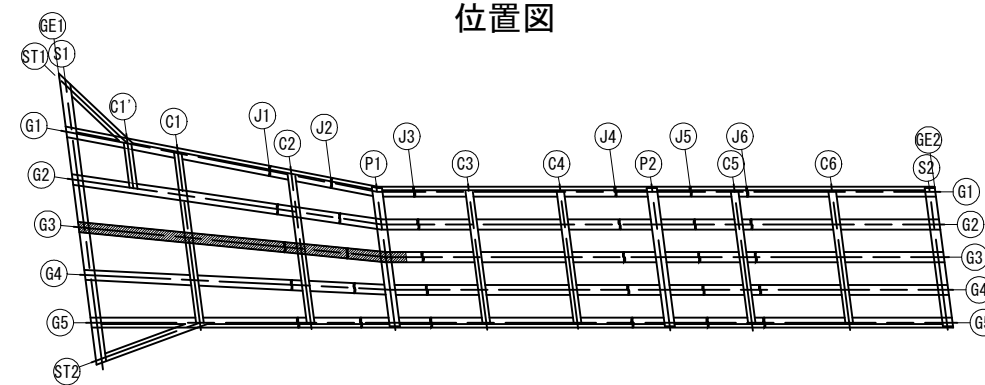
2-2



3-3



位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
4. 鉄筋はSD345を使用する。
5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
10. <>内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

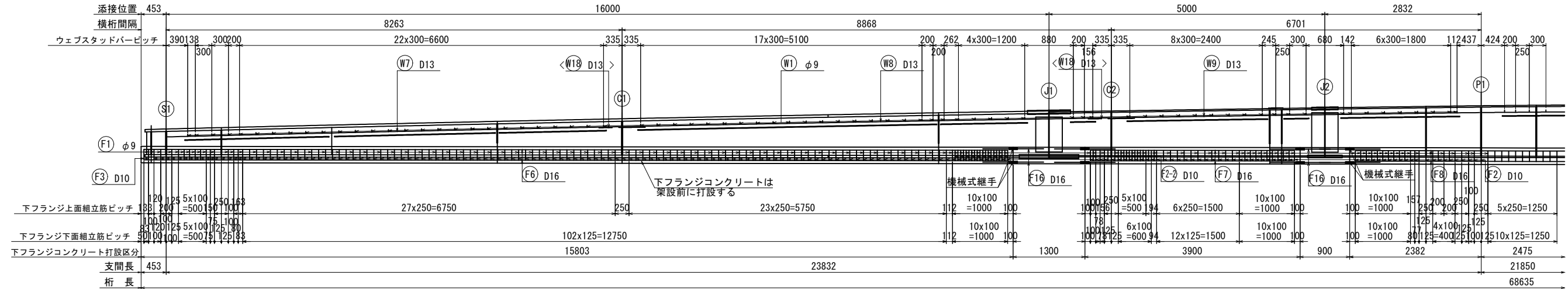
R6~R8債務(公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	主桁図(その17)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全47葉中の内27		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 縮尺50%

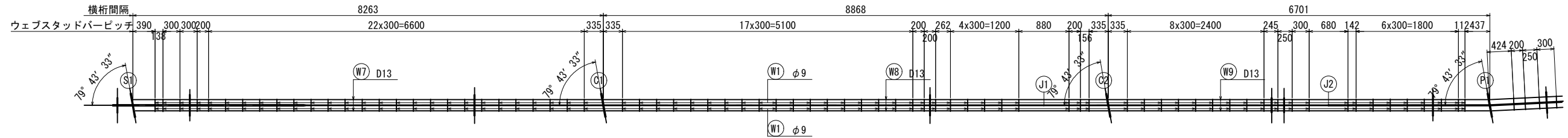
主桁図 (その18) ※下フランジ部配筋以外は参考

G4桁 側面図 S=1:40

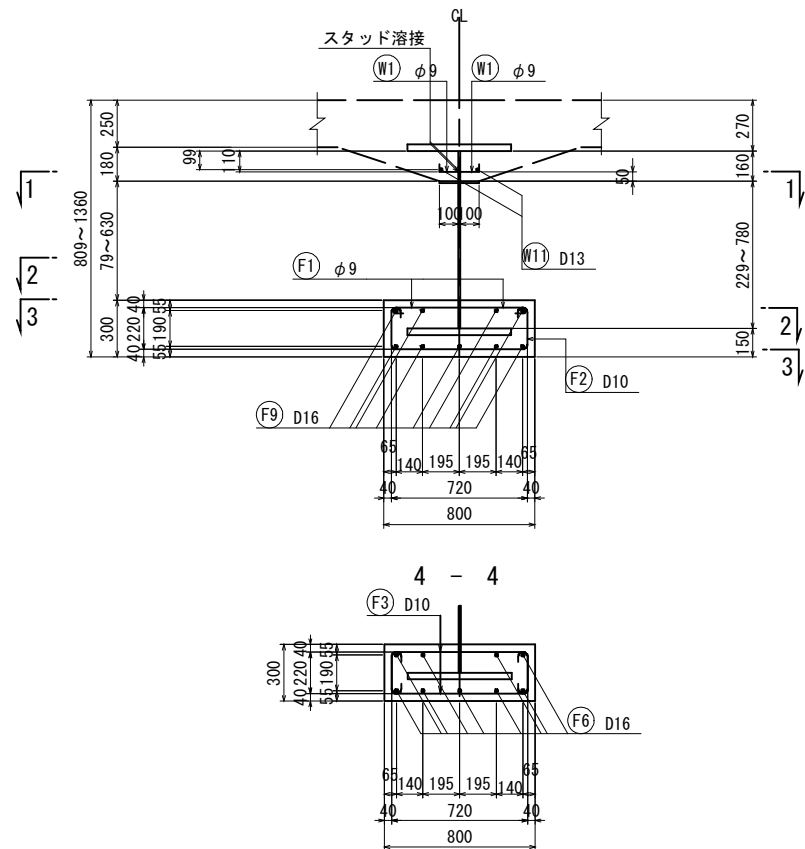


G4桁 平面図 S=1:40

1-1

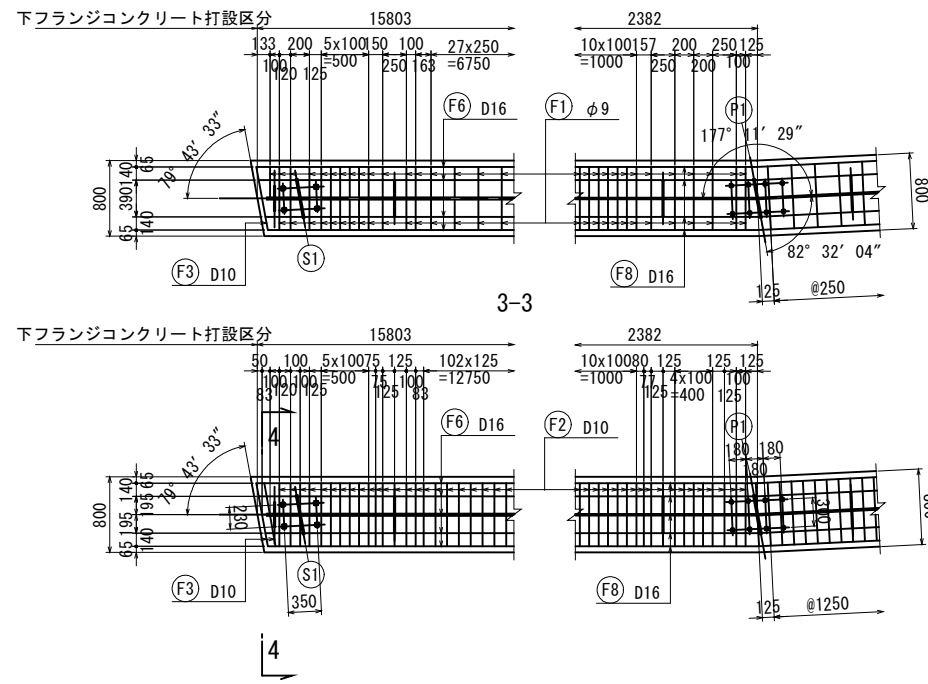


プレブーム断面図 S=1:20

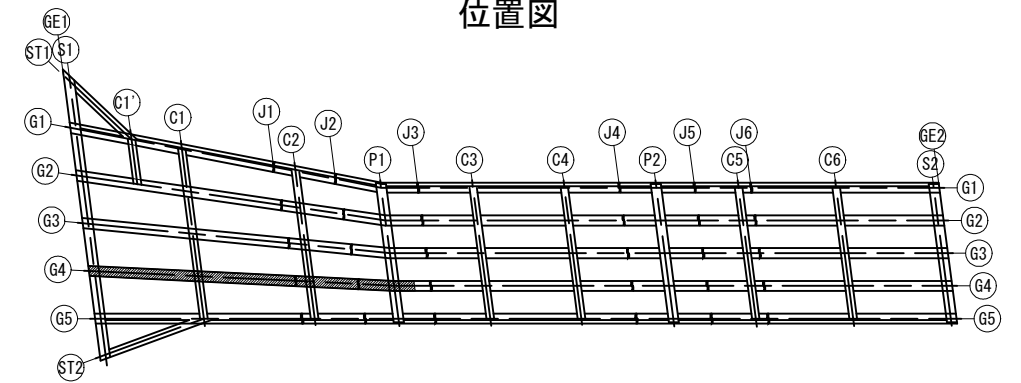


平面図 S=1:40

2-2



位置図



- 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50$ N/mm²
- ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30$ N/mm²
- リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50$ N/mm²以上、かつ材令5日以上で行う。
- 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
- 鉄筋はSD345を使用する。
- 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
- 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
- ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
- スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
- 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
- <>内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
- 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

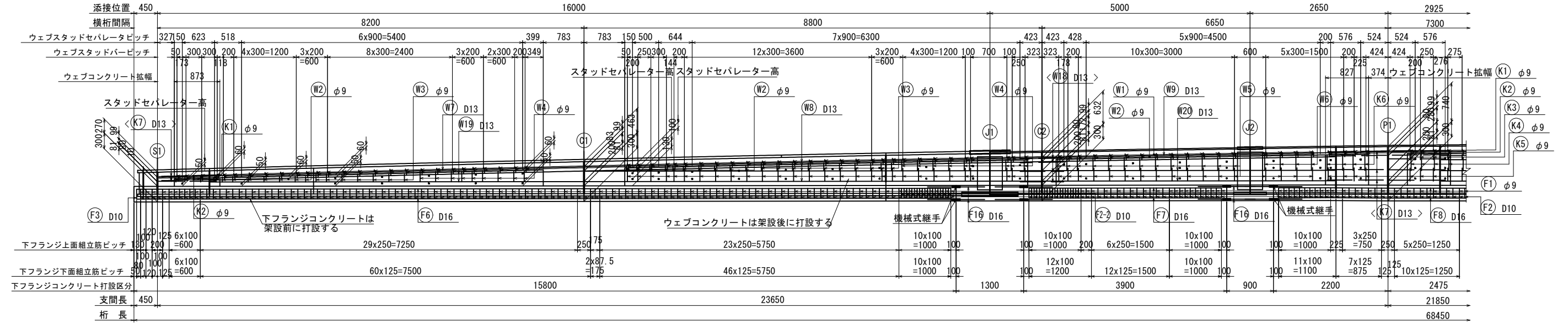
R6~R8債務(公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	主桁図(その18)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全47葉中の内28		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

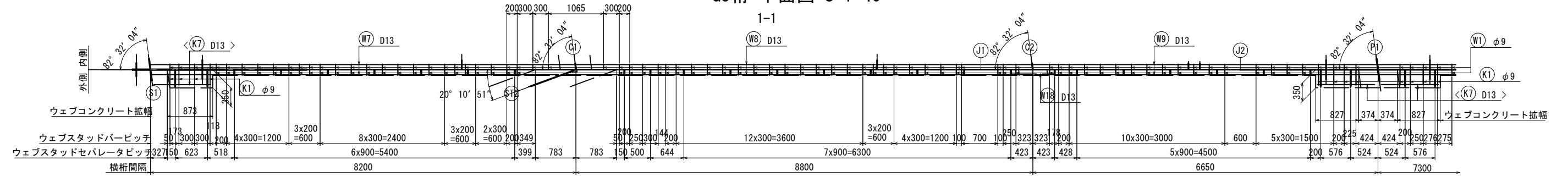
※A3の場合:縮尺50%

主桁図 (その19) ※下フランジ部配筋以外は参考

G5桁 側面図 S=1:40

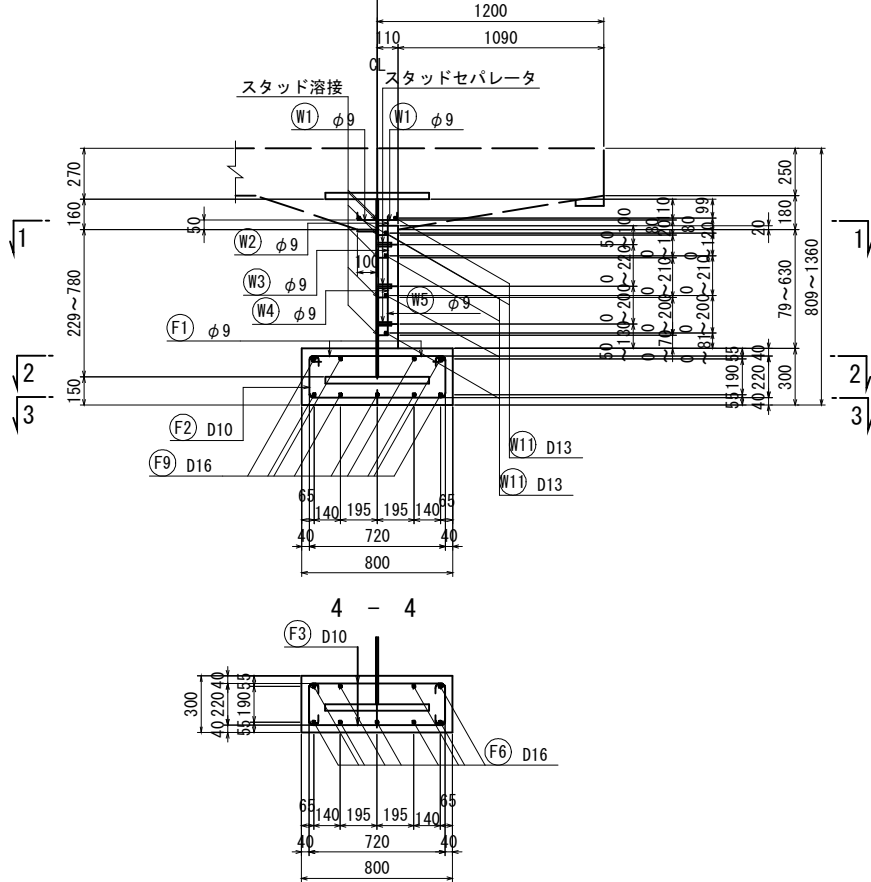


G5桁 平面図 S=1:40

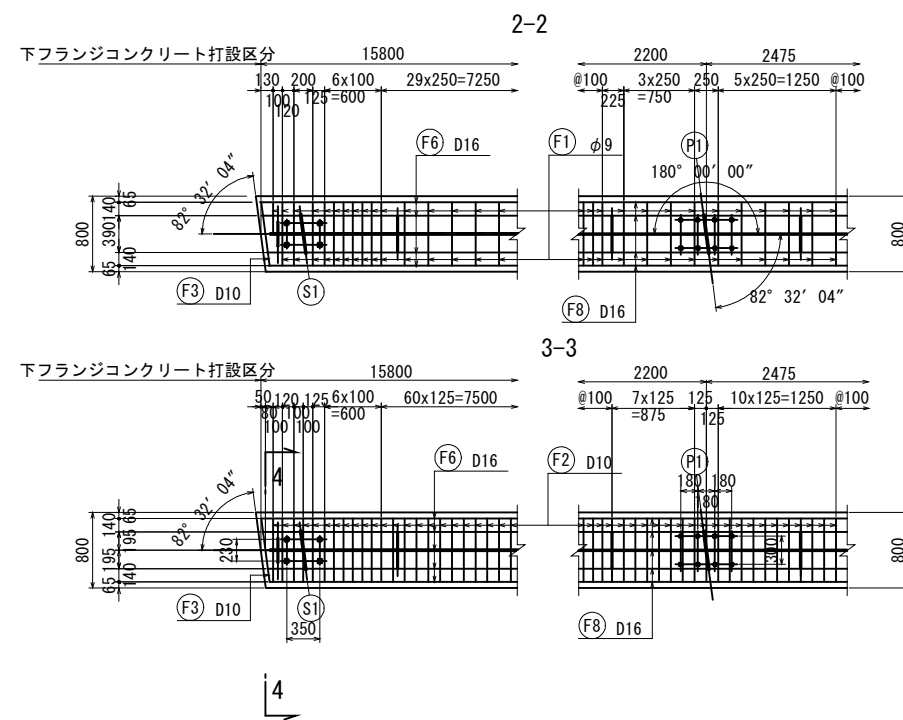


プレビーム断面図 S=1:20

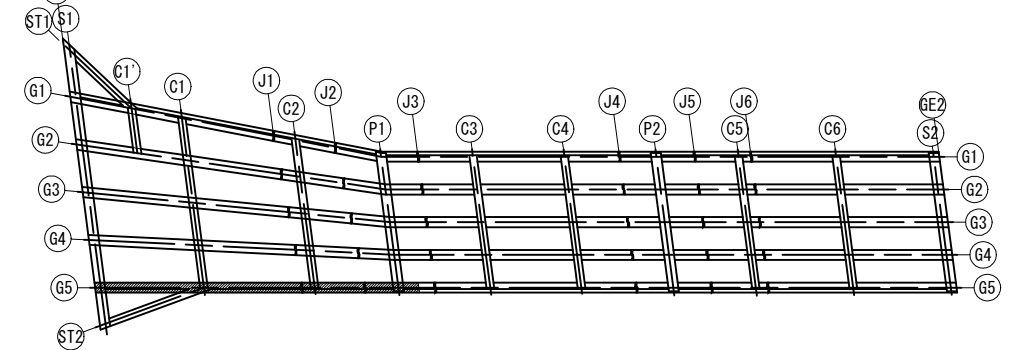
G5桁内側・G3, G4桁 G5桁外側



平面図 S=1:40



位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
 ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
 2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
 3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
 4. 鉄筋はSD345を使用する。
 5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
 6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
 7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
 8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
 9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
 10. < >内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
 11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

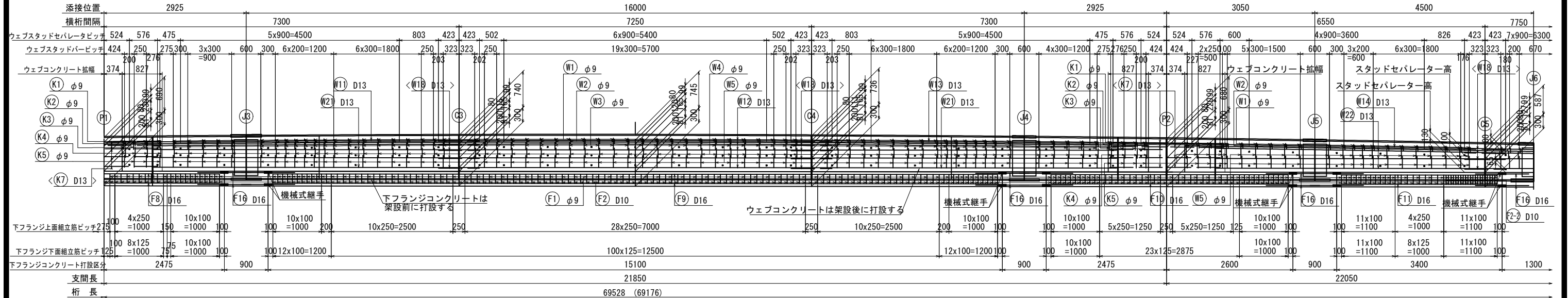
R6~R8債務(公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線	
	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)	
図名	主桁図(その19)	
位置	鳥取市国府町中郷~宮下	
縮尺	図示	単位 mm
図号	全 47 葉中の内 29	
令和 6~8 年度施工	鳥取県	
	鳥取県土整備事務所	

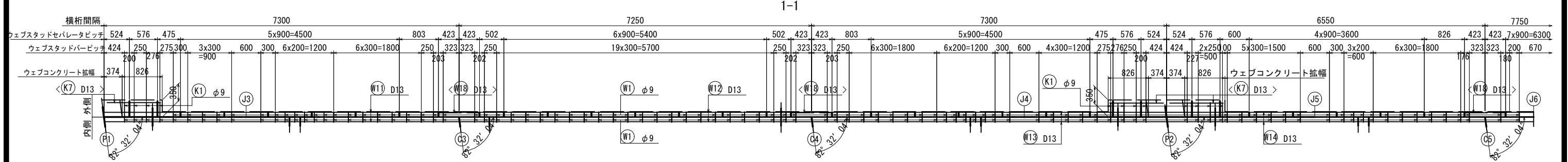
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その20) ※下フランジ部配筋以外は参考

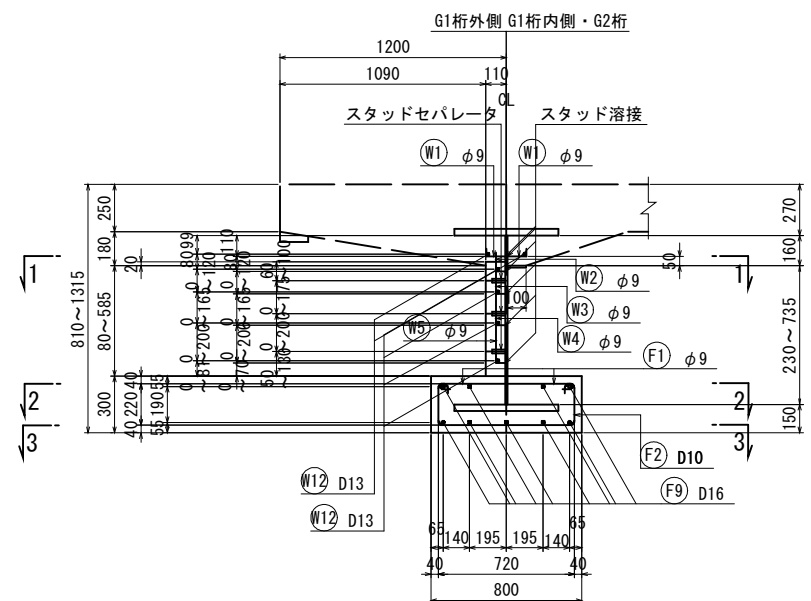
G1, G2桁 側面図 S=1:40 ※G1桁にて作図



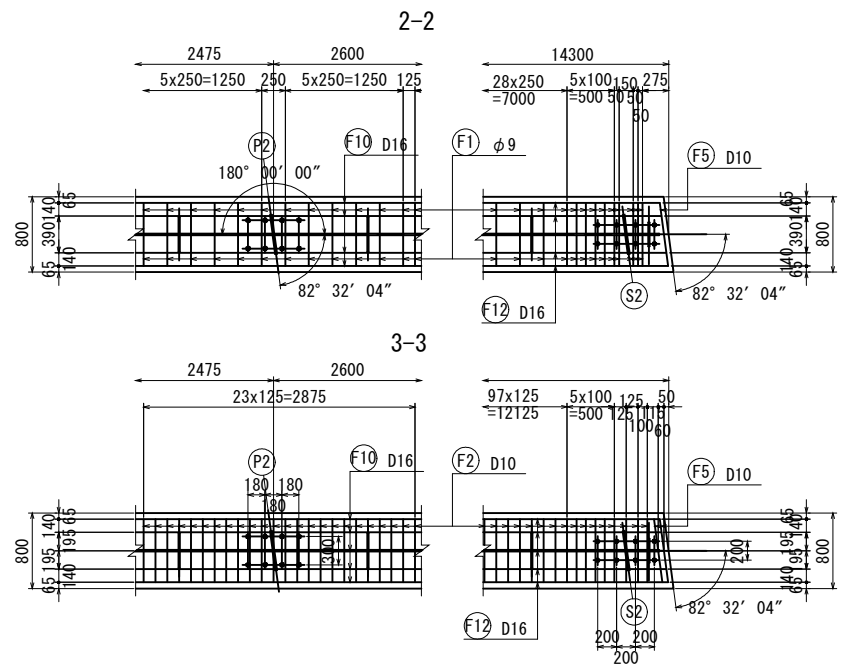
G1, G2桁 平面図 S=1:40 ※G1桁にて作図



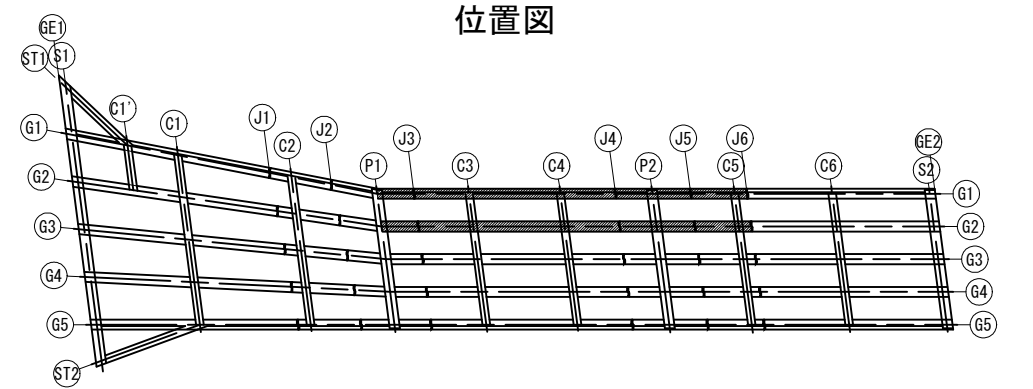
プレベーム断面図 S=1:20



平面図 S=1:40



位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
 ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
 2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
 3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
 4. 鉄筋はSD345を使用する。
 5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
 6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
 7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
 8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
 9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
 10. <>内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
 11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

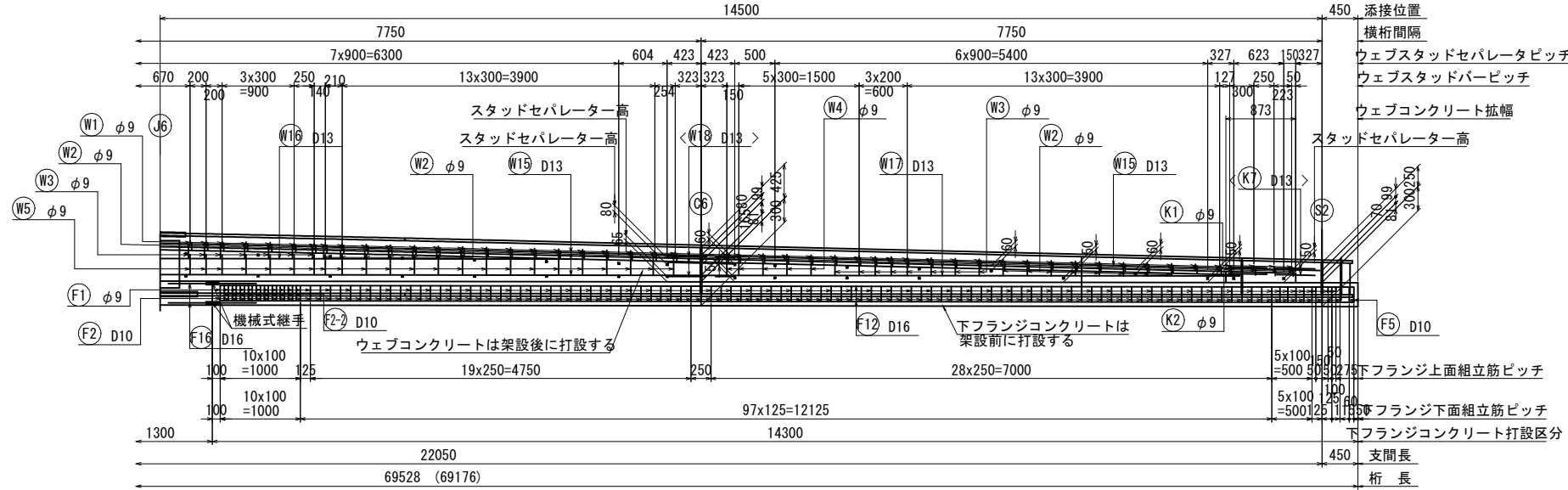
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線
	県道三代寺宮下線(中欄橋)橋梁上部工事(1工区)(補助安交)
図名	主桁図 (その20)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 47 葉中の内 30
令和 6~8 年度施工	鳥取県
	鳥取県土整備事務所

※A3の場合：縮尺50%

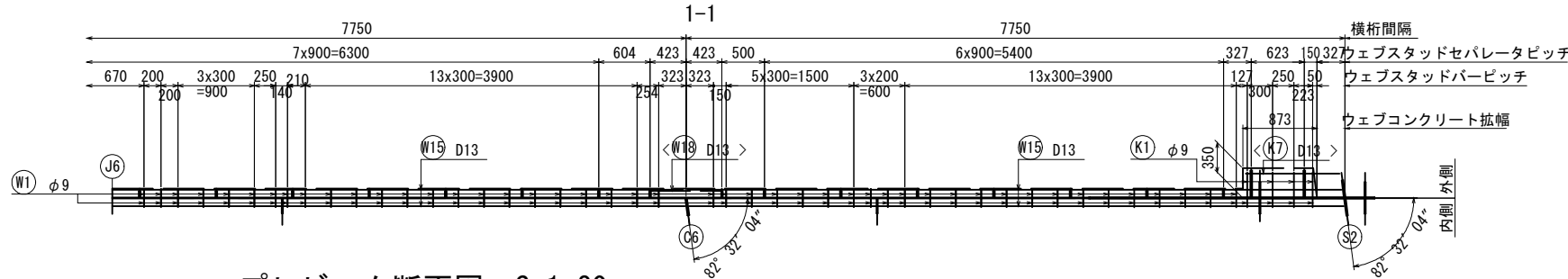
主桁図 (その21) ※下フランジ部配筋以外は参考

G1, G2桁 側面図 S=1:40 ※G1桁にて作図

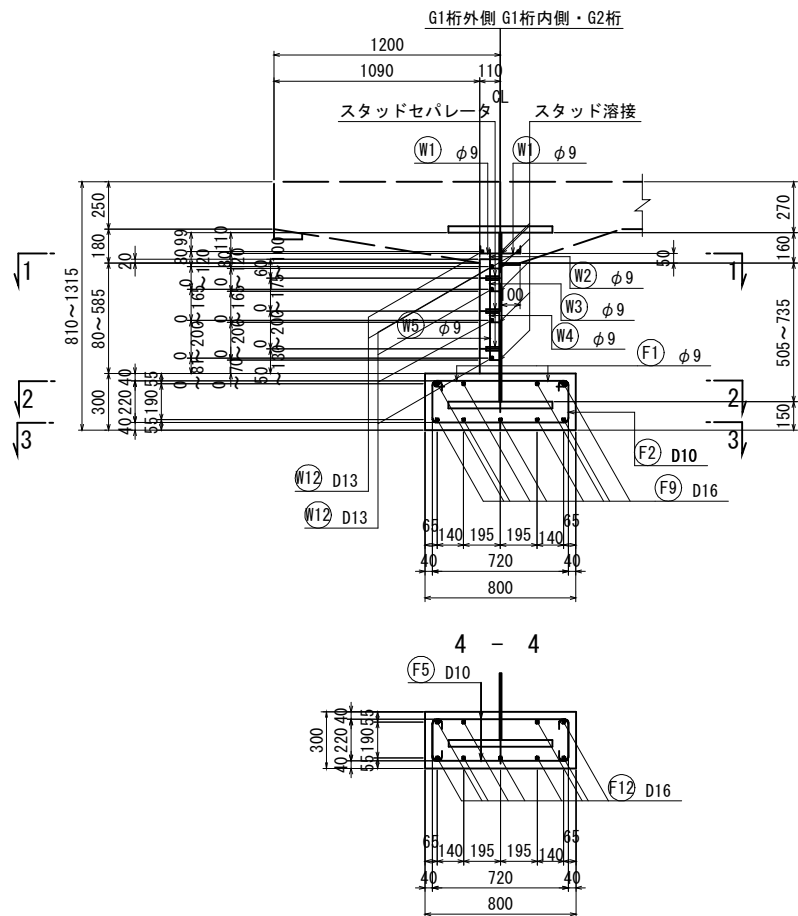


※ () 内はG2桁を示す。

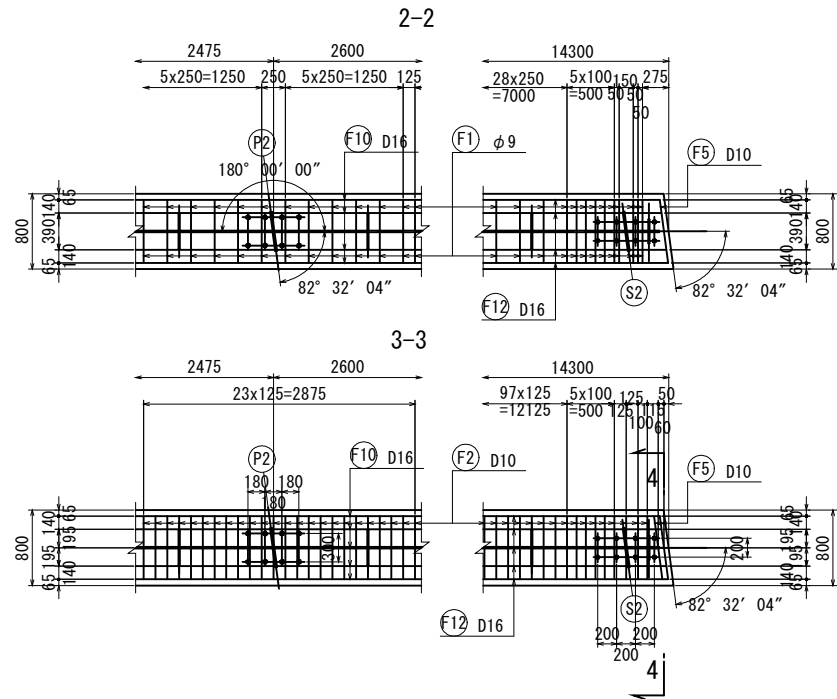
G1, G2桁 平面図 S=1:40 ※G1桁にて作図



プレバーム断面図 S=1:20

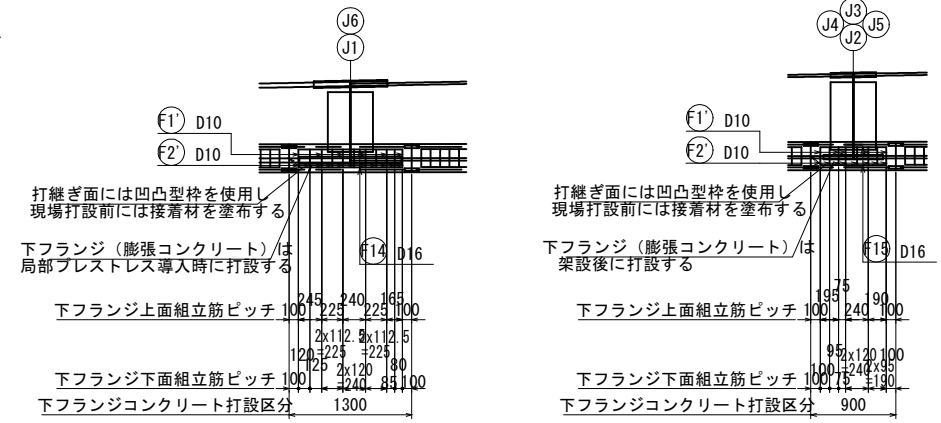


平面図 S=1:40



添接部場所打ち区間配筋図 S=1:40

< G1~G5桁 >



全径間同時に載荷する場合

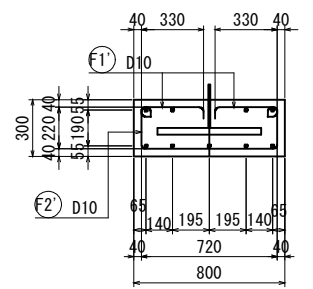
カウンターウェイト重量 (kN/箇所/主桁)	J1	J6	1主桁当り 合計	
橋面工施工後 (舗装施工前)	必要プレストレス (kN・m)	598	250	-
カウンターウェイト (kN)	173.0	57.5	230.5	-
橋面工施工後 (舗装施工後)	必要プレストレス (kN・m)	399	91	-
カウンターウェイト (kN)	118.1	14.4	132.5	-

各径間毎に載荷する場合

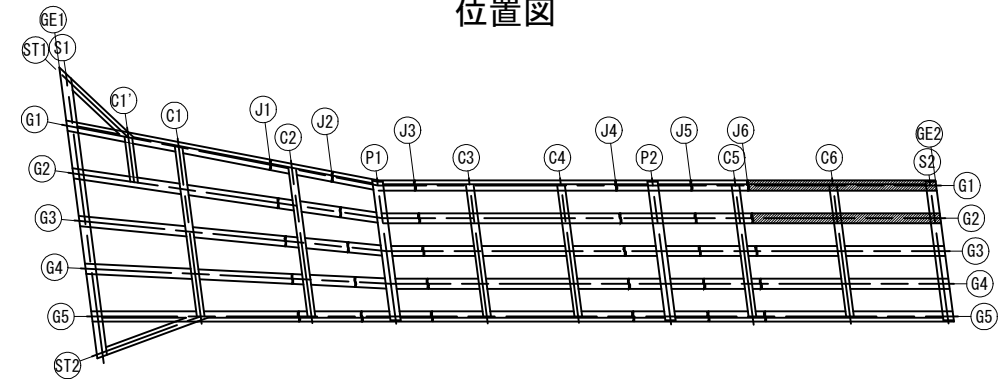
カウンターウェイト重量 (kN/箇所/主桁)	J1	J6	1主桁当り 合計	
橋面工施工後 (舗装施工前)	必要プレストレス (kN・m)	598	250	-
カウンターウェイト (kN)	179.7	77.9	257.6	-
橋面工施工後 (舗装施工後)	必要プレストレス (kN・m)	399	91	-
カウンターウェイト (kN)	119.8	28.3	148.1	-

舗装施工前：床版施工後で、地覆、歩車道境界、車道調整コンクリート、歩道調整コンクリート施工後に載荷する。
舗装施工後：全ての合成後死荷重施工後に載荷する。

場所打ち区間断面図 S=1:20



位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
4. 鉄筋はSD345を使用する。
5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
10. < > 内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

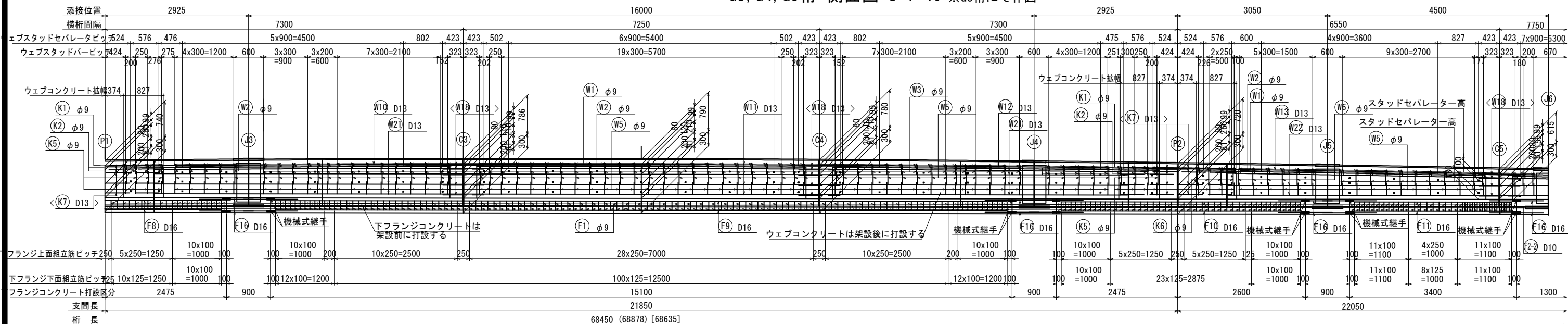
R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その21)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 31		
令和 6~8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※ A3 の場合：縮尺 50%

主桁図 (その22) ※下フランジ部配筋以外は参考

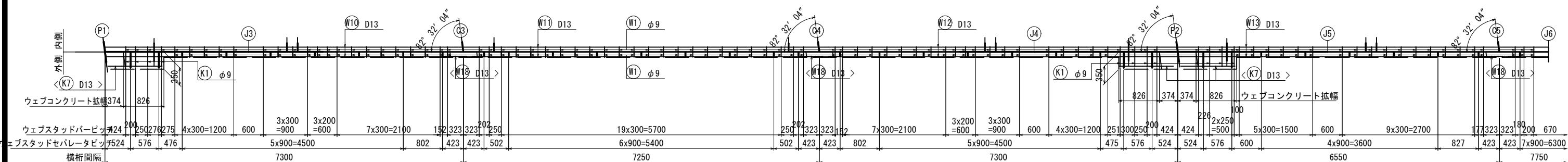
G3, G4, G5桁 側面図 S=1:40 ※G5桁にて作図



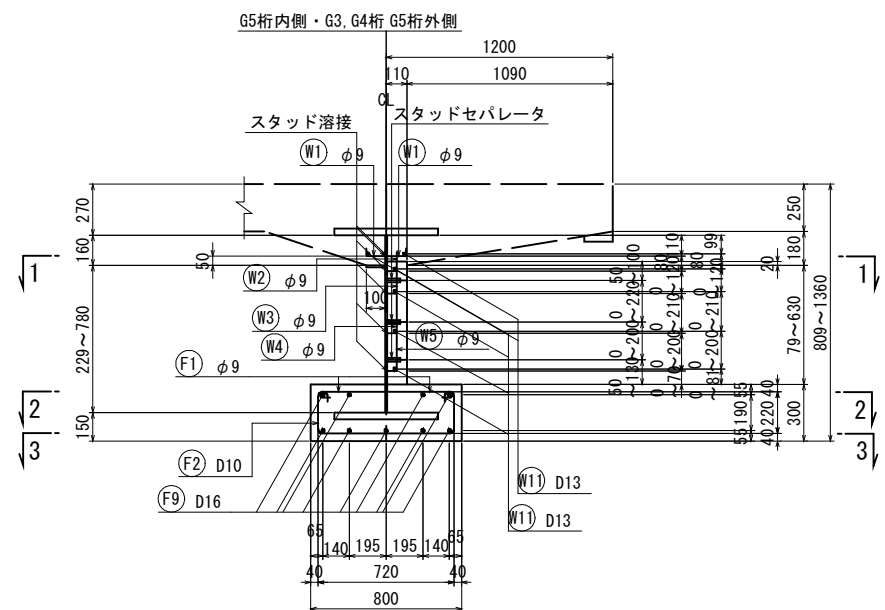
※ () 内はG3桁を, []内はG4桁を示す。

G3, G4, G5桁 平面図 S=1:40 ※G5桁にて作図

1-1

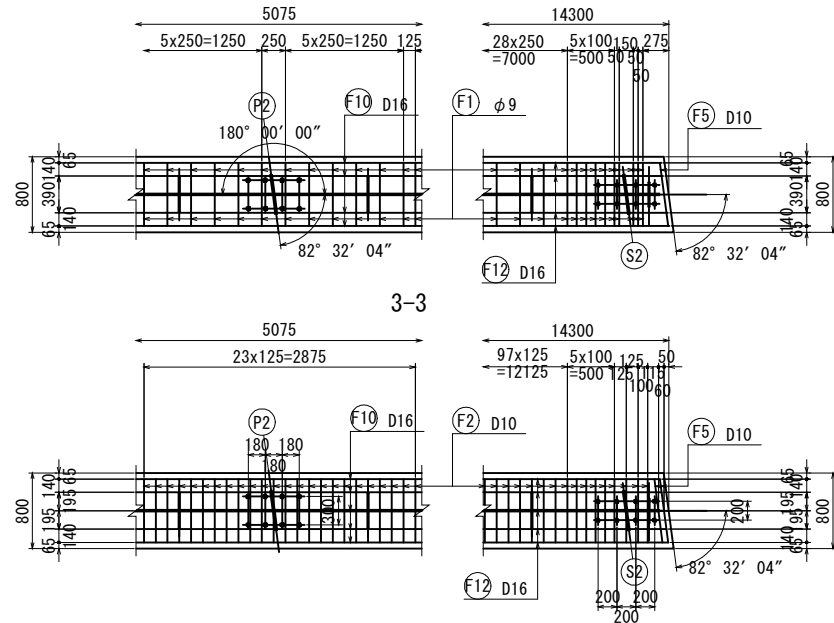


プレベーム断面図 S=1:20



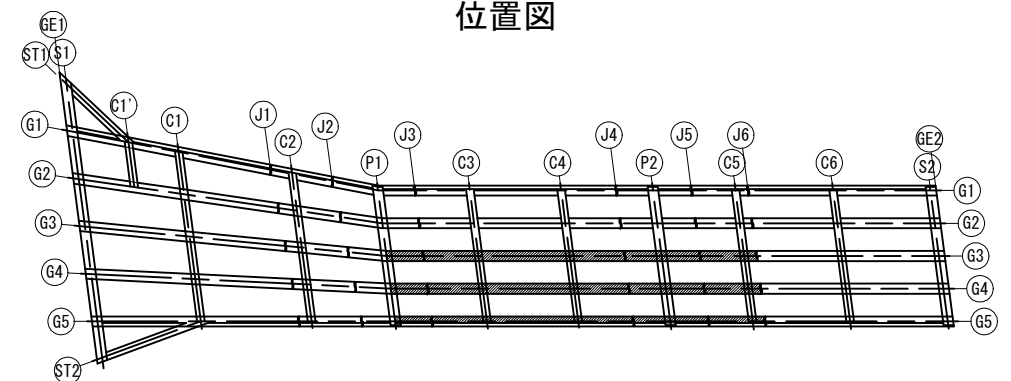
平面図 S=1:40

2-2



3-3

位置図



- 注) 1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
 ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
 2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
 3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
 4. 鉄筋はSD345を使用する。
 5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
 6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
 7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
 8. スタッドバーのφ9は呼び径を示す。
 9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
 10. < >内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
 11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

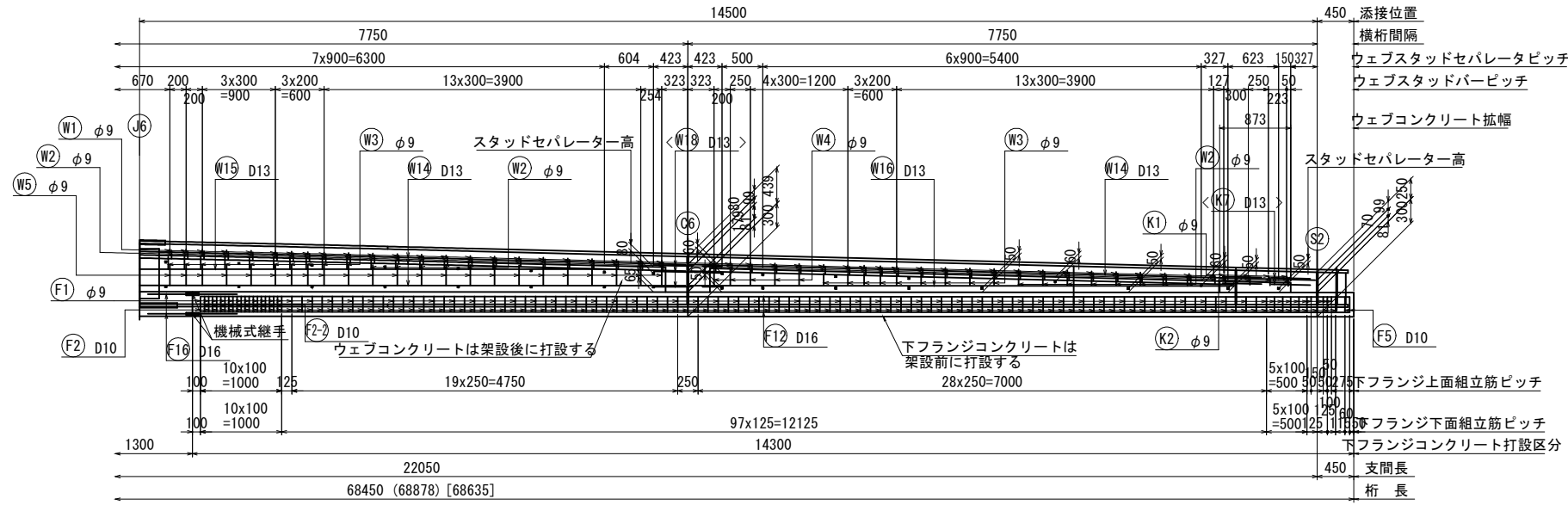
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中欄橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	主桁図 (その22)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 32		
令和 6~8 年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

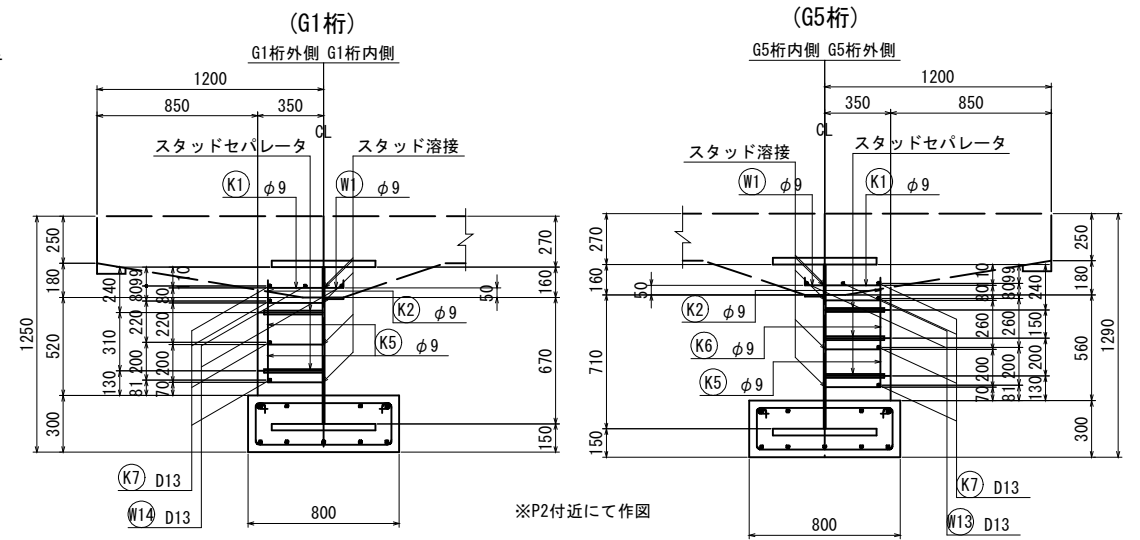
※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その23) ※下フランジ部配筋以外は参考

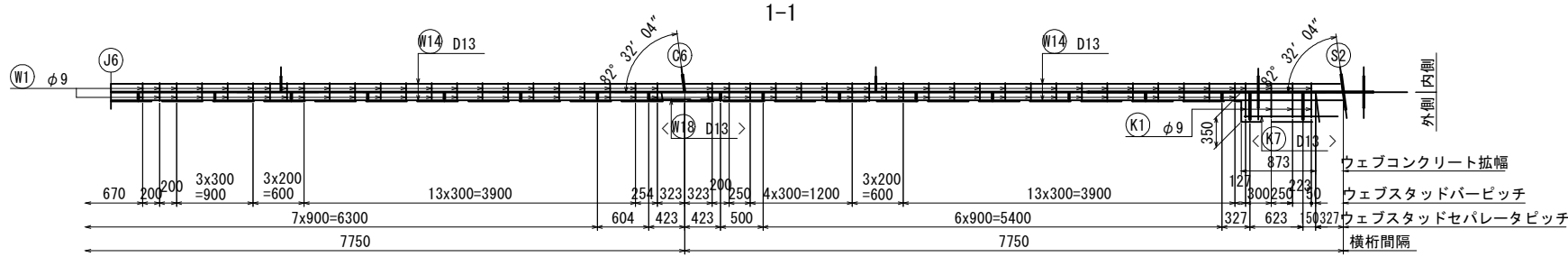
G3, G4, G5桁 側面図 S=1:40 ※G5桁にて作図



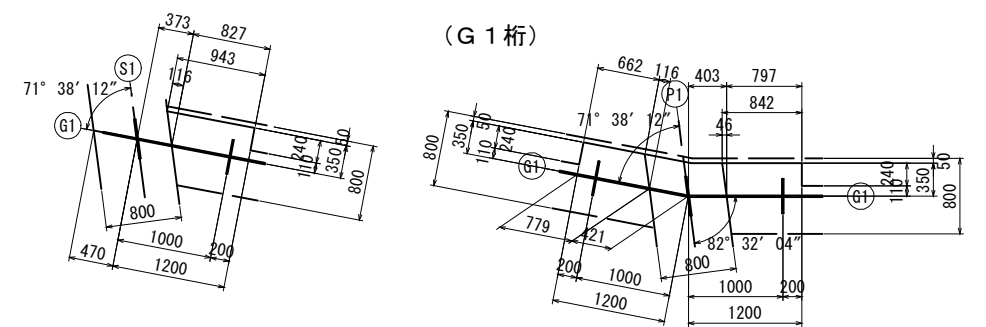
ウェブコンクリート拡幅部断面図 S=1:20



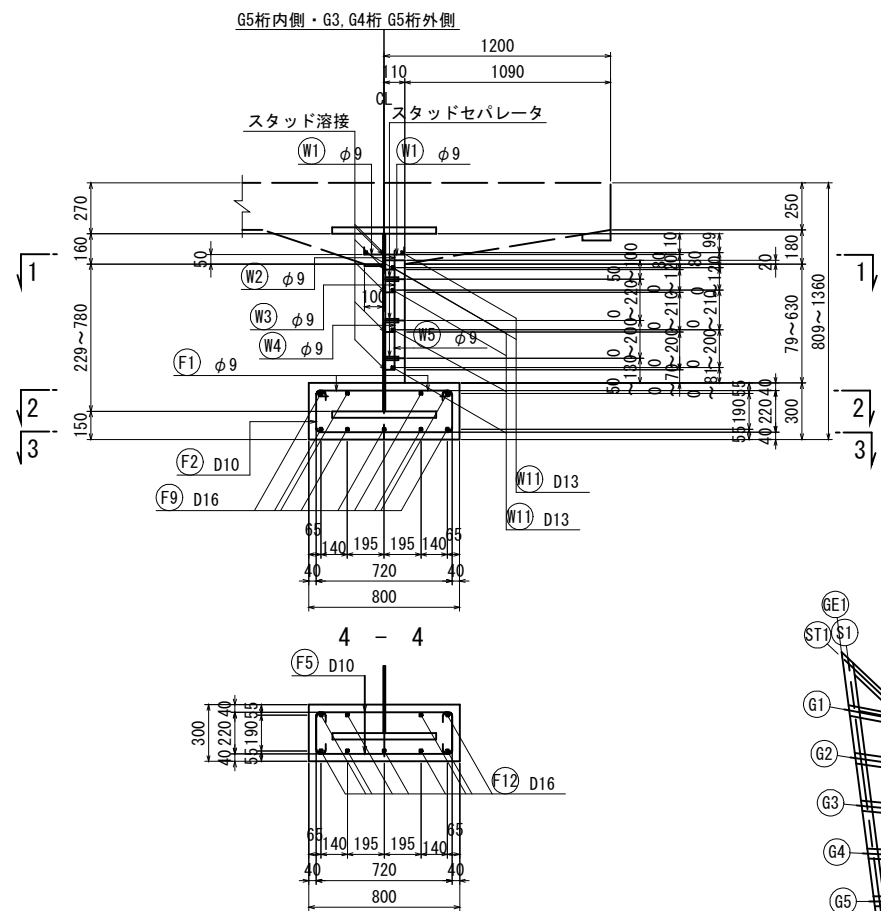
G3, G4, G5桁 平面図 S=1:40 ※G5桁にて作図



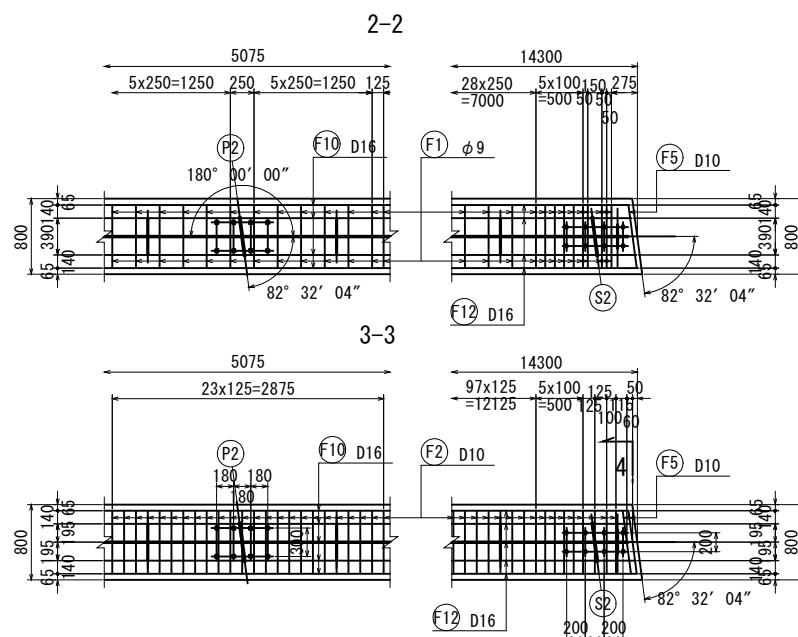
ウェブコンクリート拡幅部平面図 S=1:40



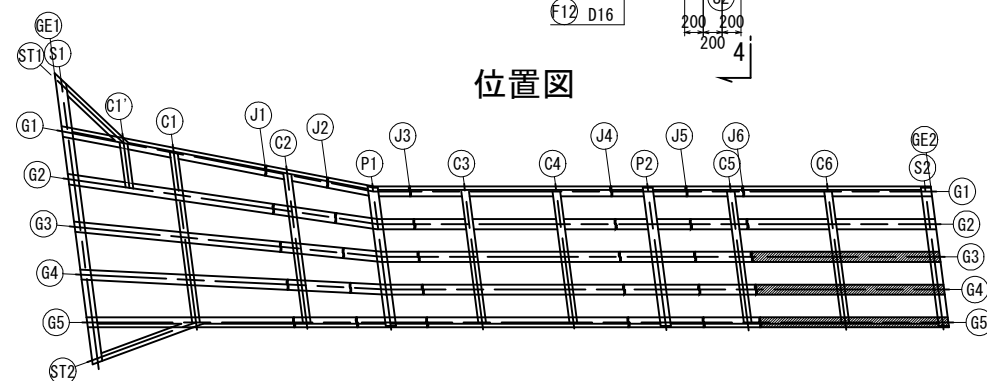
プレースメント断面図 S=1:20



平面図 S=1:40



位置図



1. 下フランジコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$
ウェブコンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30 \text{ N/mm}^2$
2. リリース作業は下フランジコンクリートの強度が $\sigma_{ck}=50 \text{ N/mm}^2$ 以上、かつ材令5日以上で行う。
3. 現場打設となる添接部の下フランジコンクリートは膨張材を使用する。
4. 鉄筋はSD345を使用する。
5. 鉄筋の継手位置は重ならないよう交互に配置すること。
6. 下フランジ組立筋が補剛材・支承セットボルト等と干渉する場合は位置を調整すること。
7. ウェブ組立筋及びスタッドセパレータが補剛材・横支持装置等と干渉する場合は位置を調整すること。
8. スタッドバーの $\phi 9$ は呼び径を示す。
9. 応力導入区間の分割端部は下面鉄筋を倍ピッチとし、鋼材側面にリリース時のひずみ差緩和対策を施すこと。
10. < >内の鉄筋は外桁外側の鉄筋を示す。
11. 局部プレストレスは1主桁あたり2ヶ所に導入する。

R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線	
	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)	
図名	主桁図(その23)	
位置	鳥取市国府町中郷~宮下	
縮尺	図示	単位 mm
図号	全47葉中の内 33	
令和6~8年度施工	鳥取県	
	鳥取県土整備事務所	

※A3の場合: 縮尺50%

主桁図 (その24)

鉄筋加工図 S=1:20

(工場施工) W1 N-φ9x140 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	428	442	434	436	413

(工場施工) W2 N-φ9x150 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	235	-	-	-	236

(工場施工) W3 N-φ9x200 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	107	-	-	-	99

(工場施工) W4 N-φ9x250 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	89	-	-	-	25

(工場施工) W5 N-φ9x300 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	189	-	-	-	238

(工場施工) W6 N-φ9x350 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	-	-	-	-	10

(工場施工) K1 N-φ9x330 (Stud Bar)

	G1	G5
N	24	24

(工場施工) K2 N-φ9x390 (Stud Bar)

	G1	G5
N	28	36

(工場施工) K3 N-φ9x440 (Stud Bar)

	G1	G5
N	8	-

(工場施工) K4 N-φ9x490 (Stud Bar)

	G1	G5
N	8	-

(工場施工) K5 N-φ9x540 (Stud Bar)

	G1	G5
N	24	24

(工場施工) K6 N-φ9x590 (Stud Bar)

	G1	G5
N	-	8

(工場施工) F1 N-φ9x420 (Stud Bar)

	G1	G2	G3	G4	G5
N	747	743	739	737	735

(工場施工) F2 N-D10x1300

	G1	G2	G3	G4	G5
N	529	529	523	523	522

(現場施工) F2 22-D10x1300 [J1, J6] <G1~G5桁>

(工場施工) F2-2 40-D10x1300 <G1~G5桁> (補強鉄筋)

(現場施工) F2 32-D10x1300 [J2~J5] <G1~G5桁>

(工場施工) F3 N-D10xL2

	L1	L2	N
G1	706	1340	3
G2	696	1330	3
G3	687	1320	3
G4	680	1310	3
G5	675	1310	2

(現場施工) F1 24-D10x460 [J1, J6] <G1~G5桁>

(現場施工) F1 40-D10x460 [J2~J5] <G1~G5桁>

(工場施工) F4 2-D10x1320 (G1桁のみ)

(工場施工) F5 3-D10x1310 <G1~G5桁>

(現場施工) F2 22-D10x1300 [J1, J6] <G1~G5桁>

(現場施工) F2 32-D10x1300 [J2~J5] <G1~G5桁>

(工場施工) F6-1 9-D16x12000 <G1~G5桁>

(工場施工) F6-2 9-D16x3300 <G1~G5桁>

(工場施工) F6 9-D16x12000

(工場施工) F6 9-D16xL3

(工場施工) F6 N-D16xL2

(工場施工) F7 9-D16x3700 <G1~G5桁>

(工場施工) F8 N-D16xL4 (平均長)

	L1	L2	L3	L4	N
G1	15572~15794	3972~4194	4090		
G2	15583~15772	3983~4172	4080		
G3	15595~15750	3995~4150	4080		
G4	15607~15729	4007~4129	4070		
G5	15621~15709	4021~4109	4070		

	L1	L2	N
G1	2890	2890	1
G2	2500	2500	1
G3	2170	2170	1
G4	-	-	-
G5	-	-	-

	L1	L2	L3	L4	N
G1	3126~3190	2343~2407	5533	5540	8
G2	2788~2837	2351~2399	5187	5190	8
G3	2503~2536	2359~2391	4894	4900	8
G4	2273~2290	2367~2383	4656	4660	9
G5	2056~2144	2419~2331	4475	4480	9

(現場施工) F1 24-D10x460 [J1, J6] <G1~G5桁>

(現場施工) F1 40-D10x460 [J2~J5] <G1~G5桁>

(現場施工) F2 22-D10x1300 [J1, J6] <G1~G5桁>

(現場施工) F2 32-D10x1300 [J2~J5] <G1~G5桁>

(現場施工) F12 9-D16x12000 <G1~G5桁>

(現場施工) F12-2 9-D16x2570 (平均長) <G1~G5桁>

(工場施工) F10 9-D16x4880 <G1~G5桁>

(工場施工) F11 9-D16x3200 <G1~G5桁>

(工場施工) F8 N-D16xL2

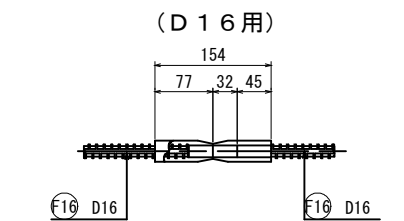
(現場施工) F14 18-D16x1100 [J1, J6] <G1~G5桁>

(現場施工) F15 36-D16x700 [J2~J5] <G1~G5桁>

(現場施工) F19 108-D16x500 <G1~G5桁>

(工場施工) F16 108-D16x500 <G1~G5桁>

機械式継手詳細図 S=1:5



R6~R8債務(公共)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線
位置	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)
図名	主桁図(その24)
位置	鳥取市国府町中郷~宮下
縮尺	図示 単位 mm
図号	全47葉中の内34
令和6~8年度施工	鳥取県
鳥取県土整備事務所	

※A3の場合:50%

主 桁 図 (その25)

鉄筋表

Table with columns: 記号, 径, 長さ, 本数, 単位質量, 本当り質量, 質量(kg), 摘要. Includes sections for 工場施工(G1桁), 工場施工(G2桁), 工場施工(G3桁), 工場施工(G4桁), 工場施工(G5桁), 工場施工(G6桁), 工場施工(G7桁), 工場施工(G8桁).

鉄筋表

Table with columns: 記号, 径, 長さ, 本数, 単位質量, 本当り質量, 質量(kg), 摘要. Includes sections for 工場施工(G3桁), 工場施工(G4桁), 工場施工(G5桁), 工場施工(G6桁), 工場施工(G7桁), 工場施工(G8桁).

鉄筋表

Table with columns: 記号, 径, 長さ, 本数, 単位質量, 本当り質量, 質量(kg), 摘要. Includes sections for 工場施工 総合計, 現場施工(G1桁), 現場施工(G2桁), 現場施工(G3桁), 現場施工(G4桁), 現場施工(G5桁), 現場施工(G6桁), 現場施工(G7桁), 現場施工(G8桁).

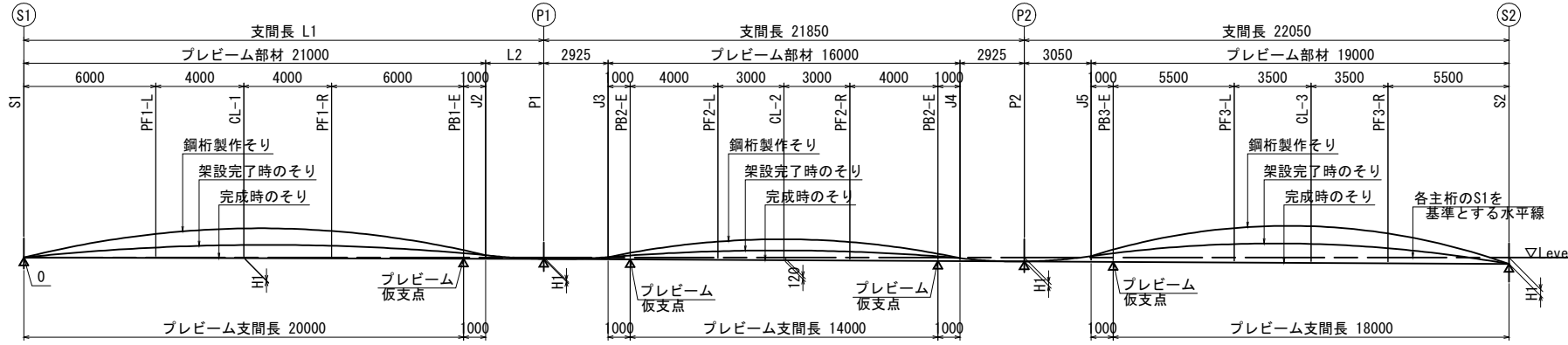
鉄筋表

Table with columns: 記号, 径, 長さ, 本数, 単位質量, 本当り質量, 質量(kg), 摘要. Includes sections for 現場施工(G4桁), 現場施工(G5桁), 現場施工(G6桁), 現場施工(G7桁), 現場施工(G8桁), 現場施工 総合計, 一橋当り 総合計, 機械式継手.

Table with project details: 路線名 (県道三代寺宮下線), 位置 (鳥取市国府町中郷~宮下), 縮尺 (図示 単位 mm), 図号 (全 47 葉中の内 35), 令和6~8年度施行 (鳥取県), 鳥取県土整備事務所.

キャンパー図

製作そり



※キャンパー設定は、鋼ウェブ下縁にて行う。

▽キャンパー基準線

数値表

	L1	L2
G1	24708	3708
G2	24362	3362
G3	24070	3070
G4	23832	2832
G5	23650	2650

数値表 (H1)

	S1	PF1-L	CL-1	PF1-R	PB1-E	J2	P1	J3	PB2-E	PF2-L	CL-2	PF2-R	PB2-E	J4	P2	J5	PB3-E	PF3-L	CL-3	PF3-R	S2
G1	0	-16	-27	-38	-55	-58	-68	-70	-71	-75	-77	-80	-83	-84	-86	-90	-91	-98	-103	-107	-114
G2	0	-4	-7	-9	-13	-14	-21	-24	-25	-29	-33	-36	-40	-41	-45	-49	-51	-59	-65	-70	-79
G3	0	-19	-31	-44	-63	-66	-76	-78	-79	-83	-85	-88	-92	-93	-95	-95	-95	-95	-95	-95	-95
G4	0	-6	-11	-15	-21	-22	-28	-32	-33	-38	-41	-45	-49	-51	-54	-55	-55	-56	-57	-58	-60
G5	0	7	11	16	22	23	20	16	15	9	5	0	-5	-7	-11	-12	-13	-16	-18	-19	-22

※H1の値は基準の水平線より下側をーとする。

キャンパー表

G1桁	S1	PF1-L	CL-1	PF1-R	PB1-E	J2	P1	J3	PB2-E	PF2-L	CL-2	PF2-R	PB2-E	J4	P2	J5	PB3-E	PF3-L	CL-3	PF3-R	S2
鋼桁製作そり	0	68	72	49	-25	-39	-68	-77	-78	-80	-80	-84	-89	-90	-86	-77	-67	-25	-16	-32	-114
自重載荷前のそり	0	40	39	22	-29	-39	-68	-77	-78	-81	-82	-85	-89	-90	-86	-77	-71	-51	-49	-61	-114
架設完了時のそり	0	27	23	7	-36	-44	-68	-75	-76	-79	-80	-83	-87	-88	-86	-80	-76	-62	-62	-72	-114
床版打設完了直後のそり	0	-7	-18	-29	-52	-56	-68	-71	-72	-75	-77	-80	-84	-85	-86	-88	-88	-90	-94	-99	-114
完成時のそり	0	-16	-27	-38	-55	-58	-68	-70	-71	-75	-77	-80	-83	-84	-86	-90	-91	-98	-103	-107	-114

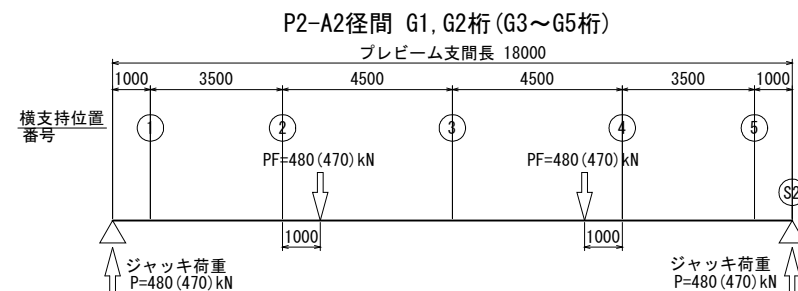
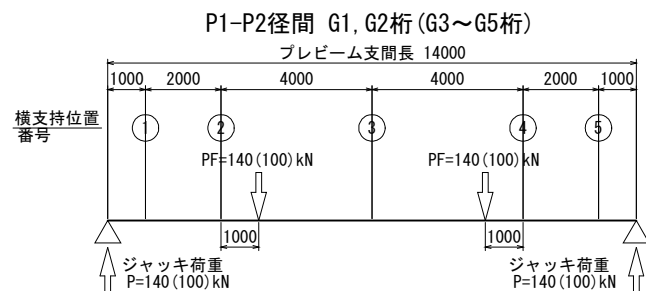
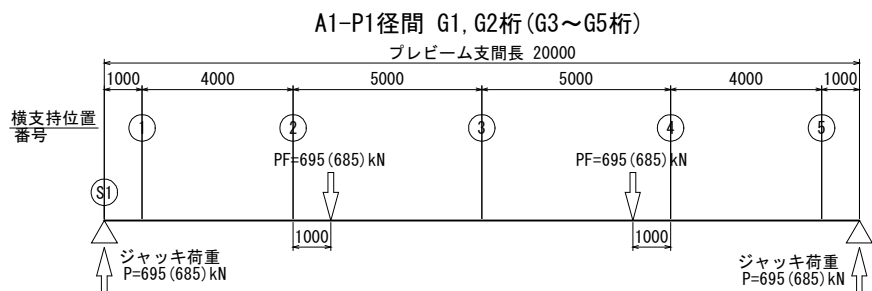
G2桁	S1	PF1-L	CL-1	PF1-R	PB1-E	J2	P1	J3	PB2-E	PF2-L	CL-2	PF2-R	PB2-E	J4	P2	J5	PB3-E	PF3-L	CL-3	PF3-R	S2
鋼桁製作そり	0	79	95	80	18	5	-21	-32	-34	-37	-38	-42	-47	-48	-45	-34	-27	17	22	5	-79
自重載荷前のそり	0	52	62	53	14	5	-21	-32	-34	-38	-40	-43	-47	-48	-45	-34	-31	-9	-11	-23	-79
架設完了時のそり	0	40	47	39	8	0	-21	-30	-32	-36	-38	-41	-45	-46	-45	-38	-36	-21	-24	-34	-79
床版打設完了直後のそり	0	5	3	0	-9	-12	-21	-25	-26	-30	-33	-36	-41	-42	-45	-47	-48	-51	-57	-62	-79
完成時のそり	0	-4	-7	-9	-13	-14	-21	-24	-25	-29	-33	-36	-40	-41	-45	-49	-51	-59	-65	-70	-79

G3桁	S1	PF1-L	CL-1	PF1-R	PB1-E	J2	P1	J3	PB2-E	PF2-L	CL-2	PF2-R	PB2-E	J4	P2	J5	PB3-E	PF3-L	CL-3	PF3-R	S2
鋼桁製作そり	0	62	63	36	-37	-50	-76	-86	-88	-91	-92	-95	-99	-98	-95	-82	-74	-25	-12	-24	-95
自重載荷前のそり	0	35	32	13	-40	-50	-76	-86	-88	-91	-92	-95	-99	-98	-95	-82	-78	-50	-44	-51	-95
架設完了時のそり	0	23	18	0	-45	-54	-76	-84	-86	-89	-90	-93	-97	-97	-95	-85	-82	-61	-56	-61	-95
床版打設完了直後のそり	0	-10	-21	-35	-59	-64	-76	-80	-81	-84	-86	-89	-93	-94	-95	-93	-93	-88	-87	-87	-95
完成時のそり	0	-19	-31	-44	-63	-66	-76	-78	-79	-83	-85	-88	-92	-93	-95	-95	-95	-95	-95	-95	-95

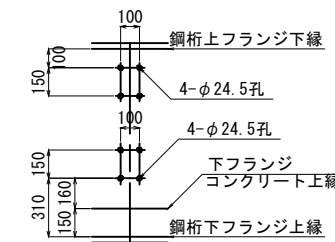
G4桁	S1	PF1-L	CL-1	PF1-R	PB1-E	J2	P1	J3	PB2-E	PF2-L	CL-2	PF2-R	PB2-E	J4	P2	J5	PB3-E	PF3-L	CL-3	PF3-R	S2
鋼桁製作そり	0	73	82	62	2	-8	-28	-40	-42	-46	-48	-52	-56	-56	-54	-42	-34	14	26	13	-60
自重載荷前のそり	0	46	51	38	-2	-8	-28	-40	-42	-46	-48	-52	-56	-56	-54	-42	-38	-11	-6	-14	-60
架設完了時のそり	0	35	37	26	-7	-11	-28	-38	-40	-44	-46	-50	-54	-55	-54	-45	-42	-22	-18	-24	-60
床版打設完了直後のそり	0	3	-1	-7	-19	-20	-28	-34	-35	-39	-42	-46	-50	-52	-54	-53	-53	-49	-49	-50	-60
完成時のそり	0	-6	-11	-15	-21	-22	-28	-32	-33	-38	-41	-45	-49	-51	-54	-55	-55	-56	-57	-58	-60

G5桁	S1	PF1-L	CL-1	PF1-R	PB1-E	J2	P1	J3	PB2-E	PF2-L	CL-2	PF2-R	PB2-E	J4	P2	J5	PB3-E	PF3-L	CL-3	PF3-R	S2
鋼桁製作そり	0	88	104	92	44	36	20	9	6	1	-2	-7	-10	-12	-11	1	8	53	65	52	-22
自重載荷前のそり	0	61	73	68	40	36	20	9	6	1	-2	-7	-10	-12	-11	1	4	28	33	25	-22
架設完了時のそり	0	50	60	57	36	33	20	10	8	3	0	-5	-9	-11	-11	-2	0	18	21	15	-22
床版打設完了直後のそり	0	16	20	23	24	25	20	14	13	8	4	-1	-6	-8	-11	-10	-11	-9	-10	-11	-22
完成時のそり	0	7	11	16	22	23	20	16	15	9	5	0	-5	-7	-11	-12	-13	-16	-18	-19	-22

プレフレクション時横支持位置



横支持装置取付け部詳細図 S=1:20



- 取付け部の鋼ウェブ高が900mm未満の場合は、下フランジ側の4-φ24.5孔は設けなくてもよい。
- ハンチプレートと横支持装置が干渉する場合はハンチプレートを切断して対処すること。
- 横支持装置の位置及び取付け部は、施工機材によっては変更してもよい。

R6~R8債務 実施設計

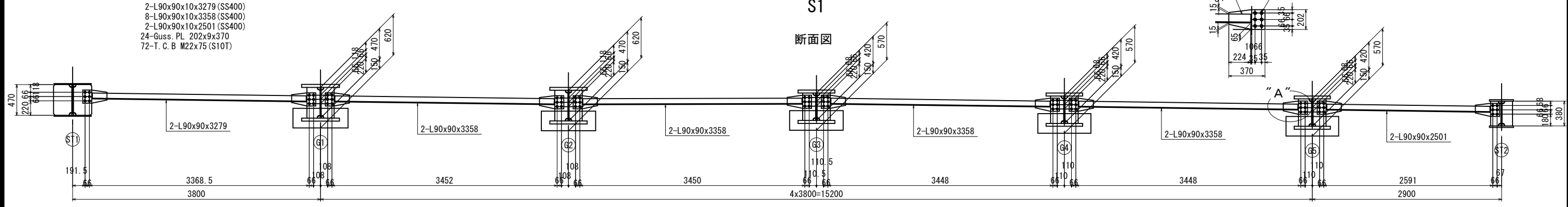
路線名	県道三代寺宮下線		
位置	鳥取市国府町中郷～宮下 (1工区) (補助交安)		
図名	キャンパー図		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47	葉中の内	36
令和6~8年度施行	鳥取県		
鳥取県土整備事務所			

※A3の場合：縮尺50%

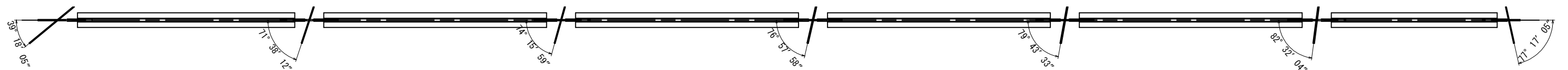
横桁配筋図 (その12) S=1:30

横桁鋼材取付詳細図

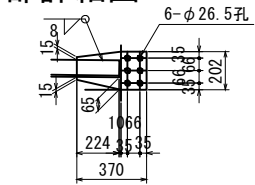
S1



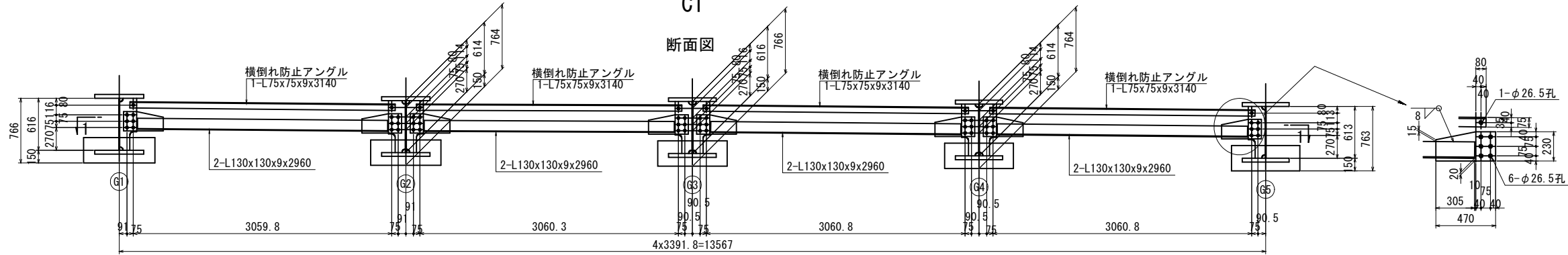
平面図



"A"部詳細図 S=1:20



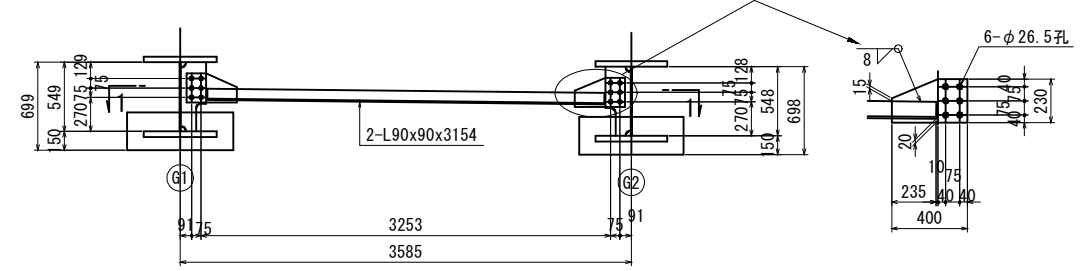
C1



8-L130x130x9x2960 (SS400)
4-L75x75x9x3140 (SS400)
16-Guss. PL 230x9x470
48-T. C. B M22x70 (S10T)
8-T. C. B M22x60 (S10T)

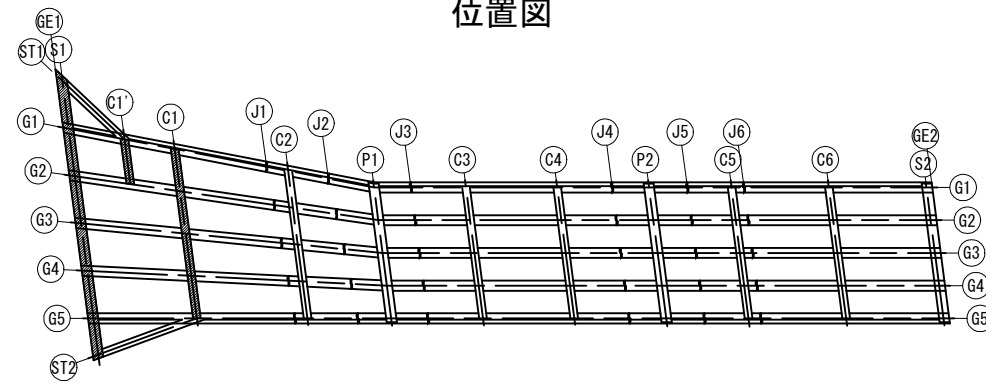
C1'

断面図



2-L90x90x10x3154 (SS400)
4-Guss. PL 230x9x400
12-T. C. B M22x70 (S10T)

位置図



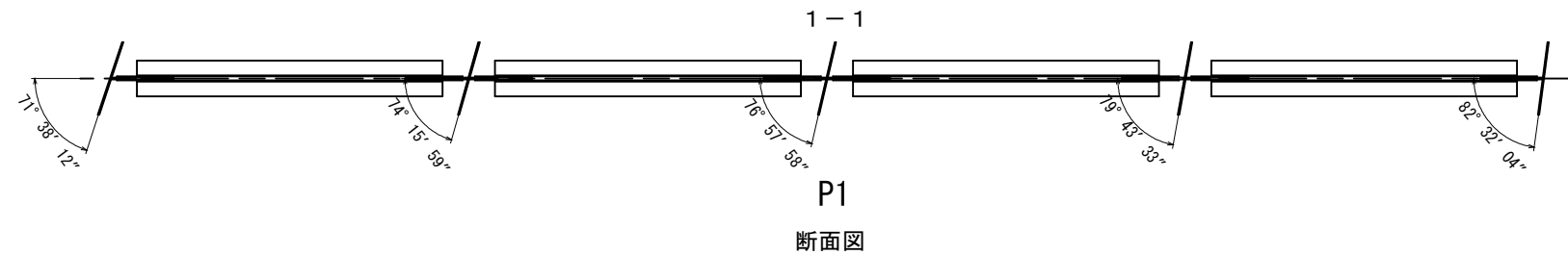
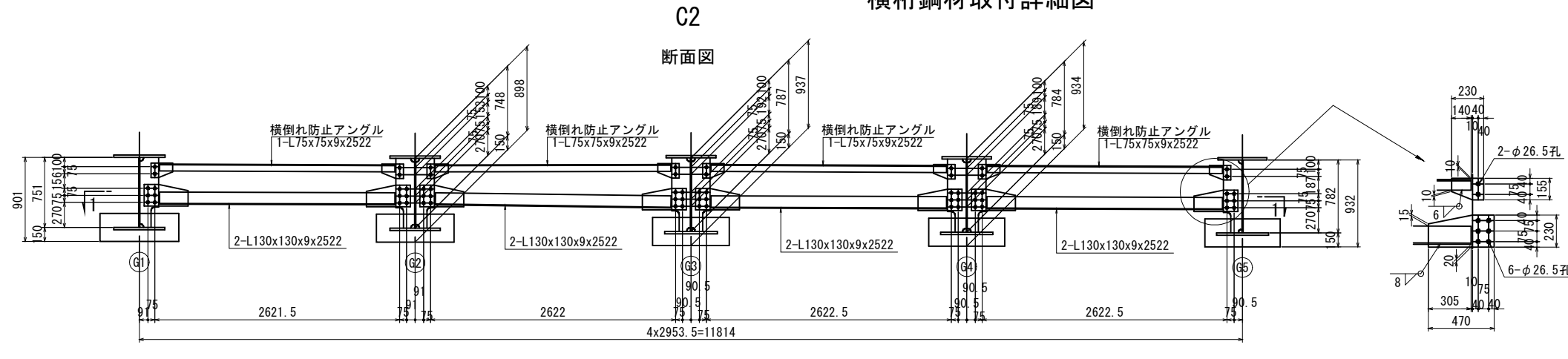
- 注: 1. 横桁コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
2. 鉄筋はSD345を使用する。
3. 特記無き横桁鋼材の材質は全てSM400Aとする。
4. 横桁鋼材の材料は1横桁線当たりを示す。

R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	横桁配筋図 (その12)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 38		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		
	※ A3の場合: 50%		

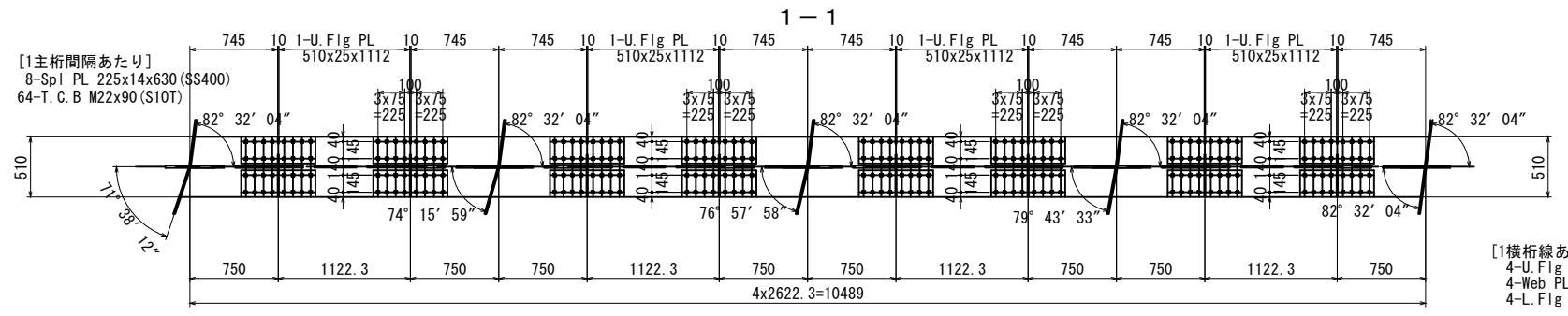
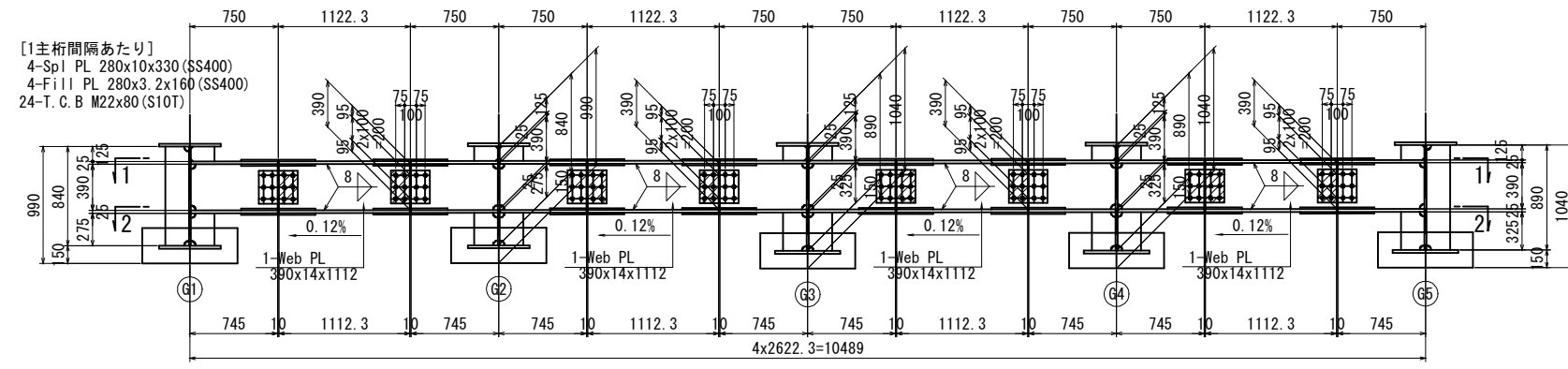
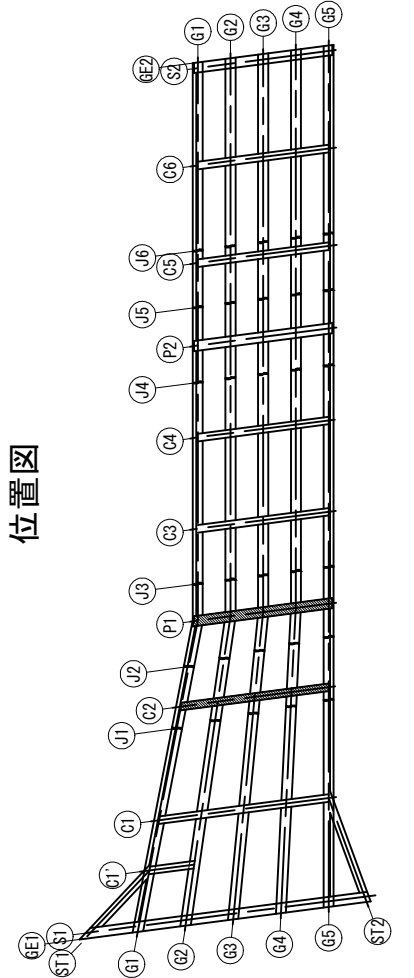
横桁配筋図 (その13) S=1:30

横桁鋼材取付詳細図



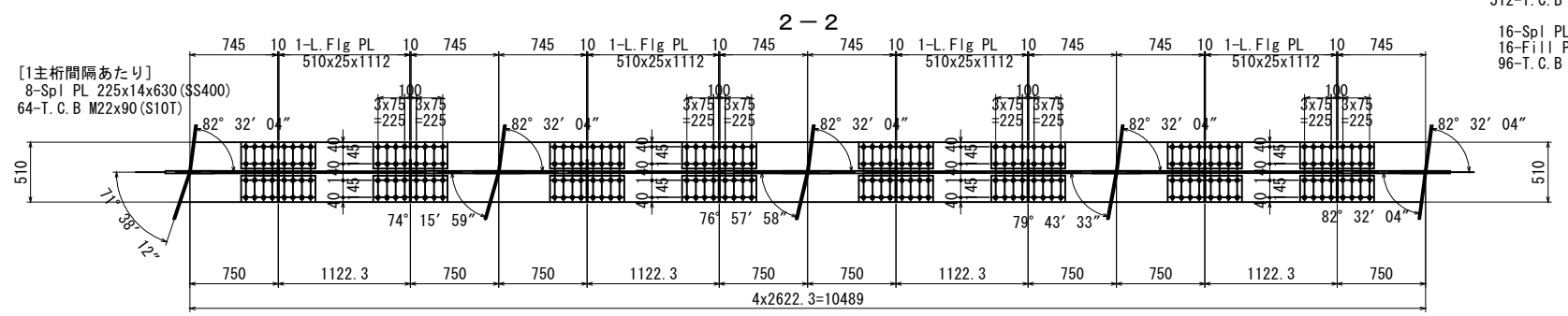
- 8-L130x130x9x2522 (SS400)
- 4-L75x75x9x2522 (SS400)
- 16-Guss. PL 230x9x470
- 8-Guss. PL 155x9x230
- 48-T. C. B M22x70 (S10T)
- 16-T. C. B M22x60 (S10T)

位置図



- [1横桁線あたり]
- 4-U. Fig PL 510x25x1112
 - 4-Web PL 390x14x1112
 - 4-L. Fig PL 510x25x1112
- 64-Spl PL 225x14x630 (SS400)
512-T. C. B M22x90 (S10T)
- 16-Spl PL 280x10x330 (SS400)
16-Fill PL 280x3.2x160 (SS400)
96-T. C. B M22x80 (S10T)

- 注: 1. 横桁コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30N/mm^2$
2. 鉄筋はSD345を使用する。
3. 特記無き横桁鋼材の材質は全てSM400Aとする。
4. 横桁鋼材の材料は1横桁線当たりを示す。

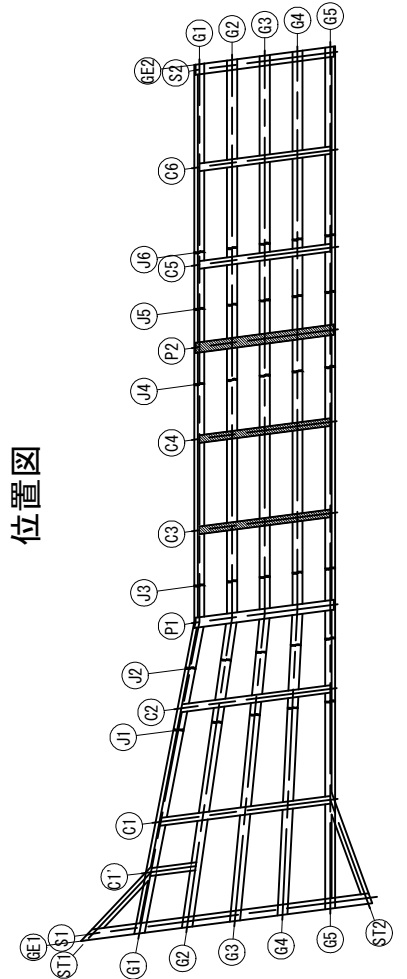
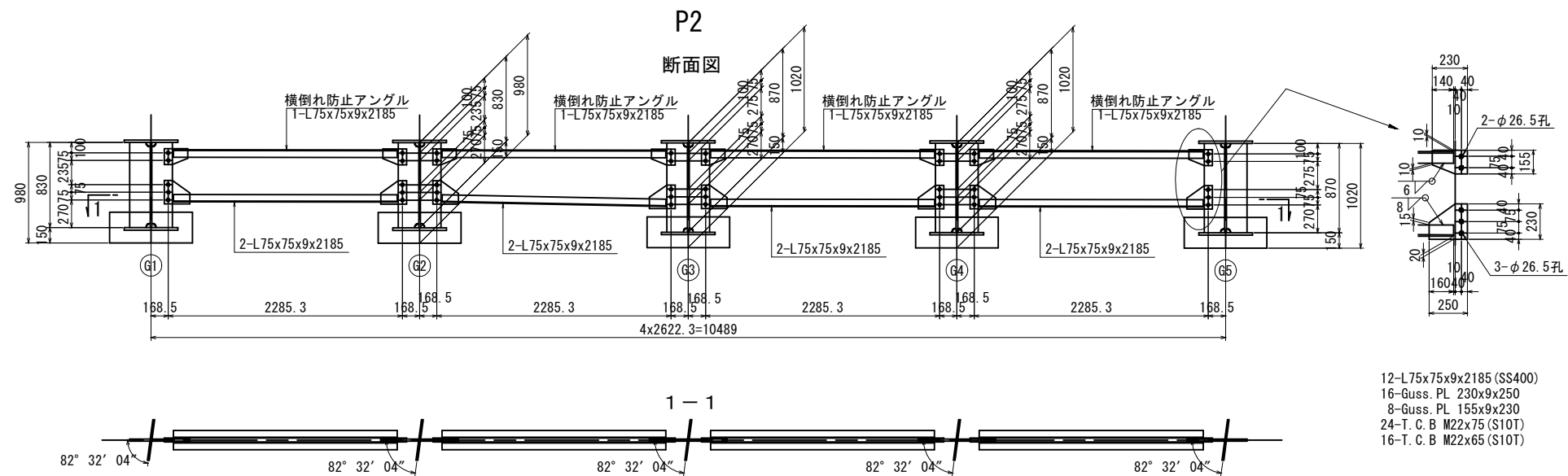
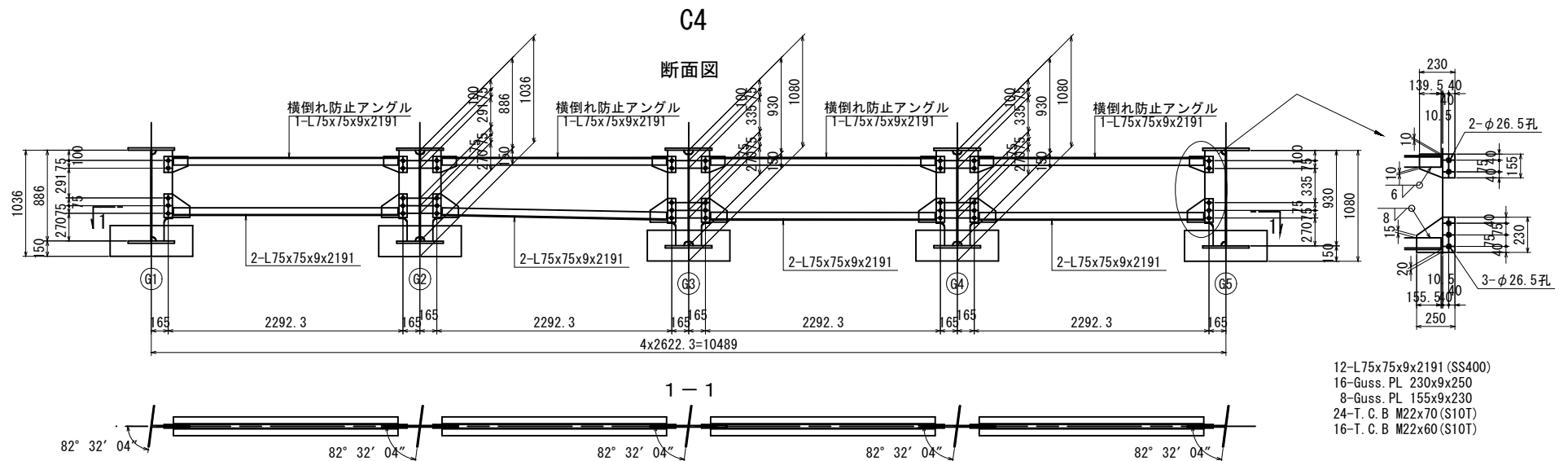
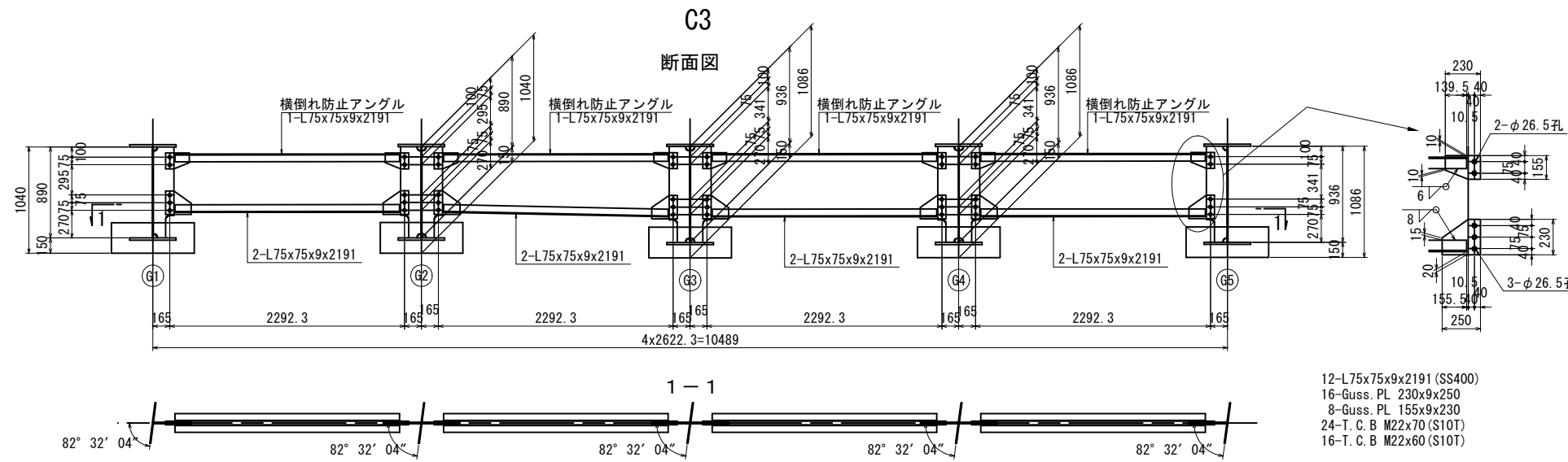


R6~R8債務(公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中細橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	横桁配筋図(その13)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 39		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

横桁配筋図 (その14) S=1:30

横桁鋼材取付詳細図



- 注: 1. 横桁コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
2. 鉄筋はSD345を使用する。
3. 特記無き横桁鋼材の材質は全てSM400Aとする。
4. 横桁鋼材の材料は1横桁線当たりを示す。

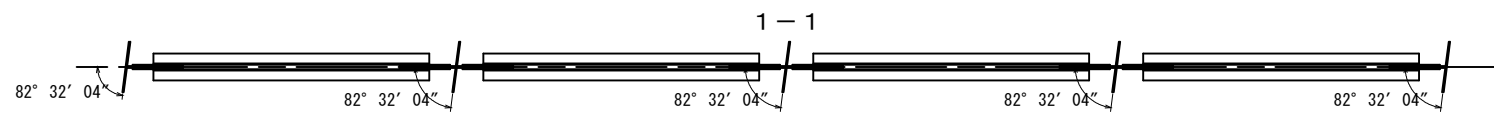
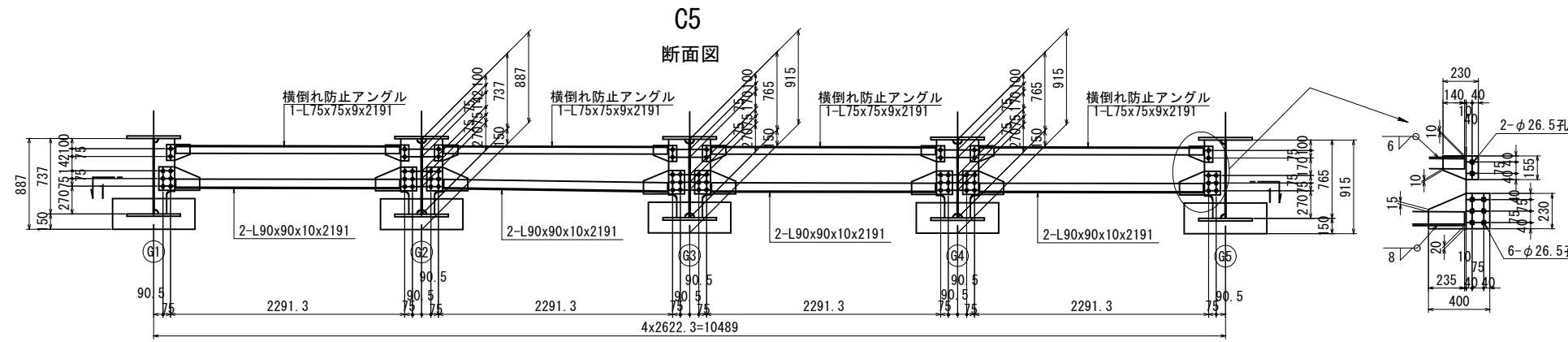
R6~R8債務 (公) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事 (1工区)(補助交安)		
図名	横桁配筋図(その14)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 40		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

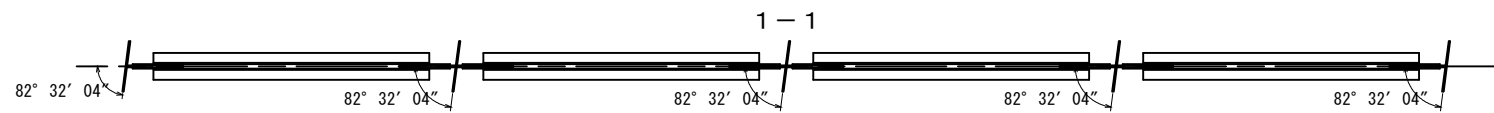
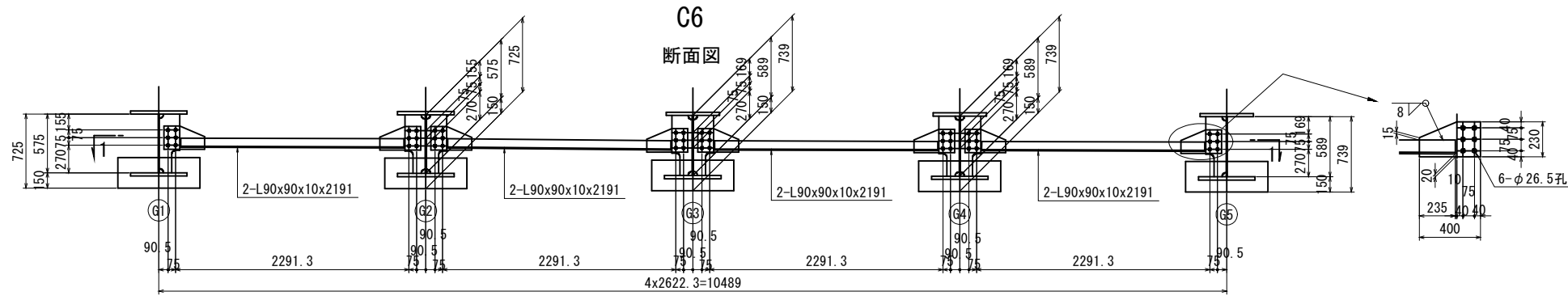
※A3の場合: 50%

横桁配筋図 (その15) S=1:30

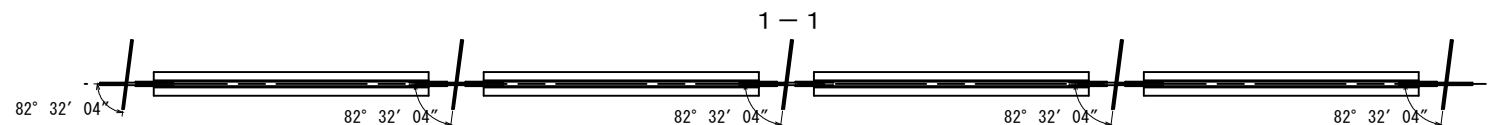
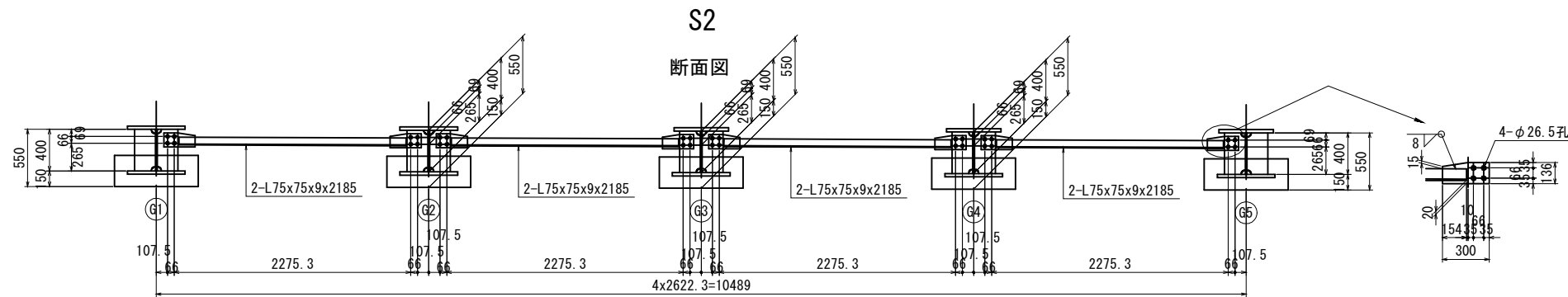
横桁鋼材取付詳細図



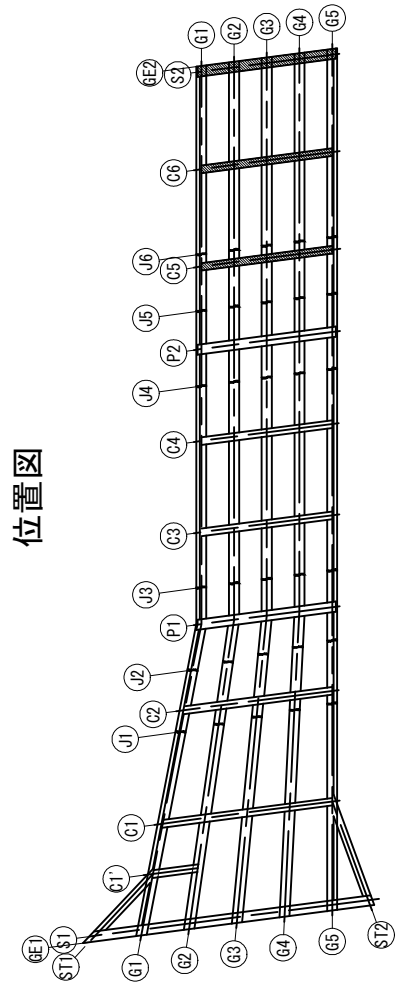
8-L90x90x10x2191 (SS400)
 4-L75x75x9x2191 (SS400)
 16-Guss. PL 230x9x400
 8-Guss. PL 155x9x230
 48-T. C. B M22x70 (S10T)
 16-T. C. B M22x60 (S10T)



8-L90x90x10x2191 (SS400)
 16-Guss. PL 230x9x400
 48-T. C. B M22x70 (S10T)



8-L75x75x9x2185 (SS400)
 16-Guss. PL 136x9x300
 32-T. C. B M22x75 (S10T)



位置図

注: 1. 横桁コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30N/mm^2$
 2. 鉄筋はSD345を使用する。
 3. 特記無き横桁鋼材の材質は全てSM400Aとする。
 4. 横桁鋼材の材料は1横桁線当たりを示す。

R6~R8債務 (公共) 実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線 (中細橋) 橋梁上部工事 (1工区) (補助交安)		
図名	横桁配筋図 (その15)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 41		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※ A3の場合: 50%

支承詳細図(その1)

(A1) 可動ゴム支承装置(弾性荷重支持板)

設計条件

反力(kN)		A1
最大反力	Rmax	950
最大反力(回転照査用)	Rmax2	750
死荷重反力	RD	540
照査荷重	R1L	205
最大水平力	橋軸方向	RHeq1
	橋軸直角方向	RHeq2
	サイドブロック	RHeq3
上向きの地震力	Ru	-162
変位量(mm)		
照査荷重時の変位量	δcL	0.466
回転変位量	δr	0.383
水平変位量	常時・橋軸方向	$\Delta L1$
	地震時・橋軸方向	$\Delta Le1$
	地震時・橋軸直角方向	$\Delta Le2$
性能		
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR-G10
圧縮ばね定数(kN/mm)	Kv	440
試験変位量	せん断ひずみ(%)	γS
	変位量(mm)	UB

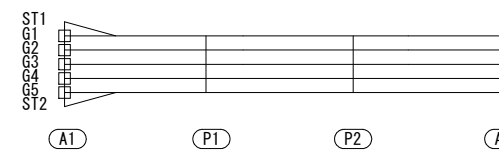
材料表(1組当り)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	弾性荷重支持板	NR, SS400, PTFE	1	19.9	NR(天然ゴム)
2	ソールプレート	SM490A	1	155.7	
3	スライディングプレート	SM490A, SUS316	1	181.7	
4	ベースプレート	SM490A	1	247.5	
5	ストッパー	SM490A or SCW480N	1	22.0	
6	アンカーバー・ナット×2, ワッシャー×2	強度区分 8.8	4	30.0	
7	アンカーボルト	S35CN, SR235	4	47.4	
8	サイドブロック	SM490A or SCW480N	2	83.1	
10	ストッパーボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	4	0.7	
11	サイドブロックボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	16	9.0	
12	上沓取付ボルト, ワッシャー	強度区分 10.9	14	3.0	
13	アイボルト	SS400	-	-	M12, M16
14	化粧ボルト, ワッシャー	強度区分 4.8	4	-	M16×25
合計				800.0	(kg)

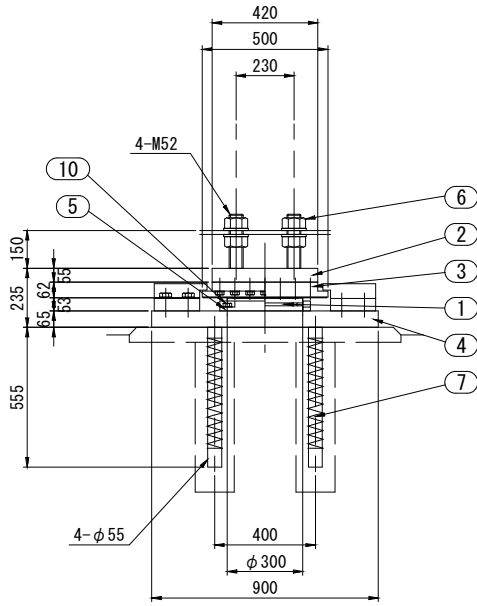
- ※1 道路橋支保便覧準拠。
- ※2 使用材料は道路橋支保便覧2.9に適合。
- ※3 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※4 □部品はBBPコート(Zn, Al, Si複合被膜)とする。
- ※5 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※6 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※7 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。

- 10 ストッパーボルト, ワッシャー M20 x 35 強度区分 8.8
- 11 サイドブロックボルト, ワッシャー M27 x 80 強度区分 8.8
- 12 上沓取付ボルト, ワッシャー M20 x 55 強度区分 10.9

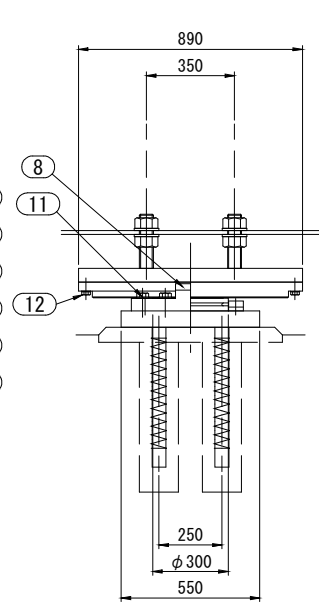
位置図



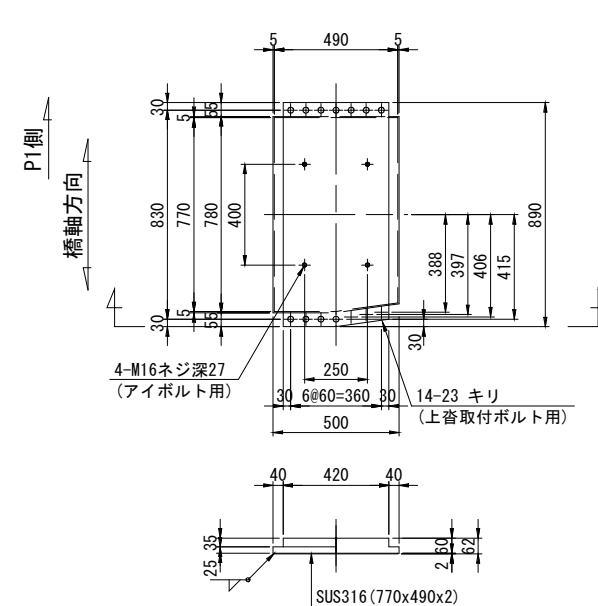
断面図 S=1:15
(橋軸直角方向)



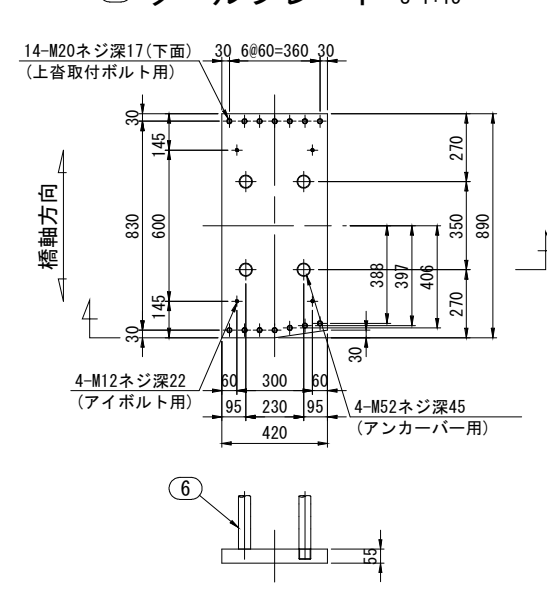
側面図 S=1:15
(橋軸方向)



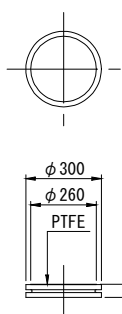
③ スライディングプレート S=1:15



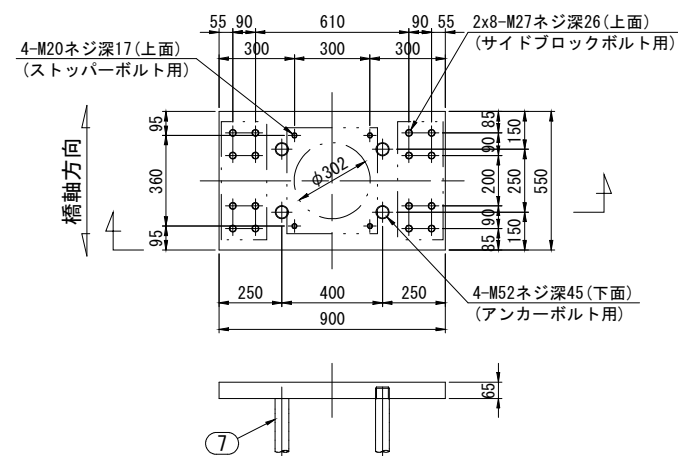
② ソールプレート S=1:15



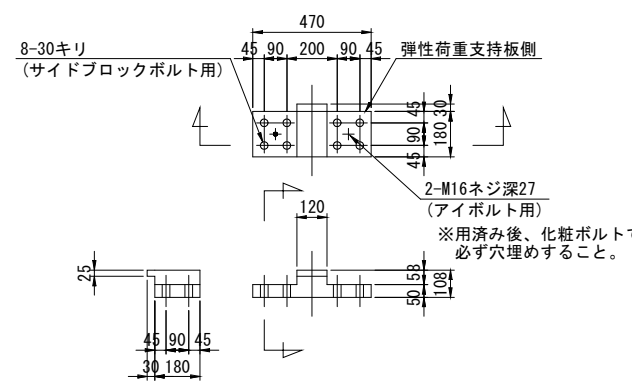
① 弾性荷重支持板 S=1:15
(1000KN用)



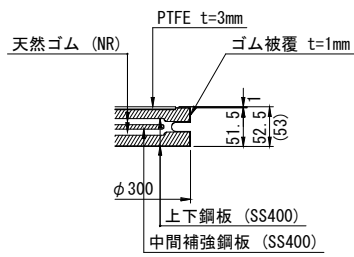
④ ベースプレート S=1:15



⑧ サイドブロック S=1:15



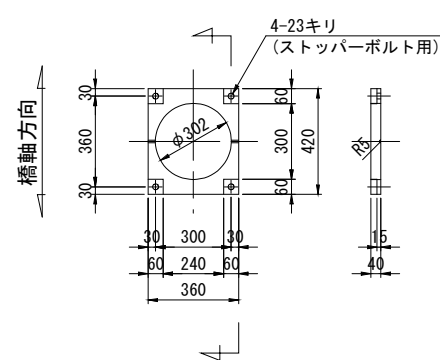
荷重支持板詳細図 S=1:15



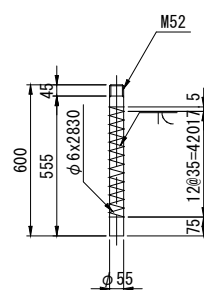
水切り溝詳細図 S=1:3



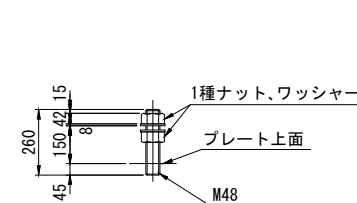
⑤ ストッパー S=1:15



⑦ アンカーボルト S=1:15



⑥ アンカーバー S=1:15



R6~R8債務(公)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	支承詳細図(その1)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47	葉中の内	42
令和6~8年度施行	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

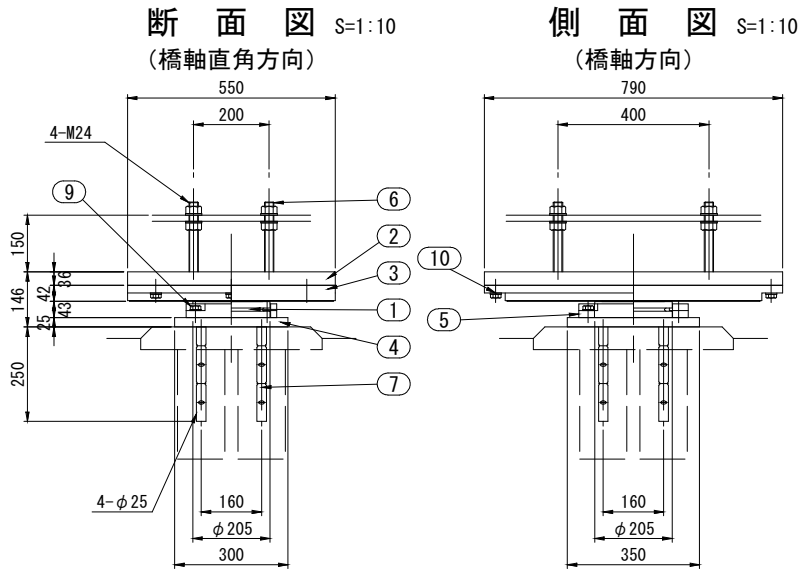
※A3の場合:縮尺50%

支 承 詳 細 図 (その2)

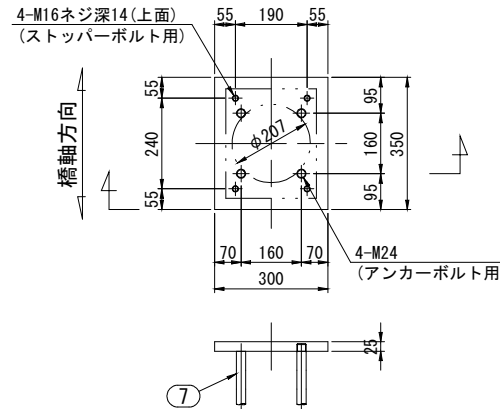
(A1ST1) (A1ST2) 可動ゴム支承装置 (弾性荷重支持板)

設 計 条 件

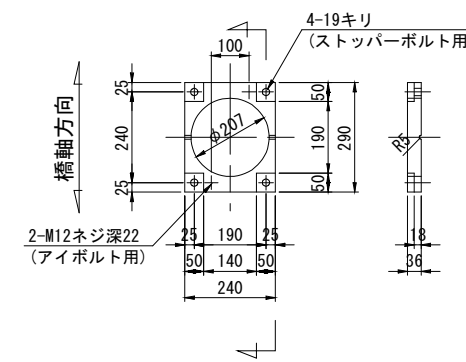
反 力 (kN)		A1	
最大反力	Rmax	260	
最大反力 (回転照査用)	Rmax2	240	
死荷重反力	RD	230	
照査荷重	R1L	15	
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	26
	橋軸直角方向	RHeq2	23
	サイドブロック	RHeq3	-
上向きの地震力		Ru	-
変位量 (mm)			
照査荷重時の変位量	δcL	0.083	
回転変位量	δr	0.242	
水平変位量	常時・橋軸方向	$\Delta L1$	23
	地震時・橋軸方向	$\Delta Le1$	249
	地震時・橋軸直角方向	$\Delta Le2$	-
性 能			
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR-G10	
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	180	
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	-
	変位量 (mm)	UB	-



④ ベースプレート S=1:10



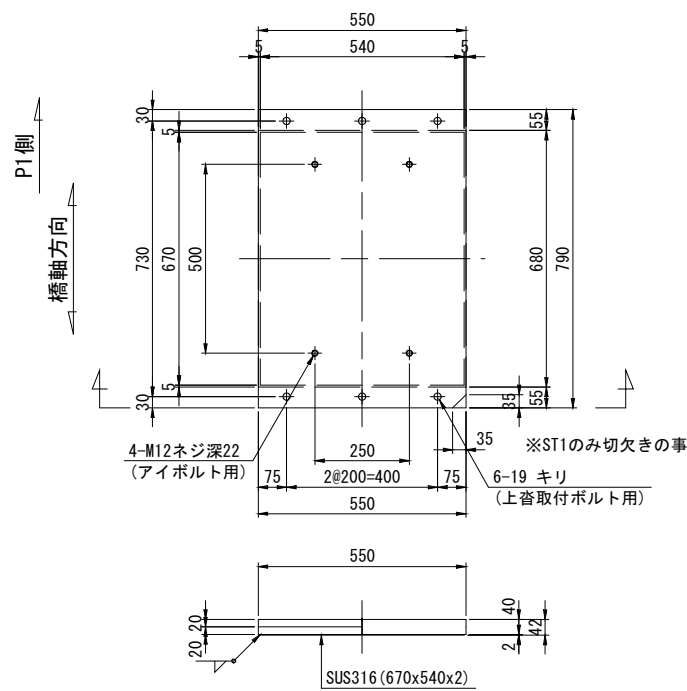
⑤ ストッパー S=1:10



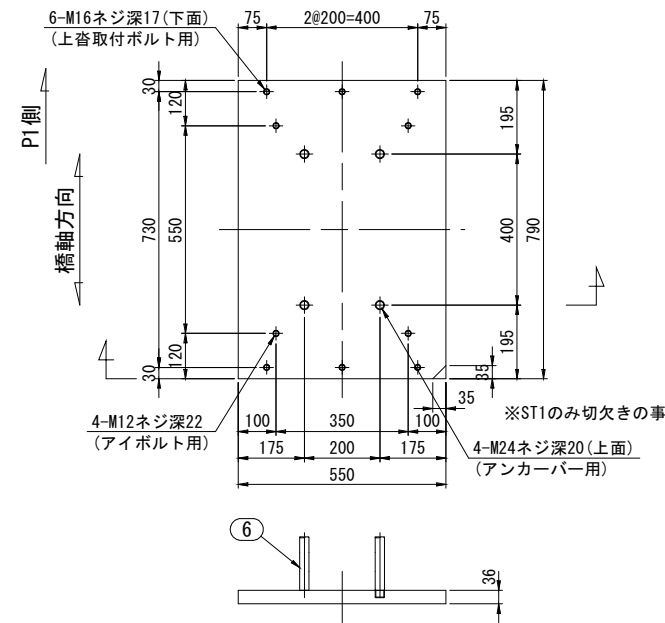
水切り溝詳細図 S=1:3



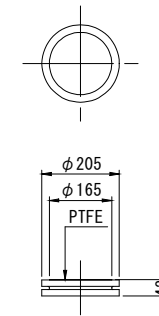
③ スライディングプレート S=1:10



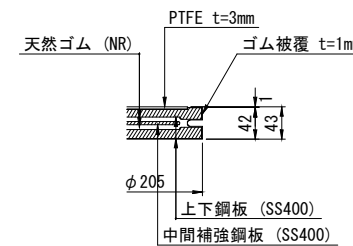
② ソールプレート S=1:10



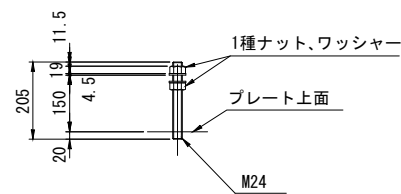
① 弾性荷重支持板 S=1:10 (400kN用)



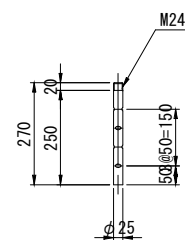
荷重支持板詳細図 S=1:5



⑥ アンカーバー S=1:10



⑦ アンカーボルト S=1:10



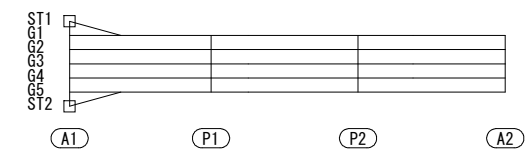
材 料 表 (1組当り)

部番	部 品 名 称	材 質	個数	重量(kg)	備 考
1	弾性荷重支持板	NR, SS400, PTFE	1	7.7	NR(天然ゴム)
②	ソールプレート	SM490A	1	122.3	
③	スライディングプレート	SM490A, SUS316	1	132.4	
④	ベースプレート	SM490A	1	20.1	
⑤	ストッパー	SM490A or SCW480N	1	8.6	
6	アンカーバー, ナットx2, ワッシャーx2	強度区分 8.8	4	4.5	
7	アンカーボルト	S35CN	4	4.2	
9	ストッパーボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	4	0.3	
10	上沓取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	6	0.7	
11	アイボルト	SS400	-	-	M12
合計				300.8	(kg)

- ※1 道路橋支保便覧準拠。
- ※2 使用材料は道路橋支保便覧2.9に適合。
- ※3 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※4 □部品はBBPコート (Zn, Al, Si複合被膜) とする。
- ※5 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※6 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※7 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。

- ⑨ ストッパーボルト, ワッシャー M16 x 35 強度区分 8.8
- ⑩ 上沓取付ボルト, ワッシャー M16 x 40 強度区分 8.8

位 置 図



R6~R8債務(公共) 実施設計

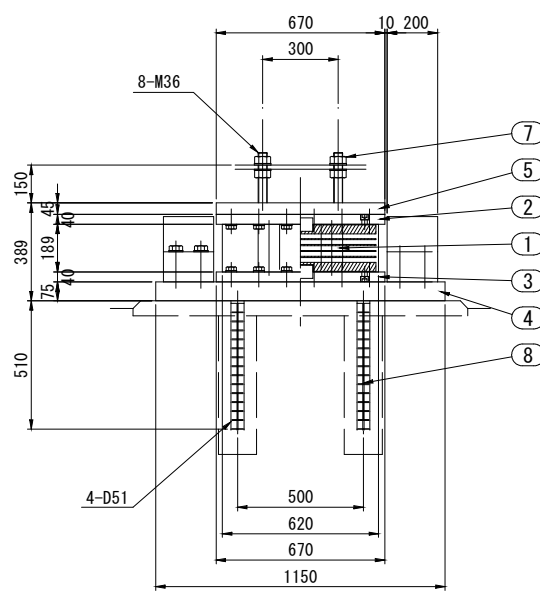
路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	支承詳細図(その2)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 43		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 50%

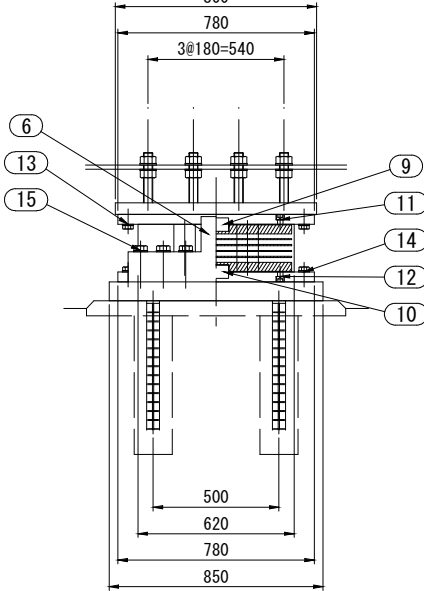
支承詳細図(その3)

(P1) (P2) 免震ゴム支承(LRB)

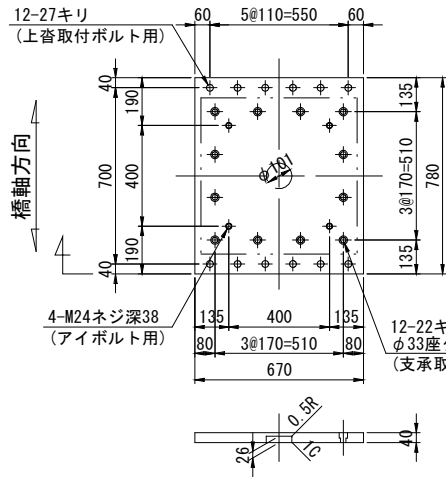
断面図 S=1:15
(橋軸直角方向)



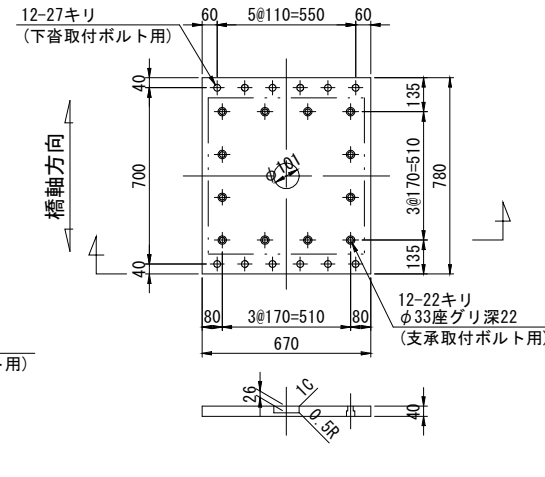
側面図 S=1:15
(橋軸方向)



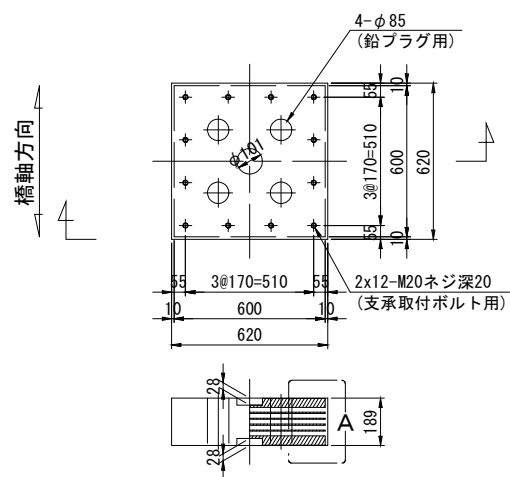
② 上沓 S=1:15



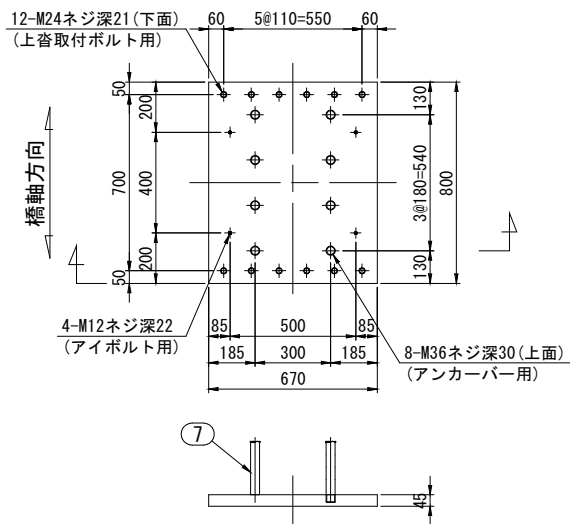
③ 下沓 S=1:15



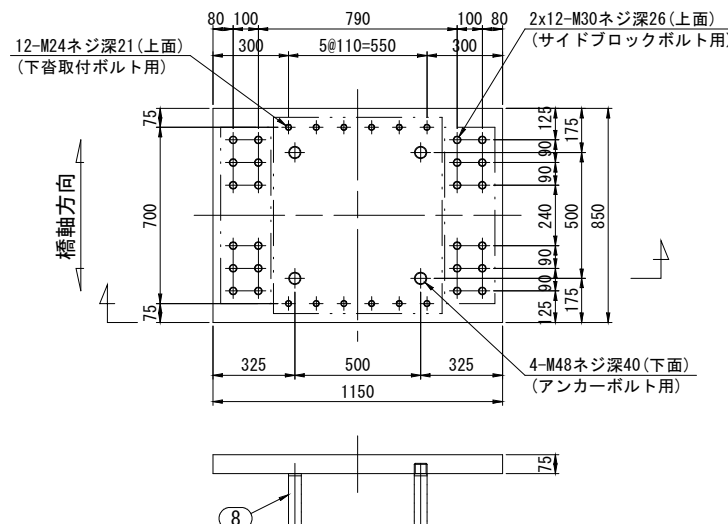
① ゴム支承 S=1:15



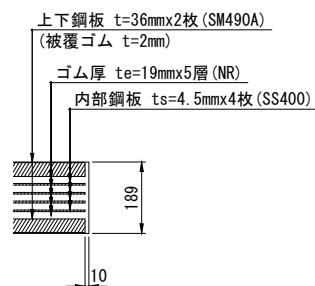
⑤ ソールプレート S=1:15



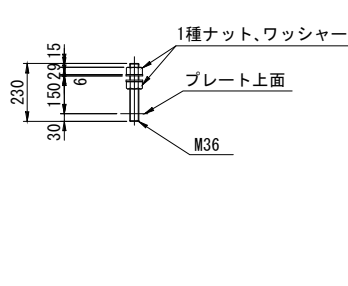
④ ベースプレート S=1:15



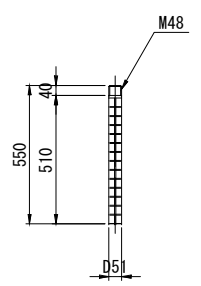
A部詳細図 S=1:10



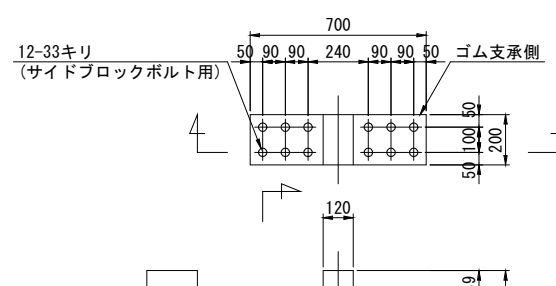
⑦ アンカーバー S=1:15



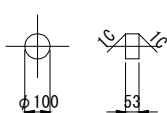
⑧ アンカーボルト S=1:15



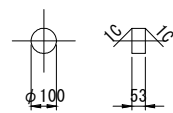
⑥ サイドブロック S=1:15



⑨ せん断キー 上 用 S=1:15



⑩ せん断キー 下 用 S=1:15



設計条件

反力 (kN)		P1	P2
最大反力	Rmax	1830	1650
最大反力 (回転照査用)	Rmax2	1610	1410
死荷重反力	RD	1110	1020
照査荷重	R1L	-	-
最大水平力	橋軸方向	RHeq1	800
	橋軸直角方向	RHeq2	796
	サイドブロック	RHeq3	796
上向きの地震力	Ru	-333	-306
変位量 (mm)			
照査荷重時の変位量	δcL	-	-
回転変位量	δr	0.561	0.561
水平変位量	常時・橋軸方向	ΔL1	5
	地震時・橋軸方向	ΔLe1	176
	地震時・橋軸直角方向	ΔLe2	-
性能			
ゴムの種類及び呼び	材料-G	NR-G12	NR-G12
等価剛性 (kN/mm)	KB	4.602	4.602
等価減衰定数 (%)	hB	14.8	14.8
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS	175
	変位量 (mm)	UB	167
1次形状係数	S1	7.40	7.40
2次形状係数	S2	6.32	6.32
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	1419	1419

材料表 (1組当り)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	ゴム支承	NR, SS400, SM490A, Pb	1	339.6	NR(天然ゴム)
②	上沓	SM490A	1	157.9	
③	下沓	SM490A	1	157.9	
④	ベースプレート	SM490A	1	568.8	
⑤	ソールプレート	SM490A	1	186.5	
⑥	サイドブロック	SM490A or SCW480N	2	296.9	
7	アンカーバー、ナット×2、ワッシャー×2	強度区分 8.8	8	22.8	
8	アンカーボルト	SD345	4	35.0	
⑨	せん断キー	SM490A or S35CN	1	3.3	上 用
⑩	せん断キー	SM490A or S35CN	1	3.3	下 用
11	支承取付ボルト(六角穴付)	強度区分 12.9	12	1.8	上 用
12	支承取付ボルト(六角穴付)	強度区分 12.9	12	1.8	下 用
13	上沓取付ボルト、ワッシャー	強度区分 8.8	12	4.4	
14	下沓取付ボルト、ワッシャー	強度区分 8.8	12	4.4	
15	サイドブロックボルト、ワッシャー	強度区分 8.8	24	26.5	
16	アイボルト	SS400	-	-	M12, M24
合計				1813.0	(kg)

- ※1 道路橋支承便覧準拠。
- ※2 使用材料は道路橋支承便覧2.9に適合。
- ※3 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※4 □部品はBBPコート (Zn, Al, Si 複合被膜) とする。
- ※5 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※6 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※7 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。
- ※8 六角穴付きボルトは、黒色酸化皮膜処理とする。

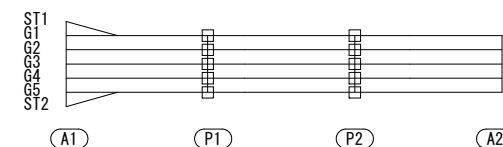
- ⑪ 支承取付ボルト(六角穴付) M20 x 40 強度区分 12.9 (上 用)
- ⑫ 支承取付ボルト(六角穴付) M20 x 40 強度区分 12.9 (下 用)
- ⑬ 上沓取付ボルト、ワッシャー M24 x 65 強度区分 8.8
- ⑭ 下沓取付ボルト、ワッシャー M24 x 65 強度区分 8.8
- ⑮ サイドブロックボルト、ワッシャー M30 x 150 強度区分 8.8

R6~R8債務(公)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事(1工区)(補助交安)		
図名	支承詳細図(その3)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47	葉中の内	44
令和6~8年度施行		鳥取県	
鳥取県土整備事務所			

※A3の場合: 縮尺50%

位置図



支承詳細図(その4)

(A2) 可動ゴム支承装置(弾性荷重支持板)

設計条件

反力 (kN)		A2
最大反力	Rmax	700
最大反力(回転照査用)	Rmax2	540
死荷重反力	RD	390
照査荷重	R1L	155
最大水平力	橋軸方向	RHeq1
	橋軸直角方向	RHeq2
	サイドブロック	RHeq3
上向きの地震力	Ru	-117
変位量 (mm)		
照査荷重時の変位量	δcL	0.431
回転変位量	δr	0.333
水平変位量	常時・橋軸方向	$\Delta L1$
	地震時・橋軸方向	$\Delta Le1$
	地震時・橋軸直角方向	$\Delta Le2$
性能		
ゴムの種類及び呼び	材料・G	NR-G10
圧縮ばね定数 (kN/mm)	Kv	360
試験変位量	せん断ひずみ (%)	γS
	変位量 (mm)	UB

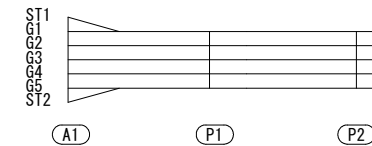
材料表 (1組当り)

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
1	弾性荷重支持板	NR, SS400, PTFE	1	14.0	NR(天然ゴム)
2	ソールプレート	SM490A	1	106.9	
3	スライディングプレート	SM490A, SUS316	1	153.5	
4	ベースプレート	SM490A	1	169.1	
5	ストッパー	SM490A or SCW480N	1	16.1	
6	アンカーナット×2, ワッシャー×2	強度区分 8.8	8	22.8	
7	アンカーボルト	SD345	4	35.0	
8	サイドブロック	SM490A or SCW480N	2	59.8	
10	ストッパーボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	4	0.3	
11	サイドブロックボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	16	6.2	
12	上畚取付ボルト, ワッシャー	強度区分 8.8	12	2.6	
13	アイボルト	SS400	-	-	M12, M16
14	化粧ボルト, ワッシャー	強度区分 4.8	4	-	M16×25
合計				586.3	(kg)

- ※1 道路橋支承便覧準拠。
- ※2 使用材料は道路橋支承便覧2.9に適合。
- ※3 部番を○で囲んだ部品は溶融亜鉛めっきとする。
JIS H 8641 HDZ55、ボルト類はHDZ35とする。
- ※4 口部品はBBPコート (Zn, Al, Si複合被膜) とする。
- ※5 ゴム支承の重量は施工上の参考重量を示す。
- ※6 製作・施工に必要なアイボルト穴は適宜設けること。
- ※7 アイボルト穴は用済み後穴埋めのこと。

- ⑩ ストッパーボルト, ワッシャー M16 x 35 強度区分 8.8
- ⑪ サイドブロックボルト, ワッシャー M24 x 70 強度区分 8.8
- ⑫ 上畚取付ボルト, ワッシャー M20 x 55 強度区分 8.8

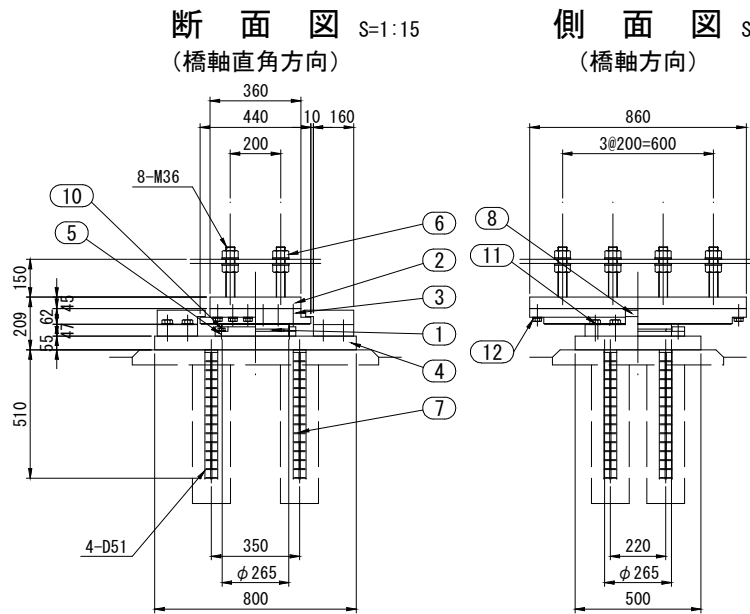
位置図



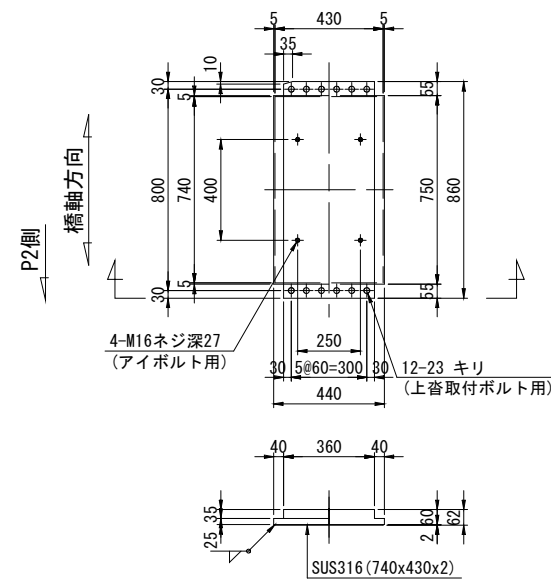
R6~R8債務(公)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事 (1工区)(補助交安)		
図名	支承詳細図(その4)		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47	葉中の内	45
令和6~8年度施行	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

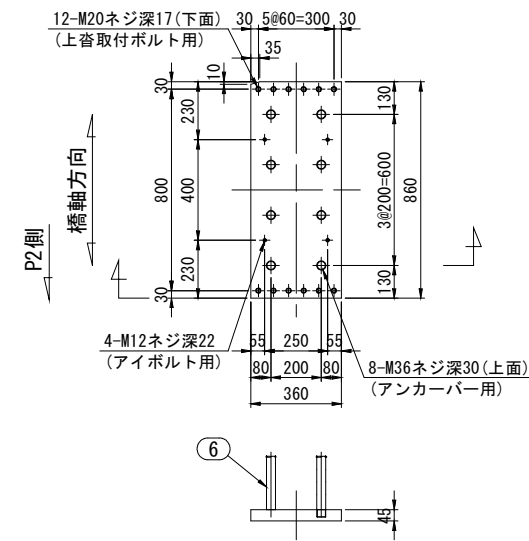
※A3の場合: 縮尺50%



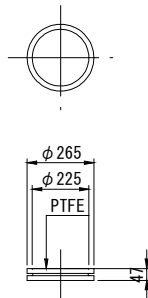
③ スライディングプレート S=1:15



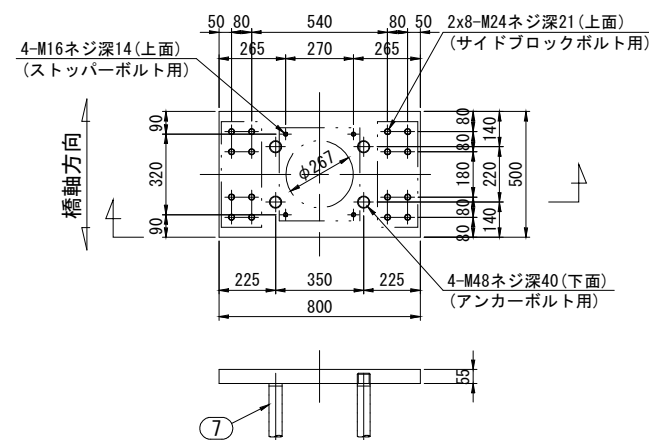
② ソールプレート S=1:15



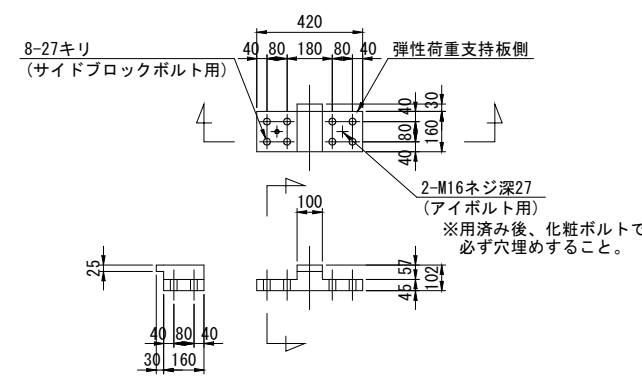
① 弾性荷重支持板 S=1:15
(750KN用)



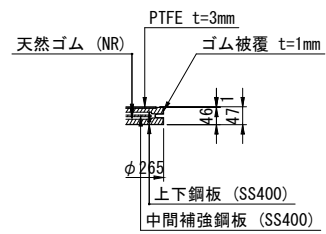
④ ベースプレート S=1:15



⑧ サイドブロック S=1:15



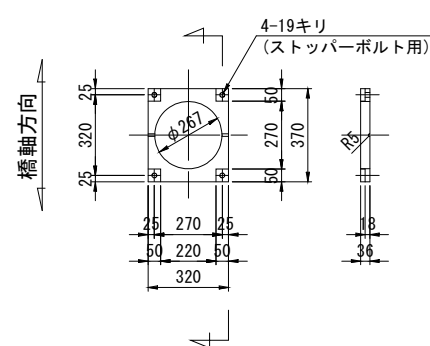
荷重支持板詳細図 S=1:10



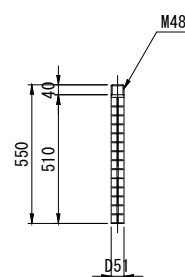
水切り溝詳細図 S=1:3



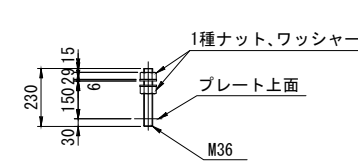
⑤ ストッパー S=1:15



⑦ アンカーボルト S=1:15



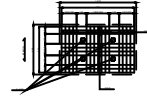
⑥ アンカーナット S=1:15



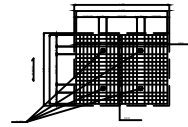
A1橋台支承格子鉄筋 (桁)



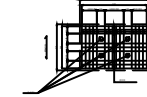
A1橋台支承格子鉄筋



P1・P2橋脚支承格子鉄筋



A2橋台支承格子鉄筋



A1橋台支承格子鉄筋 (桁) 鉄筋質量表 1箇所当たり

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
①	D10	400	7	0.56	0.22	2	
②	D10	350	8	0.56	0.20	2	
合計						D10 S0295A	4kg

P1・P2橋脚支承格子鉄筋 鉄筋質量表 1箇所当たり

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
①	D10	1210	23	0.56	0.68	16	
②	D10	910	17	0.56	0.51	9	
合計						D10 S0295A	25kg

A2橋台支承格子鉄筋 鉄筋質量表 1箇所当たり

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
①	D10	860	16	0.56	0.48	7	
②	D10	560	9	0.56	0.51	5	
合計						D10 S0295A	12kg

A1橋台支承格子鉄筋 鉄筋質量表 1箇所当たり

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
①	D10	610	17	0.56	0.34	6	
②	D10	960	10	0.56	0.54	5	
合計						D10 S0295A	11kg

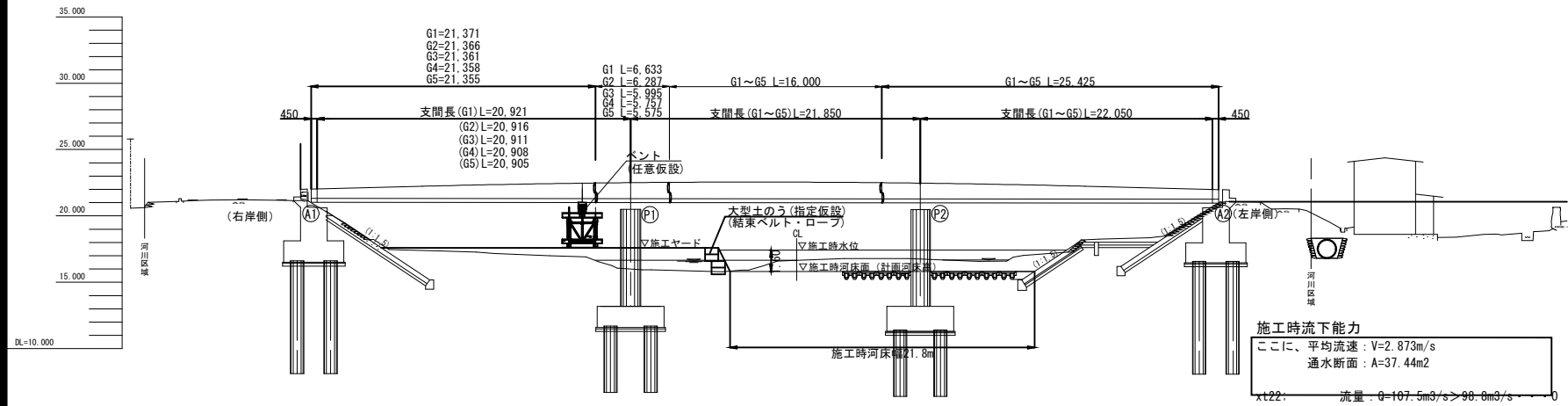
R6~R8債務(公共)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事 (1工区)(補助交安)		
図名	支承格子鉄筋図		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 46		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合:50%

上部工仮設図

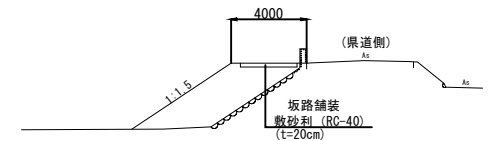
側面図 s=1:250



平面図 s=1:500



工事用坂路 S=1:200



R6~R8債務(公)実施設計

路線名	県道三代寺宮下線		
	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁上部工事 (1工区)(補助交安)		
図名	上部工仮設図		
位置	鳥取市国府町中郷~宮下		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 47 葉中の内 47		
令和6~8年度施工	鳥取県		
	鳥取県土整備事務所		

※A3の場合: 50%